

平成19年度版

数字で見る図書館活動

— 概要と統計 —

調布市立図書館

平成19年度版

— 概要と統計 —

調布市立図書館の基本方針及び運営方針

1 基本方針

調布市立図書館は、分館網の整備・充実をすすめることにより、いつでも、どこでも、だれでも気軽に利用できる市民の書斎であり続けるとともに、地域に根ざした市民文化の創造に寄与するため、市民の参加と協働を得て、積極的な図書館活動を展開する。

2 運営方針

- (1) 市民の豊かな読書生活を保障し、調査・研究を支援する機能をさらに発展させるとともに、新しい情報通信技術の活用により、市民のための「地域の情報拠点」として、市民生活に役立つ図書館をめざす。
- (2) 子どもに良い読書環境を提供するために、全館に質の高い図書を揃え、図書館内外のあらゆる機会をとらえて、積極的な児童サービスを展開する。
- (3) 図書館を利用するうえで、困難な条件にある高齢者や障がい者などを支援するとともに、一層の情報バリアフリー化をすすめる。
- (4) 文化創造の拠点として積極的に図書館活動を展開し、市民の身近なところで文化事業を実施する。また、読書団体との連携により、読書推進事業に取り組む。
- (5) 図書館活動に市民の意向を反映するために、図書館協議会や利用者の懇談会などでの意見を尊重するとともに、図書館ボランティアの充実を図るなど、市民との協働による図書館運営を推進する。
- (6) 図書館サービスの発展を保障するために、職員に対する継続的研修を行い、司書業務に係る専門的資質の向上に努める。

平成17年1月27日

目次

I 調布市の概況	1
1 人口	1
2 予算及び決算	3
II 図書館の概況	5
1 平成19年度の事業	6
2 図書館配置図	7
3 施設概況	8
4 各館の概要	10
III 図書館協議会	14
IV 図書館活動状況	16
1 利用の状況	16
(1) 個人貸出	16
(2) 団体貸出	17
(3) 予約・リクエスト・相互貸借	22
(4) 弁償・督促	24
(5) 入館者数	25
2 レファレンスサービス	26
(1) レファレンス受付件数	26
(2) 電子情報の提供	26
(3) ビジネス・仕事支援サービス	27
(4) 地域資料	28
(5) 映画資料	29
3 視聴覚資料室	30
4 子どもへのサービス	31
(1) 全館的事业	31
(2) 各館の事業	34
(3) 発行物	38
5 ハンディキャップサービス	39
(1) 利用者数の推移	39
(2) 音訳サービス	39
(3) 点訳サービス	41
(4) 大活字本提供サービス	41
(5) 宅配サービス	41
(6) 子どもへのハンディキャップサービス	42
(7) 広報活動	43
(8) その他	44

6	分館におけるサービス	45
(1)	具体的なサービス	45
(2)	分館の課題	45
(3)	分館の活動報告	46
7	事業	47
(1)	広報活動	47
(2)	読書啓発事業	49
(3)	図書館ボランティア活動	52
(4)	図書館における地域情報化事業	53
(5)	京王線沿線七市図書館連携事業	54
(6)	市民からの意見	55
8	蔵書の状況	57
(1)	資料選定・収集体制	57
(2)	所蔵資料	57
(3)	蔵書管理・蔵書点検	60
(4)	寄贈・リサイクル	60
9	研修	61
(1)	職員研修	61
(2)	実習生の受入れ	61
V	統計	62
1	図書館活動10年間の推移	62
2	年度別・町別有効登録者数	64
3	年度別・館別有効登録者数	65
4	年度別個人貸出数の推移	66
5	年度別予約件数の推移	67
6	連絡方法別予約件数の推移	67
7	館別受入冊数(購入・寄贈)・除籍冊数	68
VI	資料	70
1	平成19年度のあゆみ	70
2	平成19年度の工事・修繕関係の記録	71
3	職員体制	72
4	年度別職員数の推移	74
5	開館日数と開館時間	76
6	条例・規則等	79
○	調布市立図書館条例	79
○	調布市立図書館条例施行規則	82
○	調布市立図書館処務規程	86
○	資料の収集・保存・除籍に関する方針	90

I 調布市の概況

昭和30年、調布町と神代町が合併して調布市が誕生し、平成17年に市政施行50周年を迎えました。

調布市は、東京都のほぼ中央(離島を除く。)、多摩地区の南東に位置し、都心部へ約24キロメートルの距離にあります。市域の広がり、東西7キロメートル、南北5.7キロメートル、面積21.53キロ平方メートルで、東京都全体の約1パーセントに当たります。市の東西方向には京王線と甲州街道が走り、ほぼ北東から西南にかけては中央自動車道が横断しています。新宿まで、東へ15キロメートル、京王線の特急で15分という典型的な近郊住宅都市です。

平成17年1月1日を基準日とした人口推計によると、今後も人口は増え続け、平成37年にはピークの223,000人になることが予測されています。

地形は、北に向かって高台となる段丘で、武蔵野段丘と立川段丘に広がっています。土地の高度は、神代植物公園北方の台地が海拔56メートルで最も高く、南の多摩川沿いの染地が海拔24メートルで最も低くなっています。



位置(市役所)

北緯35度38分 東経139度32分

1 人口

平成20年3月31日現在、調布市には外国人登録者を含む217,105人が住み、人口密度は10,083人/㎢です。増減を見ると、ここ数年は微増の傾向にあります。

平成19年度は、転入15,740人、転出14,041人、出生2,006人、死亡1,393人、外国人登録者149人の増加、その他の増減で結果として前年度と比較して人口は、2,625人の増加をみました。

過去5年間の人口推移 (人)

年度	男	女	合 計
15	104,767	103,941	208,708
16	105,861	105,891	211,752
17	106,361	106,950	213,311
18	106,752	107,728	214,480
19	107,884	109,221	217,105

※ 数値は、各年度の3月31日現在です。

町別人口 平成20年3月31日現在 (人)

町 名	人 口	町 名	人 口
飛 田 給	7,362	入 間 町	7,130
上 石 原	10,268	仙 川 町	5,684
調 布 ケ 丘	8,872	緑 ケ 丘	7,447
下 石 原	8,103	野 水	110
小 島 町	8,906	西 町	169
布 田	12,655	若 葉 町	5,919
国 領 町	24,763	調 布 ケ 丘	9,420
染 地	15,941	深 大 寺 元 町	4,315
多 摩 川	13,992	深 大 寺 北 町	6,359
佐 須 町	5,295	深 大 寺 東 町	10,653
柴 崎	8,168	深 大 寺 南 町	4,397
菊 野 台	9,097	八 雲 台	2,765
東つつじヶ丘	5,050		
西つつじヶ丘	14,265	合 計	217,105

外国人登録 平成20年3月31日現在 (人)

国 籍	人 口	国 籍	人 口
朝 鮮 ・ 韓 国	1,217	マレーシア	47
中 国	1,283	ベトナム	85
フィリピン	323	スリランカ	34
米 国	167	フランス	29
タ イ	87	イ ラ ン	13
英 国	44	ド イ ツ	20
インドネシア	58	イ タ リ ア	10
オーストラリア	22	そ の 他	364
ブ ラ ジ ル	31		
カ ナ ダ	45	合 計	3,879

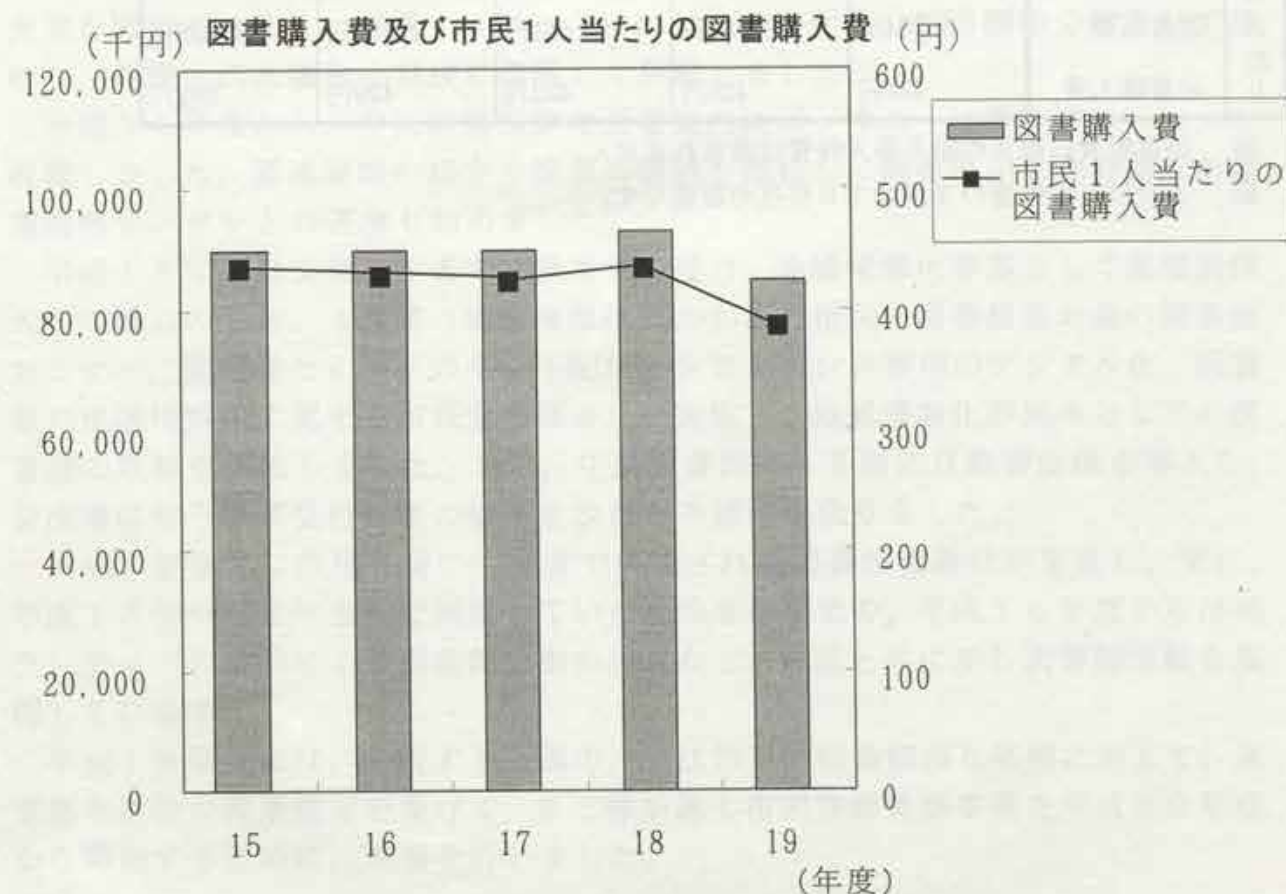
2 予算及び決算

図書館費の平成19年度当初予算額は527,128千円で、平成18年度に比べ全体で21,132千円の減となりました。視聴覚資料室の開室準備が終了し、平成19年度から運営を開始したことによる準備費の減額がその大きな要因となっていますが、厳しい財政事情の中で図書購入費の予算も減額することとなり、7,000千円減の85,000千円となりました。

一方、平成20年度の当初予算額は560,116千円で、前年度当初予算に比べ32,988千円の増となりました。これは、図書館施設の安全性向上を図るため、国領・神代・宮の下・富士見分館の耐震補強工事費を計上していることが大きな要因となっています。この工事実施を最優先とするため、図書購入費については5,000千円の減で80,000千円となりました。

図書購入費の予算額及び決算額の年度別推移

項 目	年 度	15	16	17	18	19	20
図書購入費予算額(千円)		90,000	90,000	90,000	92,000	85,000	80,000
図書購入費決算額(千円)		90,000	90,000	90,000	92,000	85,137	
市民1人当たりの図書購入費(円)		431	425	422	429	392	



年度別決算額の推移

(千円)

科 目	年 度	15	16	17	18	19当初予算	20当初予算
市費総額		65,051,632	70,551,078	68,008,944	72,274,463	72,410,000	74,140,000
教育費		7,087,536	7,915,675	7,615,985	7,317,352	7,589,863	9,257,287
教育費の市費に占める割合		10.9%	11.2%	11.2%	10.1%	10.5%	12.5%
図書館費		685,467	583,694	550,625	534,662	527,128	560,116
(図書購入費)		90,000	90,000	90,000	92,000	85,000	80,000
(その他)		595,467	493,694	460,625	442,662	442,128	480,116
図書館費の市費に占める割合		1.1%	0.8%	0.8%	0.7%	0.7%	0.8%
図書館費の教育費に占める割合		9.7%	7.4%	7.2%	7.3%	6.9%	6.1%
人 口		208,708人	211,752人	213,311人	214,480人	217,105人	
人 口 一 人 当 たり	市費	311,687円	333,178円	318,825円	336,975円	333,525円	
	教育費	33,959円	36,251円	35,704円	34,117円	34,959円	
	図書館費	3,284円	2,757円	2,581円	2,493円	2,428円	
	図書購入費	431円	425円	422円	429円	392円	

※ 図書館費に職員の給与等人件費は含まれません。

※ 人口は、各年度の3月31日現在の数値です。

II 図書館の概況

調布市立図書館は、昭和41年6月の中央館（当時）開館以来、資料の提供と各種事業の実施によって図書館活動の充実を図ってきました。身近な学習活動の場として分館網の整備に取り組み、人口2万人に1館、半径800mに1館、二つの小学校区に1館の3原則のもと、昭和44年には分館第1号の国領分館を開館しました。以降年次的に分館を開館し、昭和57年、10館目の佐須分館開館により、本市における分館網の所期の目的を達成しました。

平成7年10月には「調布市文化会館たづくり」内に現在の中央図書館を開館し、規模の拡大と通年開館、午後8時30分までの夜間開館を実施し、調布市立図書館網のシステム・センターとしての役割を担うとともに、第一線の図書館としてのサービス拡充を図る体制を整備しました。

平成3年度に導入を開始した電算システムを平成13年10月に入れ替えたことにより、インターネットによる全館の蔵書検索が可能になり、平成14年4月からはインターネットによる予約受付を開始しました。同年11月からは予約の確保連絡を電子メールでも行うようになりました。また、情報化社会への移行を踏まえて、平成13年10月には中央図書館参考図書室と子ども室に、利用者用インターネット接続パソコンを設置し、翌年分館にも導入するなど、データベースの提供と併せて、図書館における情報検索環境の向上にも取り組んでいます。

分館においても、平成11年10月からは第3日曜日・祝日の開館を開始し、翌年以降も順次4月から9月まで（夏季期間）の水・金曜日の開館時間を午後6時まで延長、また開館時刻を1時間早めて午前9時からにするなど、サービスの充実を図っています。平成14年9月には、つつじヶ丘分館が調和分館として移転し、新築された調和小学校に併設して開館しました。

平成15年度から、中央図書館参考図書室内にビジネス・仕事支援コーナーを設置しました。関連資料の紹介や情報の提供を開始し、調布市商工会や調布市産業振興センターとの連携も始めました。

平成16年度は文部科学省の事業委託を受け、地域情報化事業として電気通信大学の協力のもと、4事業（地域情報化にかかわる市民・図書館員対象の図書館セミナー、図書館セミナーのネット配信、レファレンス事例のデジタル化、図書館の地域情報化に関する市民意識調査）を実施し、地域情報化の拠点としての図書館の取組を開始しました。また、中央図書館4・5階に自動貸出機を導入し、貸出増に伴う相談受付体制の低下を改善する措置を取りました。

平成7年9月に市民各層の代表者で構成される図書館協議会が発足し、更に、平成13年から毎年全館で開催している利用者懇談会や、平成15年度からはボランティアの参加による図書館活動の充実など、市民と共に歩む図書館活動を展開しています。

平成19年度には、隣接する三鷹市、狛江市との図書館相互利用に加えて、東京都市長会の政策提言を受けて、京王線沿線七市図書館連携事業を平成20年度から開始するために、準備を行いました。

1 平成19年度の事業

平成17年7月に「文字・活字文化振興法」が制定され、自治体における公共図書館の活動が推奨される中、「調布市立図書館の基本方針及び運営方針」（平成17年1月）のもとに、多様化し質的にも高度化する市民の要求にこたえるため、図書館の基本事業である資料の収集及び提供、そして調査支援のほかに次の事業を実施しました。

(1) 市民との協働による地域情報化の推進

「調布市地域情報化基本計画」に基づき、市民の参加と協力を得て、まちの情報を収集・発信する事業を拡充し、地域情報化の拠点としての活動を平成18年度に引き続き実施しました。

(2) 「子どもの読書活動推進計画」事業の推進

平成18年4月に策定した「調布市子ども読書活動推進計画」に基づき、図書館における子どもへのサービスの一層の充実を図るとともに、学校や関係機関との連携を強め、健康推進課との連携によるブックスタート事業の充実など、子どもの読書環境の整備に努めました。

(3) 分館事業の充実

地域の子どもたちのためのより良い読書環境づくりに努め、高齢の利用者にとっても、より使いやすい図書館になるよう、サービス内容の充実を図りました。市民の身近な図書館として、周辺地域の情報を収集・提供し、地域の情報拠点としての役割を発揮できるよう、それぞれの分館が独自の事業にも取り組みました。

(4) ビジネス・仕事支援の充実

ビジネスや仕事に役立つデータベースなどによる情報提供の充実と併せて調布市産業振興センターの事業に際し、関連資料のリストを作成、配布するなどの協力を行いました。

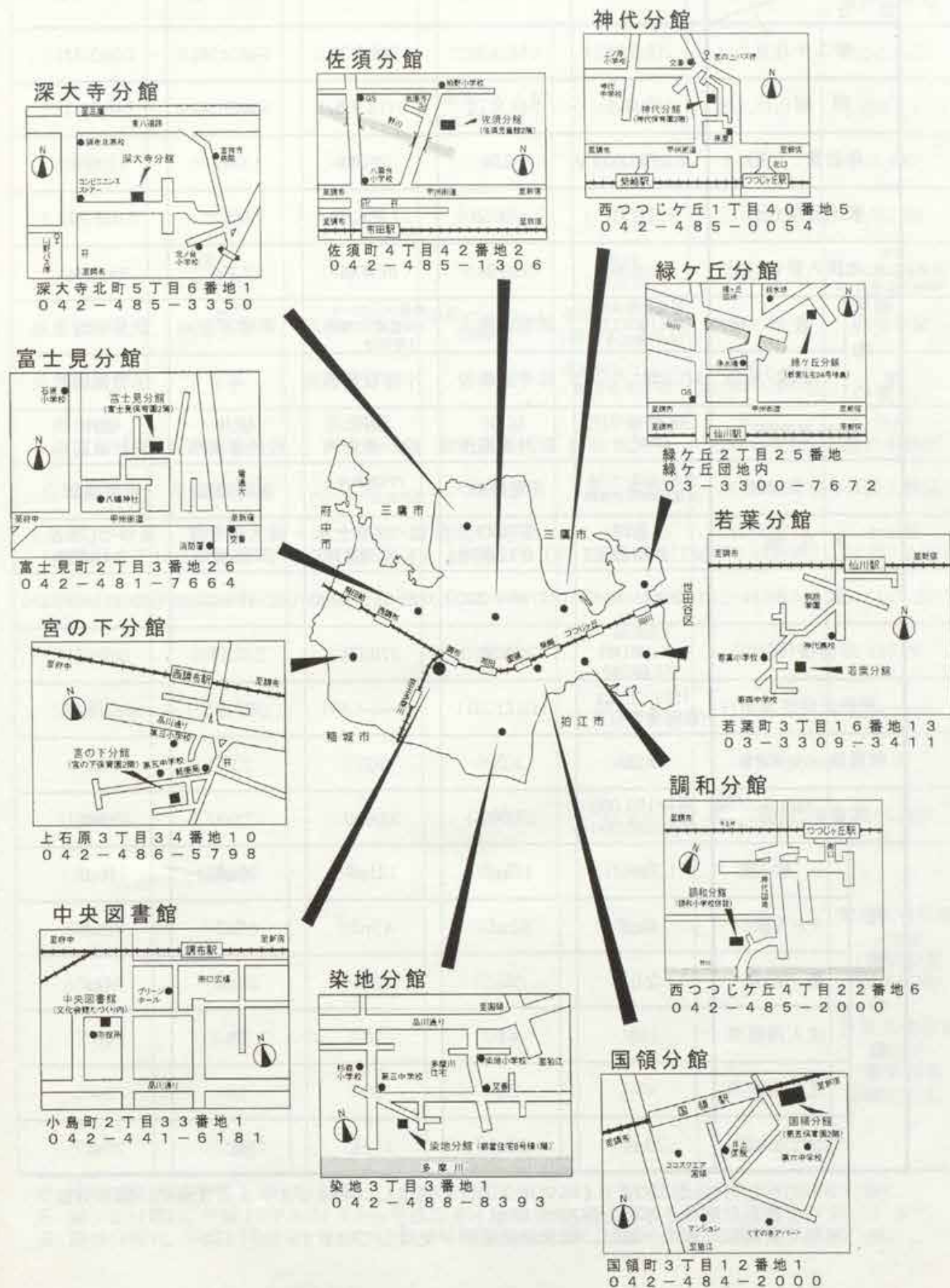
(5) 視聴覚資料室運営の開始

4月から中央図書館6階に視聴覚資料室を開設しました。インターネットによる検索、予約、分館での貸出し・返却ができるようになりました。

(6) ハンディキャップサービスの充実

音訳・点訳・宅配等のサービスの充実を図り、録音図書のデジタル化を進めました。また、平成18年度に実施した「布の絵本」作成ボランティア養成講座受講者の活動を支援しながら、「布の絵本」製作を進め、蔵書の充実を図りました。

2 図書館配置図



3 施設概況

館 別		中 央	国 領	調 和	深大寺	神 代
区 分						
竣工年月日		H7.2.28	S44.3.31	H14.7.30	S46.2.28	S46.3.31
開 館 日		H7.10.1	S44.8.14	H14.9.3	S46.7.24	S46.10.1
建設費(千円)		23,793,000	9,120	100,386	13,800	17,080
敷地面積(㎡)		6,531.91	1,454.59	13,286.00	798.22	1,985.77
土地購入費(千円)		借地等	53,100	市有地	27,497	84,000
構 造	構 造	鉄筋13階建の地下1階および4～7階部分	鉄筋の階上	鉄筋コンクリート3階建地下1階の1階部分	鉄骨平家	鉄筋の階上
	併設・単独	文化会館たづくり内	保育園併設	小学校併設	単	保育園併設
設計事務所		建築モード研究所	桜井設計事務所	横河設計事務所	桜井設計事務所	桜井設計事務所
工事請負会社		鹿島・大成・フジタ林建設共同企業体	高尾建設	PFI事業体(三井物産グループ)	増岡建設	増岡建設
所 在 地		小島町2丁目33番地1	国領町3丁目12番地1	西つつじヶ丘4丁目22番地6	深大寺北町5丁目6番地1	西つつじヶ丘1丁目40番地5
電 話		042-441-6181	042-484-2000	042-485-2000	042-485-3350	042-485-0054
床面積(㎡)		4,366.60 3,611.15(専) 755.45(共)	324.30	379.00	257.11	363.62
最終改修年月日		H19.2.23 (視聴覚資料室)	H2.11.30	—	S63.8.1	S63.12.28
職員数(有資格者数)		39(25)	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)
蔵書能力(冊)		開架150,000 閉架250,000	37,000	38,000	32,000	33,000
施 設 の 概 況	一 般 室	1,350㎡	175㎡	131㎡	90㎡	140㎡
	子ども室	140㎡	91㎡	43㎡	63㎡	68㎡
	集 会 室	なし	なし	なし	28㎡	34㎡
	成人用座席	139	44	36	18	46
	児童用座席	43	23	26	18	26
	おはなし室	35㎡	20㎡	11㎡	なし	25㎡

※ つつじヶ丘分館は、平成14年7月21日に閉館し、平成14年9月3日に、調和分館として新たに調和小学校と併設で開館しました。
 ※ 高架下資料保存庫の一部は、総務部総務課が使用しています。

(専) 専用部分 (共) 共用部分

(平成20年3月31日現在)

宮の下	緑ヶ丘	富士見	若 葉	染 地	佐 須	(高架下) 資料保存庫
S47.3.31	S49.3.30	S49.3.30	S50.3.31	S55.5.19	S57.3.31	S60.3.15
S47.7.24	S49.7.20	S49.7.20	児童室S50.4.12 成人室S50.7.5	S55.6.6	S57.7.13	S60.4.1
18,000	30,190	30,798	77,654	東京都負担	143,651	45,000
2,062.51	800.36	1,524.29	701.00	1,643.61	2,072.38	1,067.00
80,000	借地 (東京都)	162,000	市有地	借地 (東京都)	92,867	借地 (日本高速道路保有・償還済機構)
鉄筋の階上	鉄骨平家	鉄筋の階上	鉄筋コンクリート2階建て	鉄筋コンクリート3階建の1階部分	鉄筋の階上	鉄骨平家
保育園併設	単	保育園併設	単	地域福祉センター都営住宅併設	児童館およびふれあいの家併設	単
葵建築研究所	つかさ設計事務所	葵建築研究所	和設計事務所	都市建築計画センター	相和技術研究所	杉原設計事務所
白石建設	田邊工務店	山口組	大栄建設	藤田建設	東海建設	久保工務店
上石原3丁目34番地10	緑ヶ丘2丁目25番地	富士見町2丁目3番地26	若葉町3丁目16番地13	染地3丁目3番地1	佐須町4丁目42番地2	上石原2丁目7番地6
042-486-5798	03-3300-7672	042-481-7664	03-3309-3411	042-488-8393	042-485-1306	042-487-2660
341.97	288.00	333.91	515.52	369 298(専) 71(共)	628.43	485.26
S63.8.1	H2.7.31	H2.3.22	H1.7.31	S63.3.1	H16.3.10	—
2(1)	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)	0
31,000	33,000	33,000	44,000	40,000	開架38,000 閉架50,000	200,000
130㎡	120㎡	140㎡	173㎡	153㎡	245㎡	電動式書架室 260㎡ (書架設置 S62.6完成) 固定式書架室 200㎡ (書架設置 S61.1完成)
56㎡	64㎡	88㎡	123㎡	105㎡	80㎡	
45㎡	なし	25㎡	51㎡	なし	なし	
25	31	24	24	30	50	
25	12	24	24	34	34	
18㎡	20㎡	なし	32㎡	なし	25㎡	

※ 高架下資料保存庫は、平成15年4月1日から平成20年3月31日まで道路占用許可が下りています。
 ※ 緑ヶ丘分館は、平成16年5月1日から平成21年4月30日まで東京都から財産使用許可が下りています。
 ※ 染地分館は、平成17年9月1日から平成22年8月31日まで東京都から財産使用許可が下りています。

4 各館の概要

(1) 中央図書館

調布市小島町2丁目33番地1

調布市文化会館たづくり内

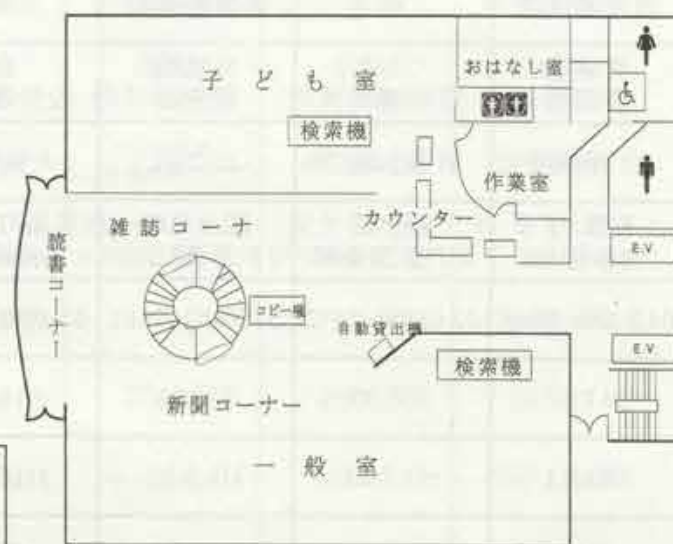
電話 042-441-6181

平成7年10月1日開館

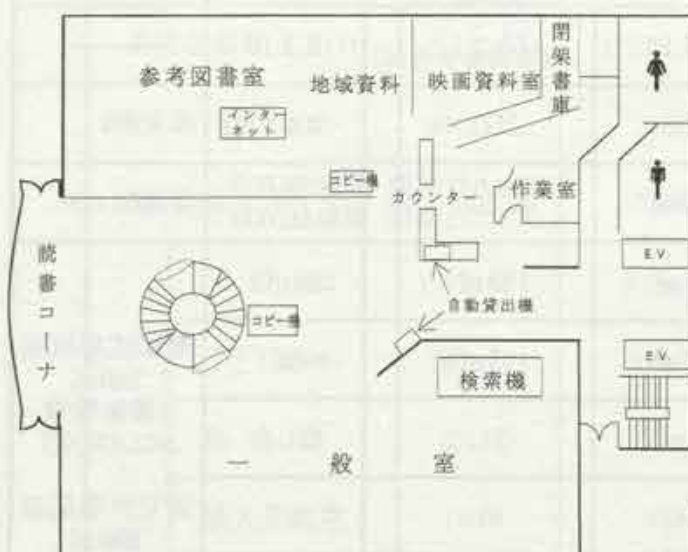
(京王線調布駅から徒歩3分)

駐車場：文化会館たづくりに有料駐車場あり

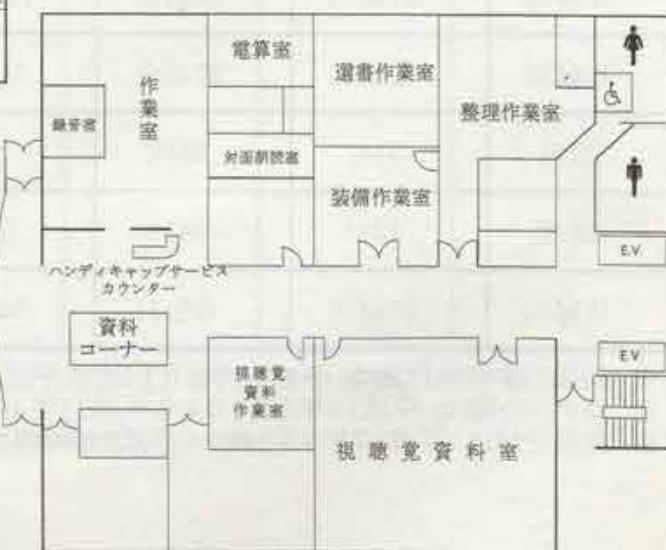
4階 一般室 子ども室・おはなし室



5階 一般室 参考図書室・映画資料室



6階 ハンディキャップサービス 視聴覚資料室 (平成19年4月10日開室)



(2) 国領分館

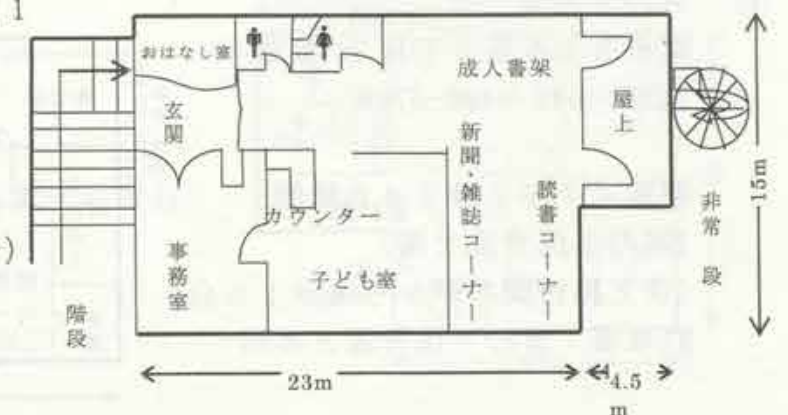
調布市国領町3丁目12番地1

電話 042-484-2000

昭和44年8月14日開館

(第五保育園2階)

(京王線国領駅から徒歩3分)



(3) 調和分館

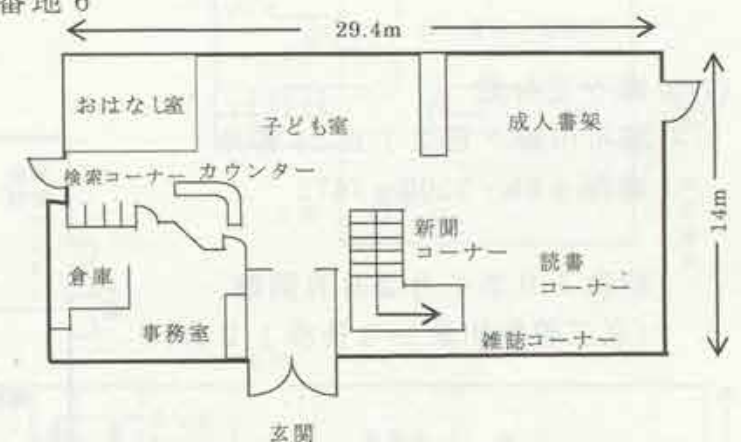
調布市西つつじヶ丘4丁目22番地6

電話 042-485-2000

平成14年9月3日開館

(調和小学校併設)

(京王線つつじヶ丘駅から徒歩10分)



(4) 深大寺分館

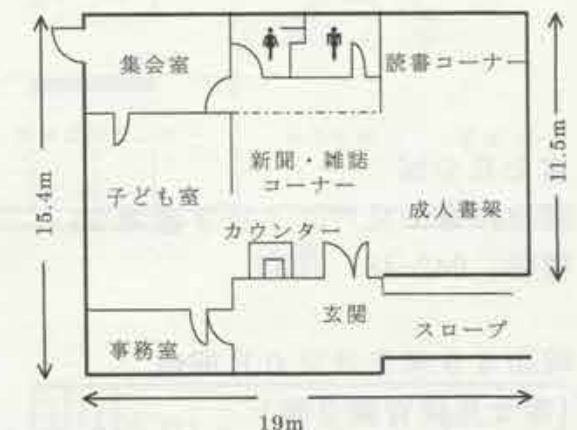
調布市深大寺北町5丁目6番地1

電話 042-485-3350

昭和46年7月24日開館

(京王線調布駅から小田急バス
吉祥寺・三鷹行き 山野下車
徒歩8分)

駐車場：4台・身障者用1台



(5) 神代分館

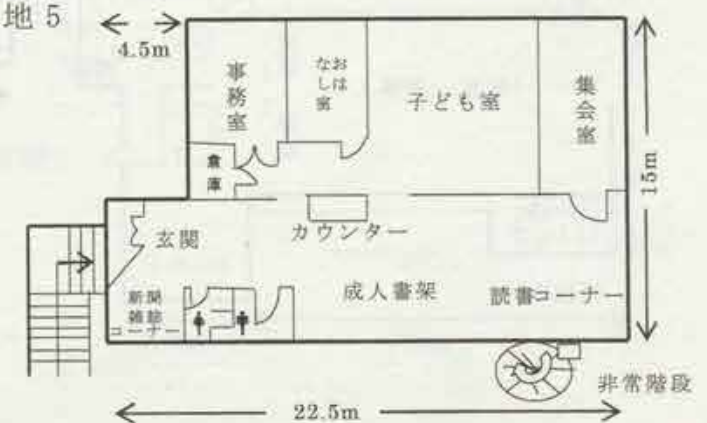
調布市西つつじヶ丘1丁目40番地5

電話 042-485-0054

昭和46年10月1日開館

(神代保育園2階)

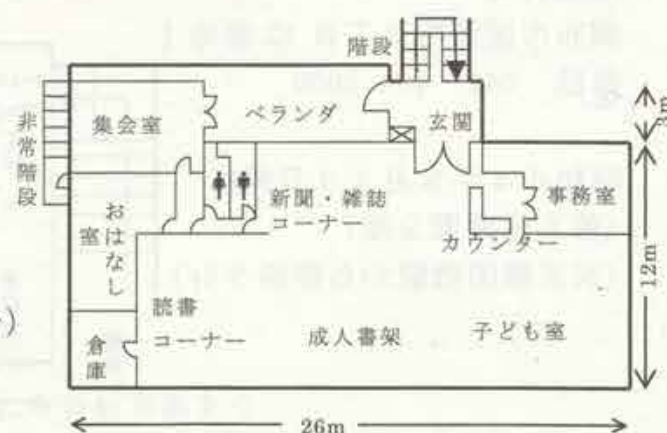
(京王線つつじヶ丘駅から
徒歩8分)



(6) 宮の下分館

調布市上石原3丁目34番地10
電話 042-486-5798

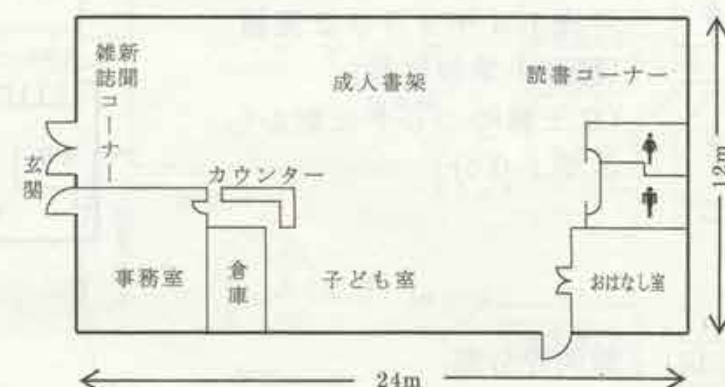
昭和47年7月24日開館
(宮の下保育園2階)
(京王線西調布駅から徒歩15分)
駐車場:宮の下保育園と共用



(7) 緑ヶ丘分館

調布市緑ヶ丘2丁目25番地
電話 03-3300-7672

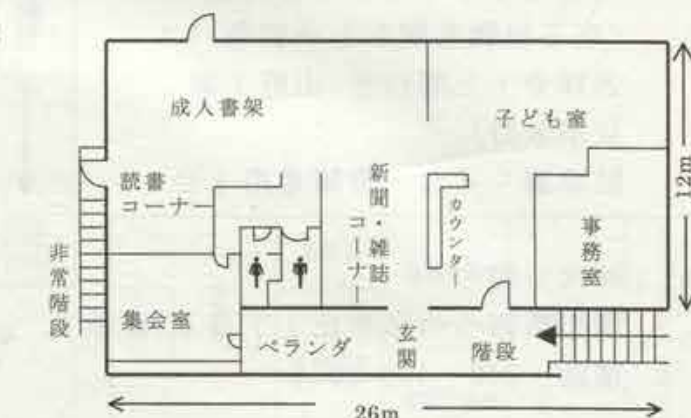
昭和49年7月20日開館
(京王線仙川駅から徒歩12分)



(8) 富士見分館

調布市富士見町2丁目3番地26
電話 042-481-7664

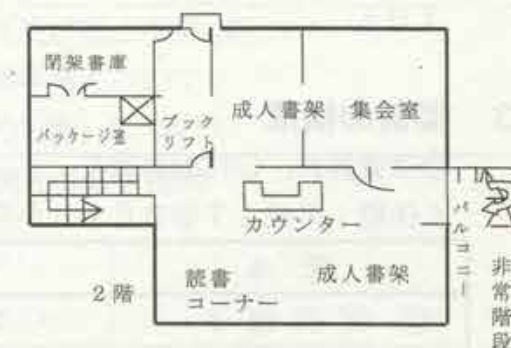
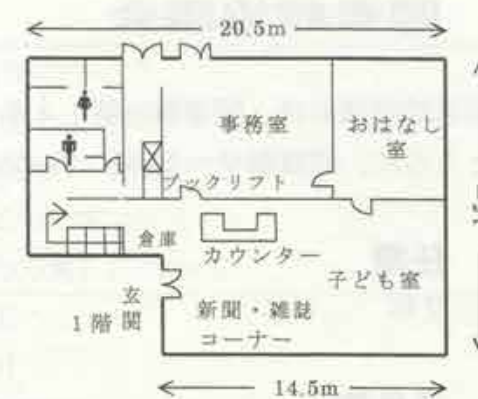
昭和49年7月20日開館
(富士見保育園2階)
(京王線調布駅から徒歩15分)



(9) 若葉分館

調布市若葉町3丁目16番地13
電話 03-3309-3411

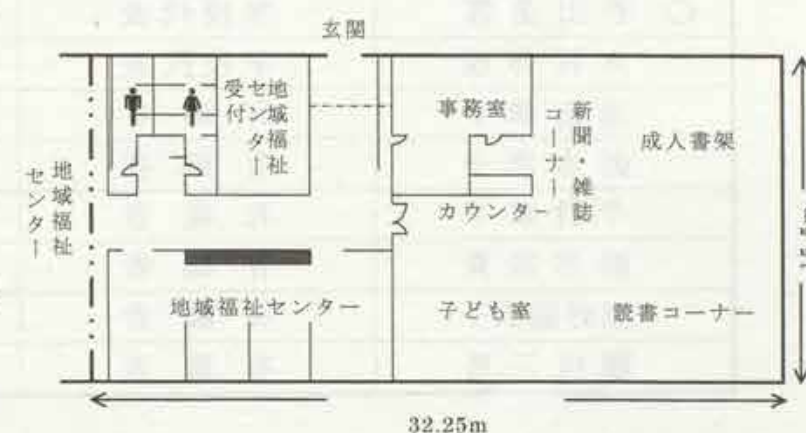
昭和50年4月12日子ども室のみ開館
同年7月5日開館
(2階建)
(京王線仙川駅から徒歩15分)



(10) 染地分館

調布市染地3丁目3番地1
電話 042-488-8393

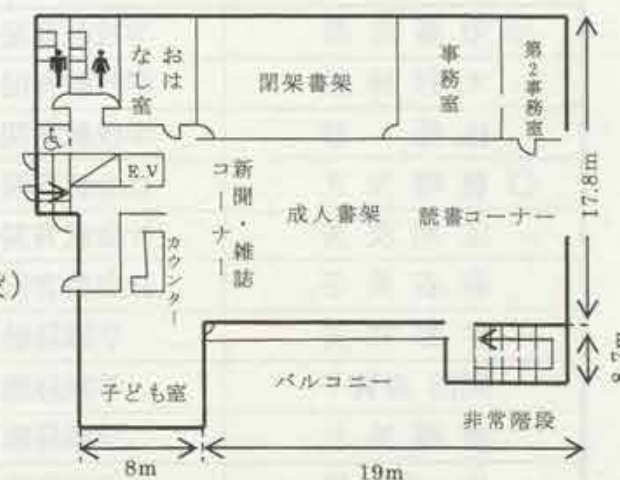
昭和55年6月6日開館
(地域福祉センター併設)
(京王線調布駅から
京王バス多摩川住宅西行き
染地公園下車 徒歩3分)



(11) 佐須分館

調布市佐須町4丁目42番地2
電話 042-485-1306

昭和57年7月13日開館
(佐須児童館2階 ふれあいの家併設)
(京王線布田駅から徒歩15分)



III 図書館協議会

図書館協議会は、図書館法第14条の規定により、図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館サービスについて、館長に意見を述べる機関として設置しています。

1 任期

2年

2 委員数

10人

3 委員の構成

◎は委員長，○は副委員長

<任期：平成17年9月1日から平成19年8月31日まで>

氏 名	摘 要	備 考
◎ 宮 部 頼 子	学識経験者	再 任
若松美恵子	学識経験者	再 任
○ 若 山 芙 蓉	学校代表	再 任
木 村 伸 枝	学校代表	再 任
浅 田 修 平	有 識 者	再 任
鈴 木 泰 子	有 識 者	再 任
今 村 富 子	有 識 者	再 任
鈴 木 宗 貴	有 識 者	再 任
熊野谿淑子	有 識 者	再 任
藤 田 三 男	有 識 者	再 任

<任期：平成19年9月1日から平成21年8月31日まで>

氏 名	摘 要	備 考
◎ 須 藤 忠 彦	学校教育関係者	新 任
木 村 伸 枝	学校教育関係者	再 任
佐 藤 修	学校教育関係者	新 任
○ 篠 崎 光 正	社会教育関係者	新 任
庄 司 友 芳	社会教育関係者	新 任
萩 谷 美 子	社会教育関係者	新 任
宇 野 和 美	学識経験者	新 任
岡 田 寿 賀 子	学識経験者	新 任
進 藤 美 左	学識経験者	新 任
柳 澤 勇	学識経験者	新 任

4 会議（平成19年度 定例会3回）

第1回	5月15日	平成18年度図書館事業報告について 平成18年度利用状況報告について 調布市立図書館条例施行規則の一部改正について 視聴覚資料室の開室状況について 「都立図書館改革の具体的方策」について
第2回	10月16日	委員長及び副委員長の選任 調布市立図書館の概要説明 京王線沿線七市図書館連携事業について
第3回	1月31日	平成20年度図書館運営方針及び重点事業(案)について 京王線沿線七市図書館連携事業について 「都立図書館改革の具体的方策」について

※ 平成20年2月5日に深大寺、宮の下及び調和分館を視察

IV 図書館活動状況

1 利用の状況

(1) 個人貸出

今年度の新規登録者は、児童 2,044 人、成人 9,400 人の 11,444 人です。昨年度同様、新規登録者数に大きな変化はみられませんでした。利用カードの有効期間は 2 年間で、そのつど利用資格を確認して登録の更新をしています。平成 14 年度までは未更新登録者も登録者数に含んでいましたが、実際に利用している有効登録者数を計上するため、平成 15 年度から未更新登録者数を登録者数から省いています。

平成 19 年 4 月から視聴覚資料の貸出しが始まり、年間 95,682 点の貸出しがありました。視聴覚資料を含めた貸出数は 2,781,304 冊ですが、そのうちの 1,531,207 冊が分館からの貸出しです。分館の総貸出数は、インターネットによる予約が普及した平成 16 年度からは貸出返却窓口としての利用が増え、19 年度は中央図書館の貸出数を 281,110 冊上回りました。

カウンターでは登録や貸出・返却業務以外に、読書相談や予約本の問い合わせが増加しています。混雑するカウンター業務の緩和を図るために、中央図書館では平成 16 年度から自動貸出機を 4・5 階に 3 台導入しました。平成 19 年度の利用者数は 129,310 人、貸出数は 308,271 冊、利用率は 2.7 パーセントで、前年度より更に 3 パーセント増になりました。また、視聴覚資料室では 88 パーセントが自動貸出機による貸出しになっています。

※ 個人貸出の制限冊数の変遷

- 昭和 41 年度～48 年度 全館 1 人 1 冊 10 日間
- 昭和 49 年度～61 年度 全館 1 人 2 冊 2 週間
- 昭和 62 年度～ 全館 1 人 3 冊 2 週間
- 平成 3 年 10 月～ 第 1 期電算館（中央館・染地分館・佐須分館）
1 人 5 冊 2 週間
- 平成 4 年 9 月～ 第 2 期電算館
（国領分館・宮の下分館・若葉分館）
1 人 5 冊 2 週間
- 平成 5 年 7 月～ 第 3 期電算館
（深大寺分館・神代分館・富士見分館）
1 人 5 冊 2 週間
- 平成 5 年 10 月～ 第 4 期電算館
（つつじヶ丘分館・緑ヶ丘分館）
全館 1 人 5 冊 2 週間
- 平成 11 年 10 月～ 全館 1 人合計 20 冊 2 週間
- 平成 19 年 4 月～ 全館 1 人合計 図書資料 20 冊 2 週間
+ 視聴覚資料 3 点 1 週間

(2) 団体貸出

図書館では、市内の社会教育団体や学校・保育園及び読書活動をしている団体に団体貸出をしています。

登録団体は大半が児童を対象とした団体ですが、成人読書会や高齢者福祉団体、市役所内の各課、市内の企業にも利用されています。

登録は 394 団体、総貸出冊数は 35,953 冊です。

平成 19 年度 登録団体数及び貸出冊数

種 別	団体数	貸出冊数(冊)
幼稚園・保育園・保育室 ※1	60	13,080
小学校 ※1	241	12,845
中学校 ※1	19	1,643
市役所各課	33	4,656
成人読書会	9	647
親子読書会	0	0
読み聞かせサークル	10	1,043
地域文庫・家庭文庫 ※2	1	231
ハンディキャップサービス団体	2	57
その他団体	19	1,751
合 計	394	35,953

※1 クラス単位で登録を受付けています。

※2 平成 19 年度は「ぎんが文庫」が活動しています。

ア 平成19年度 町別登録者数及び登録率

(下段は前年度)

町 名	人 口	登 録 者	登 録 率	町別登録率 (%)
	(人)	(人)	(%)	
飛 田 給	7,362	2,656	36.1	
上 石 原	10,268	4,107	40.0	
富 士 見 町	8,872	3,902	44.0	
下 石 原	8,103	3,163	39.0	
小 島 町	8,906	4,754	53.4	
布 田	12,655	5,894	46.6	
国 領 町	24,763	9,191	37.1	
染 地	15,941	6,891	43.2	
多 摩 川	13,992	5,427	38.8	
佐 須 町	5,295	2,149	40.6	
柴 崎	8,168	3,308	40.5	
菊 野 台	9,097	3,174	34.9	
東つつじヶ丘	5,050	1,731	34.3	
西つつじヶ丘	14,265	5,322	37.3	
入 間 町	7,130	2,176	30.5	
仙 川 町	5,684	1,627	28.6	
緑 ヶ 丘	7,447	2,651	35.6	
野 水	110	8	7.3	
西 町	169	1	0.6	
若 葉 町	5,919	2,442	41.3	
調 布 ヶ 丘	9,420	4,468	47.4	
深大寺元町	4,315	1,497	34.7	
深大寺北町	6,359	2,165	34.0	
深大寺東町	10,653	2,550	23.9	
深大寺南町	4,397	1,235	28.1	
八 雲 台	2,765	1,056	38.2	
市 内 小 計	217,105	83,545	38.5	
調 布 市 外	-	14,361	-	
合 計	-	97,906	-	

※ 人口は、平成20年3月31日現在の数値です。外国人登録者を含んでいます。

イ 平成19年度 館別・年齢別登録者数

(人)

館 名	年 齢	0~6	7~12	13~15	16~22	23~64	65~	合 計
中 央		789	2,639	1,474	7,056	39,702	4,915	56,575
国 領		142	623	274	565	3,001	484	5,089
調 和		166	643	237	304	2,643	600	4,593
深 大 寺		148	554	231	273	1,735	395	3,336
神 代		127	619	306	521	3,000	613	5,186
宮 の 下		173	527	252	410	1,864	276	3,502
緑 ヶ 丘		118	565	258	369	2,340	449	4,099
富 士 見		103	385	191	331	1,189	273	2,472
若 葉		109	683	345	495	2,833	550	5,015
染 地		213	778	316	478	2,099	627	4,511
佐 須		175	548	220	380	1,779	426	3,528
分 館 小 計		1,474	5,925	2,630	4,126	22,483	4,693	41,331
合 計		2,263	8,564	4,104	11,182	62,185	9,608	97,906
人 口		12,919	10,456	4,985	14,829	134,873	39,043	217,105

※ 人口は、平成20年3月31日現在の数値です。外国人登録者を含んでいます。

ウ 平成19年度 市内在住者年齢別登録者数

年 齢	人 口 (人)	有効登録者 (人)	登録率
0~6	12,919	2,112	16.3%
7~12	10,456	7,845	75.0%
13~15	4,985	3,664	73.5%
16~22	14,829	8,995	60.7%
23~64	134,873	52,497	38.9%
65~	39,043	8,432	21.6%
合 計	217,105	83,545	38.5%

エ 平成19年度 館別個人貸出数

館名 資料		中央	国領	調和	深大寺	神代	宮の下
成人資料(冊)	図書	895,317	117,792	134,924	82,025	114,063	68,698
	外国語図書	2,127	8	28	24	20	8
	雑誌	61,878	10,408	12,984	8,903	10,529	10,658
	小計	959,322	128,208	147,936	90,952	124,612	79,364
児童資料(冊)	図書	188,629	37,211	59,062	34,288	38,540	45,445
	外国語図書	1,417	74	169	39	80	58
	雑誌	3,267	1,698	2,708	1,188	1,598	2,086
	小計	193,313	38,983	61,939	35,515	40,218	47,589
地域資料(冊)		3,383	207	330	315	243	144
映画資料(冊)		6,082	311	377	196	394	186
視聴覚資料(点)	C D	36,278	462	443	377	866	206
	ビデオテープ	37,982	95	161	330	266	147
	D V D	11,118	148	105	103	106	65
	カセットテープ	2,619	11	6	6	181	0
	小計	87,997	716	715	816	1,419	418
合計		1,250,097	168,425	211,297	127,794	166,886	127,701

※ 視聴覚資料室は、平成19年4月10日から開室（夜間開室は4月25日から）

オ 平成19年度 館別団体貸出冊数

館名 団体		中央	国領	調和	深大寺	神代	宮の下
団体数		119	34	25	27	12	42
貸出冊数(冊)	小学校	3,384	1,338	667	725	104	1,759
	保育園・幼稚園	3,059	1,844	433	681	1,109	1,444
	その他	4,560	688	100	90	47	921
	合計	11,003	3,870	1,200	1,496	1,260	4,124

緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須	分館小計	合計	割合
94,225	68,316	97,961	110,619	83,137	971,760	1,867,077	67.13%
24	15	17	12	5	161	2,288	0.08%
9,019	7,220	9,972	10,872	10,973	101,538	163,416	5.88%
103,268	75,551	107,950	121,503	94,115	1,073,459	2,032,781	73.09%
36,481	30,901	37,898	63,061	44,514	427,401	616,030	22.15%
76	11	50	99	38	694	2,111	0.08%
642	1,167	1,462	2,114	2,069	16,732	19,999	0.72%
37,199	32,079	39,410	65,274	46,621	444,827	638,140	22.94%
191	179	287	274	309	2,479	5,862	0.21%
274	181	414	271	153	2,757	8,839	0.32%
306	172	249	648	409	4,138	40,416	1.45%
186	169	322	236	191	2,103	40,085	1.44%
119	117	153	109	141	1,166	12,284	0.44%
2	3	55	9	5	278	2,897	0.10%
613	461	779	1,002	746	7,685	95,682	3.44%
141,545	108,451	148,840	188,324	141,944	1,531,207	2,781,304	—

緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須	分館小計	合計
17	29	32	30	27	275	394
995	1,526	330	1,497	520	9,461	12,845
757	1,797	1,648	125	183	10,021	13,080
1,217	524	201	1,042	638	5,468	10,028
2,969	3,847	2,179	2,664	1,341	24,950	35,953

(3) 予約・リクエスト・相互貸借

平成14年4月からインターネットによる予約受付を始めたことで、年々件数が大きく伸びています。現在では、年間58万件の予約受付件数のうち、半数以上がインターネットによる申込みです。

調布市立図書館で所蔵していない資料の申込み(リクエスト)も多く、また他自治体の図書館への貸出冊数も大幅に増加し、相互貸借の利用はますます活発に行われています。

そのほかにも、市内の桐朋学園大学音楽部附属図書館から音楽関係資料を借用して、市民に貸し出すサービスや、館内での閲覧のみですが、白百合女子大学図書館との相互貸借も行っています。

ア 平成19年度 予約受付件数

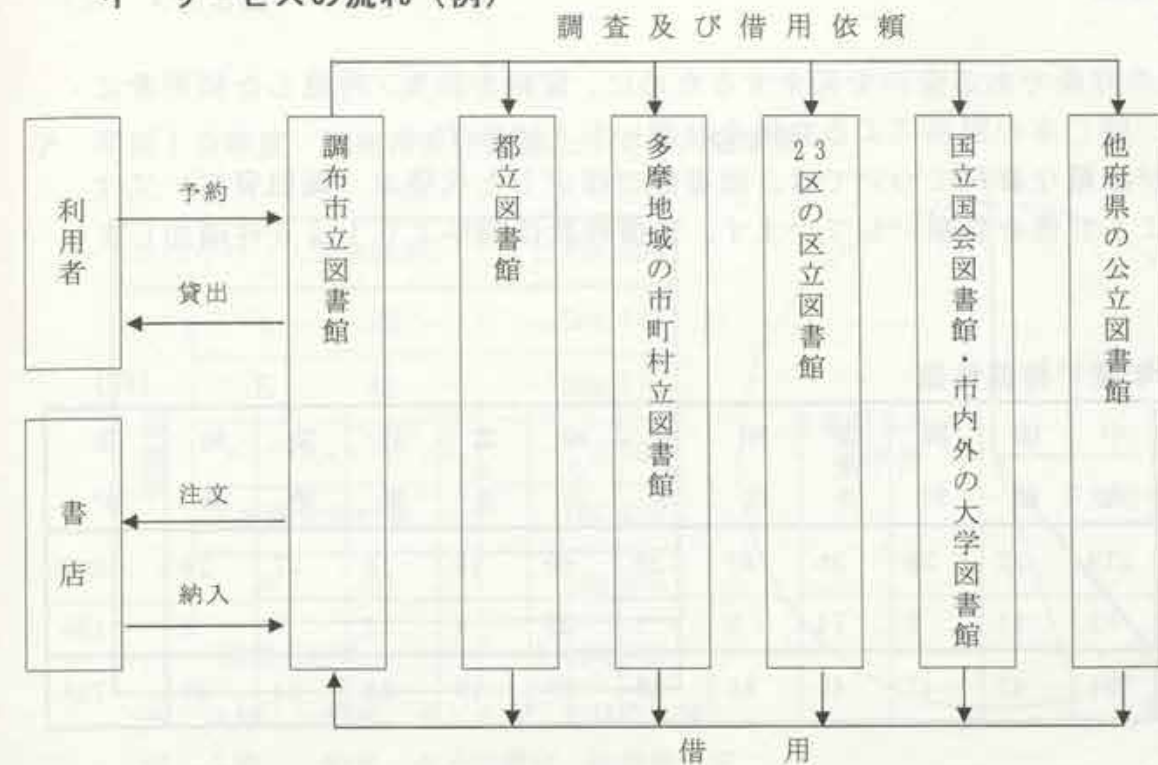
(件)

資料 館名	成人資料	児童資料	地域資料	映画資料	合計
中央	180,589	13,353	511	1,475	195,928
国領	45,383	4,404	131	424	50,342
調和	41,040	6,490	149	448	48,127
深大寺	26,292	2,281	82	238	28,893
神代	43,819	4,832	71	449	49,171
宮の下	23,187	4,088	104	250	27,629
緑ヶ丘	35,900	4,340	79	379	40,698
富士見	19,973	2,816	72	209	23,070
若葉	38,896	5,321	106	458	44,781
染地	36,891	6,213	85	305	43,494
佐須	27,002	3,751	79	188	31,020
分館小計	338,383	44,536	958	3,348	387,225
合計	518,972	57,889	1,469	4,823	583,153

※ 予約資料には、リクエストも含まれます。

※ 視聴覚資料は含みません。

イ サービスの流れ(例)



ウ 都立図書館からの借用冊数(冊)

年度	17	18	19
資料			
図書・雑誌	4,031	3,551	3,293

エ 他機関からの借用冊数(冊)

年度	17	18	19
機関			
国立国会図書館	101	76	76
桐朋学園大学	502	697	528
他大学(白百合女子大学を含む。)	7	1	0

オ 他自治体等との相互貸借冊数

(冊)

年度	15	16	17	18	19
地区					
多摩地域					
借用	2,078	2,252	2,616	3,007	3,152
貸出	2,492	2,794	2,890	4,158	4,106
23区					
借用	244	464	542	455	406
貸出	1,344	957	950	1,028	971
他府県等					
借用	8	20	58	46	34
貸出	8	32	18	44	45

(4) 弁償・督促

ア 弁償

市民の財産である資料を保全するために、資料を紛失・汚損した利用者に対して、同じ本の現品による弁償をお願いしています。

入手が困難な資料については、図書館で指定した代替本（類似資料）又は現金による弁償をお願いしています。弁償件数は前年より146件増加しました。

平成19年度 弁償件数

(件)

館名 項目	中 央	国 領	調 和	深 大 寺	神 代	宮 の 下	緑 ヶ 丘	富 士 見	若 葉	染 地	佐 須	合 計
現品・ 代替本	279	32	38	26	57	20	60	15	16	27	29	599
現金	52	11	9	14	9	5	25	4	12	7	8	156
合 計	331	43	47	40	66	25	85	19	28	34	37	755

イ 督促

多くの市民に利用していただくため、返却期限を過ぎた場合には、定期的に督促をしています。貸出冊数や予約件数の増加に比例して、督促件数も年々増加しています。平成14年7月からは資料提供を確実にするために、返却期限を15日過ぎた利用者については、貸出停止とし、期限内の返却を促進してきました。これにより督促件数は減少傾向にあります。

平成17年度までは1か月延滞者のみはがき督促をし、その他の長期延滞者へは電話で督促をしていました。18年度から、1か月・4か月・8か月・12か月・18か月・24か月の延滞者すべてをはがき督促に変更しました。これにより電話での督促作業量は大幅に減少しました。早い時期に督促を行う方が効果が高く12か月を超えると返却率が低くなることから、19年度は18か月のはがき督促を中止し、発送件数は前年度比865件減になりました。このほか予約のある資料については、毎週電話かはがきで督促を行っています。

平成19年度 はがき督促発送件数

(件)

館名 項目	中 央	国 領	調 和	深 大 寺	神 代	宮 の 下	緑 ヶ 丘	富 士 見	若 葉	染 地	佐 須	合 計
市 内	5,541	177	116	78	123	116	142	59	115	94	125	6,686
市 外	1,057	17	35	11	25	5	56	6	9	6	2	1,229
合 計	6,598	194	151	89	148	121	198	65	124	100	127	7,915

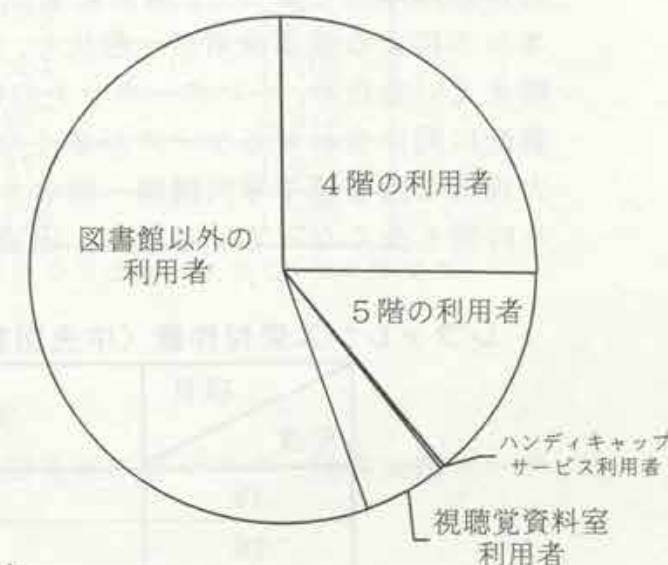
※ はがき督促とは別に各館で電話による督促も行っています。

(5) 入館者数

ア 平成19年度 調布市文化会館たづくり入館者数

(人)

たづくり（入館者総数）	1,974,399
4 階	501,145
5 階	269,576
ハンディキャップサービス	3,296
視聴覚資料室	105,859
合 計	879,876
図書館以外	1,094,523



※ 4階：一般室、子ども室、おはなし室

※ 5階：一般室、参考図書室、映画資料室

イ 平成19年度 中央図書館入館者数

(人)

	開館 日数	4 階	5 階	ハンディキャップ サービス	視聴覚 資料室	合計
4 月	28	43,505	22,265	286	7,294	73,350
5 月	29	42,170	22,978	263	9,855	75,266
6 月	28	42,405	22,455	312	9,242	74,414
7 月	29	45,611	24,858	252	9,350	80,071
8 月	29	49,915	26,538	272	9,937	86,662
9 月	26	40,419	21,811	278	8,644	71,152
10 月	29	42,686	23,819	351	9,336	76,192
11 月	28	39,985	21,831	236	8,595	70,547
12 月	26	36,540	19,100	253	8,238	64,131
1 月	26	38,883	21,783	218	7,864	68,748
2 月	24	36,285	19,985	249	7,671	64,190
3 月	29	42,841	22,153	326	9,833	75,153
合 計	331	501,145	269,576	3,296	105,859	879,876
月 平 均		41,762	22,465	275	8,822	73,323

※ 視聴覚資料室は、平成19年4月10日から開室しました。

2 レファレンスサービス

(1) レファレンス受付件数

次の表は、中央図書館参考図書室カウンターに寄せられた、レファレンス受付件数です。この数年は減少する傾向にありましたが、平成19年度の受付件数は増加しました。最近の質問傾向としては、館内OPACやインターネットによる蔵書検索が一般化し、自分で図書館資料を探し出せる利用者が増えているため、インターネットの検索サイト等で解決しなかった質問を図書館に問い合わせるケースが多くなっています。全体的に専門性が高まり、大規模な図書館や専門機関へ照会するケースも増加しています。調査に要する時間も長くなっているため、迅速で適切な資料調査が求められています。

レファレンス受付件数（中央図書館参考図書室カウンターのみ）

年度	項目 受付件数（件）
15	4,008
16	4,626
17	3,607
18	3,022
19	3,859

(2) 電子情報の提供

ア インターネット閲覧

平成13年10月から利用者が自由に使えるインターネット接続パソコンを導入しています。現在の利用可能台数は次のとおりです。

- ・中央図書館 子ども室2台、参考図書室5台 計 7台
- ・分館 国領・調和分館 各2台
- それ以外の分館 各1台 計 12台

イ データベース検索

平成15年10月からインターネット経由で利用できるデータベースを中央図書館参考図書室に導入し、年次的に件数を増加させ現在下記の7種類を提供しています。このうち、朝日新聞記事検索「聞蔵（きくぞう）」は、分館でも利用することが可能です。

《オンラインデータベース》

- 「聞蔵」 朝日新聞記事検索
- 「日経テレコン21」 日本経済新聞等記事検索、企業情報他
- 「MAGAZINEPLUS（マガジンプラス）」 雑誌・論文情報索引
- 「官報情報検索サービス」 官報検索
- 「Japan Knowledge（ジャパナレッジ）」 日本大百科全書他
- 「ヨミダス文書館」 読売新聞記事検索
- 「LEX/DB インターネット」 判例検索

インターネット等利用件数（中央図書館のみ）

年度	参考図書室 インターネット・データベース (件)	子ども室 インターネット (件)
15	10,615	1,931
16	14,984	1,468
17	17,657	1,315
18	18,470	1,026
19	18,779	1,257

※ 参考図書室の統計は、平成18年9月24日までCD-ROM検索の利用を含んでいます。

(3) ビジネス・仕事支援サービス

平成15年9月、中央図書館参考図書室にビジネス・仕事支援コーナーを設置し、次のサービスを実施しました。

ア ビジネス関連資料展示

- ・当館所蔵のビジネス資料展示（中央図書館参考図書室）
- ・就職情報、起業情報のパンフレット展示（中央図書館参考図書室）
- ・資格試験資料の展示（国領分館）

イ 調布市産業振興センターとの連携

調布市産業振興センターの起業セミナーのテーマに合わせ、ビジネス関連資料の所蔵リストを作成して提供するとともに、図書館ホームページにも掲載しました。

《平成19年度 作成リスト一覧》

「飲食業の本」、「会計の本」、「経営者になるための本」、「助成金・補助金・融資の本」、「世界で仕事をしたい人の本」、「話し方の本」



参考図書室

(4) 地域資料

公共図書館は、その地域に関する専門図書館として、地域に関する資料を継続的に収集・保存し、情報を必要としている方に提供する責務を負っています。

調布市立図書館でも、地域資料収集方針に基づき、調布を中心に関連の深い東京・多摩地域関係の基本的な資料も含め積極的な資料収集を行っています。収集した資料は、他の資料と区別するための別置記号“T”をつけて、中央図書館では5階の参考図書室内に配架しており、各分館にも地域資料コーナーがあります。

地域資料には、区市町村や東京都の刊行物・地方出版社の図書・自費出版物など書店では見られない資料や、発行後年数が経ち、すでに他では入手できない貴重な資料なども多数含まれています。これらは、市民の地域活動の参考に、ビジネス関係の調査に、学校の宿題の調べものに、また、他県の研究者からの問い合わせにと、多様な調査に役立っています。

平成19年度は、地域資料として全館で718冊の資料を購入し、3,463冊を寄贈受入れしました。購入資料には、まち歩きに利用できる身近な資料のほか、『大東京年鑑』のように昭和初期の東京都のことがわかる貴重な資料もあります。寄贈資料には、調布市が刊行した行政資料が多く含まれています。

また、資料の電子化事業として、調布関連の新聞記事、平成16年から平成19年3月までの約1,000件の切り抜きをデジタル化し、それによって、『調布市に関する新聞記事データベース』は昭和31年から平成19年3月までの記事が検索できるようになりました。今後も毎年新しい新聞切り抜きをデジタル化していく予定です。

地域資料の種類及びその内容は次のとおりです。

ア 郷土資料

「調布」を理解し、その文化を次世代に継承するため、調布の歴史・自然・産業・文化の記録などを収集しています。図書だけでなく、雑誌・パンフレット・新聞の折込チラシ・ポスターなどを網羅的に収集しています。

イ 行政資料

市政に関する資料や市民活動を支援する資料、身近な生活情報などを収集しています。平成7年7月以降に調布市が刊行した計画書・報告書などは、すべてそろえています。

ウ 学校資料

市内の小・中学校が発行している要覧・学校史・学校だより・紀要などがあります。

エ 住民資料

市内で活動する団体が発行している資料や市民の著作などを集めています。

(5) 映画資料

調布と映画の関わりは、昭和8年に日本映画株式会社が、現在の京王多摩川駅の近くにスタジオを建設したことが始まりです。映画最盛期に当たる昭和30年代前半には、映画製作のメッカとして「東洋のハリウッド」と称されました。このような歴史を踏まえて、平成7年10月、調布市立図書館は現中央図書館の開館を機に、5階参考図書室の一画に映画資料室を新設しました。「映画のまち調布」の足跡をたどる地域資料の収集・保存という役割、更に、映画関連資料について幅広く収集する専門分野の資料室としての役割を担っています。

ア 映画資料・映画に関する情報の収集

映画資料は、映画資料収集方針に基づき、映画関連図書・雑誌・その他の資料（ポスター・スチール写真・撮影台本・プログラム・チラシ等）を収集しています。特に日活・大映撮影所関係の資料を中心に収集しており、映画関連図書21,463冊、雑誌88タイトルを所蔵しています（平成19年度3月31日現在）。

また、調布と映画に関する情報も収集しています。調布で撮影された映画・テレビドラマのロケ地の情報や、撮影所や制作会社など映画関連施設の情報を、関係者や市民から集めています。

イ 映画関係の展示

平成20年3月5日（水）から9日（日）まで「調布映画祭」（財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団主催）が開催されました。図書館では「映画の図書展」として、時代劇—昭和30～40年代—、「映画監督熊井啓」をテーマに、図書館で収集した貴重な資料を公開しました。また、日本映画史研究家の本地陽彦（ほんち はるひこ）氏が所蔵するコレクションの中から、主に、日活・大映に関する資料の展示も行い、調布市内外から1,145人の来場者がありました。

映画資料室内においても、随時、その年の映画界の話題をテーマに展示を行っています。平成19年度は、「わが街調布と映画」、「映画監督 熊井啓氏を偲んで」、「河瀬直美監督『殯の森』カンヌ国際映画祭グランプリを受賞!」、「ファンタジー映画—海外の絵本・児童文学原作—」、「映画で英語を学ぼう!」、「どっちが好き? オリジナルとリメイク」、「追悼 市川崑監督」などの特集展示を行いました。

3 視聴覚資料室

平成7年10月に調布市文化会館たづくりが開館してから、財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団が、視聴覚ライブラリーを運営してきました。しかし、平成18年7月末にその業務を終了するに当たり、視聴覚ライブラリーのサービス継承と市民の利便性向上及び経費節減を検討した結果、図書館で運営していくことが決定されました。



図書館では、新たに「視聴覚資料室」を文化会館たづくり6階（旧自習室）に開室し、公立図書館が資料を収集する意義を踏まえ、市民の生涯学習及び娯楽の一助となる教育・教養・芸術的な資料価値をもつ資料、評価が定まった資料をそろえ、貸出を中心としたサービスを提供することになりました。

平成18年度から開室に向けての準備作業に取り組み、平成19年4月10日に開室しました。ICタグによる資料管理のシステム導入により、これまでの閉架から開架方式に変更することで、利用者が資料を実際に手にとって確認できるようになりました。また、図書と同様に分館での貸出・返却、インターネットによる資料検索・予約も可能です。

旧視聴覚ライブラリーが所蔵していたCD・ビデオ等の資料は、昨年度に続き今年度も図書館で貸出しするための著作権処理、装備変更、データ整備などを行い、開室当初約5,000点だった資料が、平成19年度末には、16,875点に増加しました。

今後は、映画資料室との連携を図りつつ、「映画のまち調布」として特色のある資料構築を目指します。



自動貸出機



LD視聴席



季節やイベントに合わせた展示を行っています

ア 平成19年度 利用状況

来室者(人)	貸出(点)	予約(件)	LD視聴(件)	問い合わせ(件)
105,859	95,682	11,998	4,377	2,692

イ 16ミリフィルム及び機材等の貸出 54件

ウ 16ミリ発声映写機検定 2.9件(平成19年8月20日～8月22日実施)

4 子どもへのサービス

調布市立図書館では、開館当初から次代を担う子どもたちへのサービスを重視した活動を行ってきました。全館的に行っているおはなし会や小・中学校との連携、保育園等子どもを対象とした施設への働きかけ、各種推薦図書リストの発行、子どもの本や読書に関心のある大人へのサービス等を継続して行っています。

平成18年4月には、「調布市子ども読書活動推進計画」を策定し、子ども読書事業を実施している関係機関と連携して、子どもたちの読書環境の整備を図り推進していくため、日常業務を充実するとともに、様々な事業に取り組みました。

ブックスタート事業は、絵本を通して赤ちゃんがゆっくり向き合い、心ふれあうひとときを持つきっかけを作るものです。図書館でも、赤ちゃんを対象にしたおはなし会を実施し、乳幼児向き絵本を全館で充実させました。また乳幼児を対象にした施設、健康推進課や子ども家庭支援センターすこやかに対して絵本の団体貸出を行いました。健康推進課の乳幼児健診では、親子向けに用意した絵本が効果的に利用されています。地域の分館でも、子どもと絵本を結ぶ事業を実施したり、児童館に出向いて絵本の楽しさを伝える出前講座を実施しました。

(1) 全館的事业

事業名	期日・会場・参加人数等	内容及び講師
小学生読書会	毎月第1日曜日 10時～11時30分 文化会館たづくり 会員数35人 延べ182人	幅広く本の世界の楽しさを知ってもらうため、小学校4年生から6年生を対象に、毎月テーマを決め、本の紹介や読み聞かせ、工作などを実施しました。 5月 ようこそ図書館へ 6月 兄弟のはなし 7月 こわーいはなし 9月 森のはなし 10月 お楽しみ工作 11月 名前のはなし 12月 クリスマスのはなし 1月 干支のはなし 2月 お菓子のはなし 3月 旅のはなし
子どもの本を読む会	毎月第3火曜日 10時～12時 文化会館たづくり 会員数42人 延べ115人	子どもの本に関心のある大人の方を対象に、毎月課題の本を会員同士が読み合い、子どもと子どもの本に対する理解を深めました。 5月 『戦争をくぐりぬけたおさるのジョージ』 6月 『ラモーナ、明日へ』 7月 『ぼくはマサイ』 9月 『Dive!!』 10月 『三国志』 11月 『銀河鉄道の夜』

		12月 『日本という国』 1月 『星の王子さま』 2月 今年度のまとめと計画 3月 『ジュリエッタ荘の幽霊』
読み聞かせ講座	第1回 10月3日(水) 10時～11時45分 第2回 10月10日(水) 10時～11時45分 第3回 10月17日(水) 10時～11時45分 文化会館たづくり 受講者 20人 延べ 60人	どのような絵本が読み聞かせに向くのか、読み聞かせのポイントなどを連続3回講座で学びました。 第1回 「読み聞かせの意義・留意点」 第2回 「読み聞かせに向く絵本の紹介」 第3回 「受講生によるおはなし会」 (図書館職員)
子どもの本に親しむ会	第1回 10月25日(木) 10時～11時45分 第2回 11月1日(木) 10時～11時45分 文化会館たづくり 延べ191人	絵本やおはなしの楽しさを味わい、子どもの読書の大切さを市民とともに考えるため、講師を招いて講演会を開催しました。 第1回 「楽しく広がるお話の世界」 末吉 正子氏(ストーリーテラー) 第2回 「昔話が語る子どもの成長」 小澤 俊夫氏(口承文芸学者)
ブックスタート	①健康推進課の 1歳6か月健診時 配付数1,800組 ②健康推進課の 3・4か月健診時 配付数1,100部 ③子ども家庭支援センターすこやか	①ブックスタートパック(絵本リスト『このほんよんで! (ブックスタート版)』と図書館利用案内等のセット)を1歳6か月の幼児をもつ保護者に配付しました。 ②乳幼児にすすめる本のパンフレットを保護者に配付しました。 ③乳幼児にすすめる本のパンフレットを利用者に配布しました。 そのほかに、健康推進課と子ども家庭支援センターすこやかに絵本の団体貸出をしました。
中学生通信「ぶちねこ便」の発行	毎月第2日曜日 9時～12時 編集会議 毎月第4水曜日 15時30分～17時 編集作業 会員数22人 延べ184人	中学生の交流と図書館利用の促進を目的に、中学生による中学生のための通信「ぶちねこ便」を発行しました。毎月、図書館及び公民館・市内中学校図書館を通して配布しました。

[illegible]

(2) 各館の事業

ア おはなし会

おはなし会は、子どもたちを楽しいおはなしの世界へ導くことを目的に、全館で定期的に実施しています。絵本の読み聞かせ・ストーリーテリング・手あそび・わらべ歌等を組み合わせ、季節感や子どもたちの年齢に配慮したプログラムを考えています。4館で実施している乳幼児を対象にしたおはなし会は、手あそびやわらべ歌、赤ちゃん向きの絵本などを紹介していますが、回を重ねるごとに参加者が増え、要求の高まりを感じています。またクリスマスなどに16ミリ映画を使った特別のおはなし会を実施した館もあります。

館名	日	時	対 象	回 数 (回)	参加人数 (人)
中 央	第1火曜日	10時30分～11時	0～2歳児	12	362
	毎週水曜日	15時～15時30分	幼児	49	706
	第1・3水曜日	15時30分～16時	小学生	19	89
	5月5日土曜日	(スペシャルおはなし会) 14時～15時	幼児・小学生	1	61
国 領	毎週水曜日	15時～15時30分	幼児・小学生	50	467
調 和	第1・3水曜日	15時～15時10分	0～2歳児	24	273
		15時15分～15時45分	幼児・小学生	24	273
深大寺	毎週水曜日	15時～15時30分	幼児・小学生	49	636
神 代	毎週水曜日	15時～15時30分	幼児・小学生	50	838
宮の下	第1・3水曜日	15時～15時30分	幼児	24	176
		15時30分～16時	小学生	18	57
緑ヶ丘	毎週水曜日	15時～15時30分	幼児・小学生	50	803
富士見	毎週水曜日	15時～15時30分	幼児・小学生	49	440
	第4水曜日 (奇数月)	10時30分～11時	1～3歳児	6	169
若 葉	毎週水曜日	15時～15時30分	幼児・小学生	50	836
染 地	第2・4水曜日	15時～15時30分	幼児・小学生	27	470
佐 須	第2水曜日	11時～11時30分	0～2歳児	12	154
	毎週水曜日	14時30分～15時	幼児・小学生	50	550
合 計				564	7,360

全館のおはなし会実施回数及び参加者数の推移

年 度	15	16	17	18	19
実施回数(回)	579	596	614	581	564
参加者数(人)	6,436	6,343	6,287	6,631	7,360

イ 市内小・中学校との協力

- (7) 市内の全公立小学校の3年生に、図書館利用ガイダンスや本の紹介を行いました。3年生は、社会科で調布市について学び、行動範囲も広がる時期で、ガイダンスには有効な学年です。今年度はほかに第一小学校ひまわり学級等に読み聞かせを行いました。また、先生方と協力して推薦図書リスト「夏休みにすすめる本」を作成し、学校を通して児童に配付しました。そのほか、図書館で作成したリストを随時学校へ配付しています。
- (4) 小・中学校からの調べ学習の依頼に応じてテーマの本を貸出したり、先生方から読書相談を受けたり、また保護者に向けて本の紹介や読み聞かせについての会を持つなど学校との連携を図りました。希望に応じて団体貸出も行いました。
- (7) 調布市立小学校教育研究会図書研究部(調小研)の定例会に参加し、先生方に新刊の児童書を紹介しました。

平成19年度 ガイダンス等実施回数 (回)

館名	担当学校名	3年生 ガイダンス 実施回数	ブックトーク・ 読み聞かせ実施回数	合計
中 央	第一小学校	3	(ひまわり学級) 1	4
	富士見台小学校	2	(かしわ学級) 1	3
	多摩川小学校	2		2
	布田小学校	2		2
国 領	第二小学校	2		2
	国領小学校	2		2
調 和	調和小学校	3		3
深大寺	深大寺小学校	2		2
	北ノ台小学校	3		3
神 代	上ノ原小学校	2		2
宮の下	第三小学校	3		3
	飛田給小学校	2		2
緑ヶ丘	緑ヶ丘小学校	2		2
富士見	石原小学校	2		2
若 葉	滝坂小学校	2	(わかくさ学級) 1	3
	若葉小学校	3		3
染 地	染地小学校	1		1
	杉森小学校	2		2
佐 須	八雲台小学校	2		2
	柏野小学校	3		3
中 央	調布養護学校			
合 計		45	3	48

※ 1クラスを1回と数えています。

平成19年度 調べ学習依頼受付件数及び団体貸出冊数

学校名	調べ学習依頼件数 (件)								担当館	団体貸出冊数(冊)
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	その他	合計		
小学校	第一	1		3	1	2		7	中央	391
	第二		1		1		3	5	国領	993
	第三		1		2	1	3	7	宮の下	1,565
	八雲台	1	2	1	1	2		7	佐須	416
	富士見台	1		1				2	中央	2,657
	滝坂		1				3	4	若葉	142
	深大寺	1	1			2		4	深大寺	199
	上ノ原		3					3	神代	139
	石原		1	2	2	1	1	7	富士見	1,532
	若葉		7					7	若葉	220
	緑ヶ丘	1		3	1		1	6	緑ヶ丘	995
	染地								染地	14
	北ノ台		2	1	2	1		6	深大寺	510
	多摩川	1						1	中央	154
	杉森	2	3	1	2	3	1	12	染地	1,527
	飛田給	1	1	2		3	2	9	宮の下	222
	柏野	1			1		1	3	佐須	71
	国領				1			1	国領	372
	布田				1		1	2	中央	59
	調和								調和	667
	調布養護学校								中央	
	小計	10	1	22	14	15	15	93		12,845
中学校	調布		2	1				3	富士見	457
	神代								神代	
	第三	1		1			5	7	染地	280
	第四								若葉	29
	第五		1				3	4	宮の下	43
	第六						1	1	国領	13
	第七		2	3				5	佐須	384
	第八		2	1			2	5	緑ヶ丘	403
	調布養護学校								中央	34
	小計	1	7	6			11	25		1,643
合 計									118	団体貸出冊数合計 14,488

ウ 保育園等との協力

保育園・幼稚園・児童館・学童保育所・あゆみ学園・文庫等へ団体貸出を行いました。また下記の保育園等には図書館でおはなし会を実施し、楽しいおはなしの世界への導入としました。

平成19年度 保育園・幼稚園等おはなし会実施回数

(回)

館 名	担当 保育園等	クラス別 (クラス合同) 実施回数										合計
		1歳児	3歳児	4歳児	5歳児	1・2歳児	0・2歳児	3・4歳児	3・5歳児	4・5歳児	その他	
中 央	皐月保育園		1	10	9					1		21
	下布田保育園		3	6	5					4		18
中央・染地	あゆみ学園										19	19
国 領	第五保育園		5	6	6							17
	クオレ保育園									5		5
調 和	金子保育園		1	2	3							6
深大寺	深大寺保育園		2	9	9							20
神 代	神代保育園		7	6	6							19
宮の下	宮の下保育園		6	5	11							22
	上石原保育園		6	4	9							19
緑ヶ丘	緑ヶ丘保育園	1	1	12	12	1						27
富士見	富士見保育園		11	11	11	1						34
	上布田保育園				11							11
若 葉	仙川保育園									10		10
	東部保育園		9					1		9		19
	仙川教会子どもの家			5	5							10
佐 須	八雲台保育園			4	5		1		2			12
	佐須学童クラブ										4	4
合 計		1	52	80	102	2	1	1	2	29	23	293

※ あゆみ学園はクラスが年齢別に分かれていないため、その他に入れました。

※ 佐須学童クラブは対象が小学生のため、その他に入れました。

(3) 発行物

図書館ですすめたい本を手にとってもらう工夫として、また図書館を上手に利用してもらうため、各種リストを発行しています。

タイトル	内 容
このほんよんで！ 改訂版	乳幼児向き推薦図書リスト 1991年刊 有償頒布
このほんよんで！ 追録版	乳幼児向き推薦図書リスト 2006年刊 有償頒布
小学生にすすめる本	小学生向き推薦図書リスト 1995年刊 有償頒布
今日のおはなしなー？	読み聞かせのガイドブック 図書館で配布しています。
としょかんのつかいかた	図書館利用ガイダンス用テキスト ガイダンスの際に小学校3年生に配付しています。
図書館で調べものをするときに	小学校高学年向き図書館の本の調べ方ガイドブックです。 小学校を通して5年生に配付しています。
1年生にすすめる本 (毎年4月発行)	保護者と一緒楽しんでほしい1年生向き推薦図書リスト です。小学校を通して1年生に配付するほか、図書館でも 配布しています。
子どものほん (毎年4月下旬発行)	前年に出版された本の中から選んだ推薦図書のリストで す。図書館で配布しています。 4種作成(幼児、1・2年生、3・4年生、5・6年生)
夏休みにすすめる本 (毎年7月発行)	市立小学校の先生と協力して作成しているリストです。夏 休み前に学校を通して配付しています。 3種作成(1・2年生、3・4年生、5・6年生)
中学生にすすめる本 (毎年7月発行)	前年に出版された児童書を中心に選んだ中学生に読んで ほしい本のリストです。図書館で配布しています。
クリスマスのほん (毎年12月発行)	クリスマスにちなんだ絵本や読み物を集めたリストです。 図書館で配布しています。



小学生読書会



中央図書館 0～2歳児対象の
「ちいちゃいちゃいおはなしかい」

5 ハンディキャップサービス

公共図書館は、「すべての住民の学習権の保障」と「いつでも・どこでも・だれでも利用できる図書館」を目標としています。その意味で、ハンディキャップサービスは、「図書館利用にハンディキャップのある人々へのサービス」として位置づけられ、何ら特殊なサービスではありません。そして、その基本となるのは図書館利用のための条件整備をすることです。

調布市立図書館では、中央図書館6階にハンディキャップサービスコーナーを設置し、視覚障がい者を中心に、高齢等で来館できない方や障がいのある子どもたちを対象に、多くの市民の協力を得てサービスを行っています。

具体的には、音訳サービス、点訳サービス、大活字本の提供、宅配サービス、子どもたちへの布の絵本・遊具の提供等があります。



「音声読み上げパソコン」と「触る地球儀」

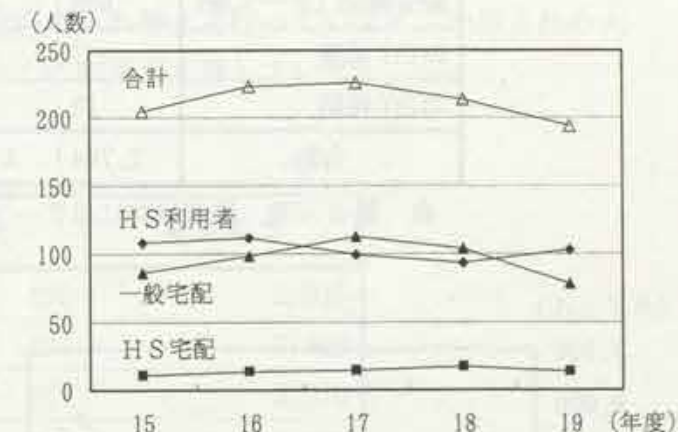
(1) 利用者数の推移

ハンディキャップサービス(以下「HS」という。)利用者数は、昨年と比較し増加しています。利用者数の合計は減少していますが、これは一般宅配(※2)に含まれる出産前後の方の宅配利用を、産前8週・産後10週でいったん区切ることにしたために、年度末の数字に反映されなくなったことが要因と考えられます。

年度	15	16	17	18	19
HS利用者	108	112	99	93	103
HS宅配※1	11	13	14	17	13
一般宅配※2	86	98	113	104	78
合 計	205	223	226	214	194

※1 HS利用者で宅配を利用している人

※2 一般利用で宅配を利用している人



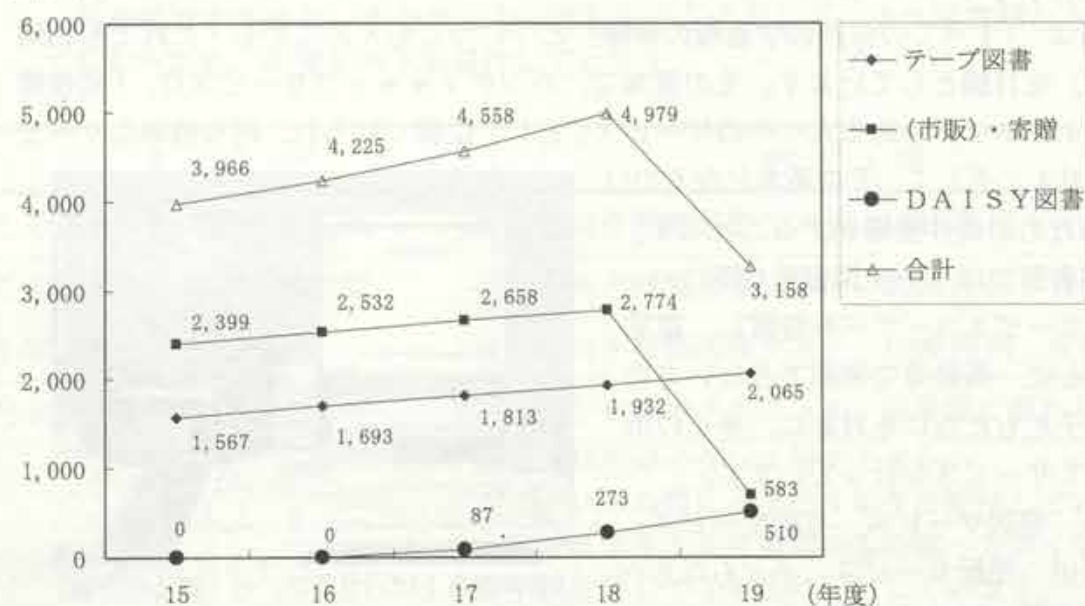
(2) 音訳サービス

平成19年度も、広い分野にわたり録音図書のリクエストが寄せられました。デジタル化に携わる音訳者の養成を継続して行い、録音図書のデジタル化が更に進みました。19年度は、DAISY図書が237タイトル増え、3月末の所蔵数は510タイトルです。それに伴って、DAISY図書の利用も定着し、貸出しも約3倍に増えています。

今年度の音訳者数は41人です。所蔵タイトルの減少は、19年度から開室した視聴覚資料室に市販テープを移行し、寄贈テープのみのタイトル数となったためです。

※ DAISY図書とは、デジタル録音図書の国際標準規格DAISY (Digital Accessible Information System) で作成したデジタル版の録音図書のことで

(タイトル) 録音図書 所蔵タイトル数の推移

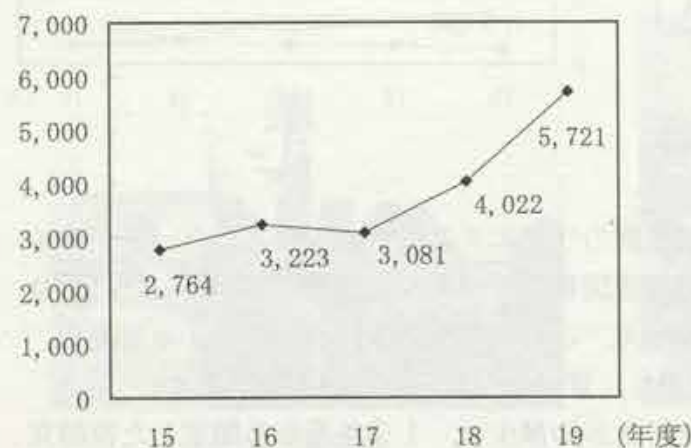


録音図書 貸出タイトル数の推移

種類 \ 年度	15	16	17	18	19
録音図書 (テープ版)	2,236	2,728	2,577	2,784	2,764
録音雑誌 (テープ版)	508	469	376	370	405
DAISY 図書	7	15	127	828	2,507
DAISY 雑誌	13	11	1	40	45
合計	2,764	3,223	3,081	4,022	5,721

※ 録音図書、録音雑誌にはテープ版とDAISY版があります。

(タイトル)



録音図書のテープ版とDAISY版

(3) 点訳サービス

点訳サービスは、利用者の生活に関わるプライベートサービスを中心に行っています。ほかに「市報ちょうふ」(調布市)、「市議会だより」(調布市議会)、「調布市ごみリサイクルカレンダー」(ごみ対策課)、「ふくしの窓」(調布市社会福祉協議会)、「健康カレンダー」(健康推進課)などを定期的に点訳するとともに、「防災マップ」(総合防災安全課)の点訳・触図作製も行いました。平成19年度の点訳者は20人です。

点訳サービス実施状況

年 度	リクエスト数 (件)	点 訳 枚 数 (枚)	点 訳 者 (人)
15	131	9,128	37
16	122	6,799	37
17	136	5,670	33
18	101	3,018	20
19	127	4,842	20

(4) 大活字本提供サービス

大活字本は平成19年度末現在で4,042冊を所蔵しています。今年度は書名順・著者名順を1冊にして大活字本目録を作成しました。中央図書館だけでなく、分館にも大活字本コーナーが設置されており、半年に一度、資料の入れ替えを行っています。出版される大活字本の数も増え、現在は中高年の市民を中心に利用が定着しています。

大活字本蔵書冊数

年 度	購入冊数	蔵 書 冊 数
15	496	2,946
16	423	3,369
17	301	3,670
18	236	3,906
19	136	4,042

(5) 宅配サービス

平成13年度から宅配サービスを開始しました。身体が不自由で外出が困難な方や、高齢者、出産前後の方等、図書館を利用したくても来館できない方を対象に、市民のボランティアの協力を得て、図書館の資料を直接届けています。

平成14年9月からは郵送サービスも開始しました。利用が定着し、貸出資料数が増えています。

平成19年度 宅配サービス実施状況

(回)

館名 項目	中央	国領	調和	深大寺	神代	宮の下	緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須	郵送	合計
登録者数 (人)	37	7	4	7	7	1	3	7	6	5	7	※(1)	91
宅配協力員 数(人)	16	6	4	5	9	1	3	2	6	3	5		60
実施回数 (回)	169	58	18	19	83	6	47	76	82	6	95	9	668
貸出資料数 (点)	1,884	357	151	115	502	21	247	380	507	507	632	14	5,317

※ 郵送サービスの利用者は中央又は分館の宅配登録者に含まれます。

(6) 子どもへのハンディキャップサービス

布の絵本・遊具の収集と貸出しをしています。平成2年度から収集を始め、平成19年度末で中央図書館、調和、佐須、染地分館で合わせて192冊を所蔵しています。「布の絵本目録」も発行しています。平成18・19年度には製作者の養成を行いました。平成19年度、布の絵本製作者は18人です。

子どもへの主なサービスは、市内のあゆみ学園（障がい児の通所訓練施設）への訪問サービスで、今年度はおはなし会（布の絵本の読み聞かせや手遊び等）19回と団体貸出（布の絵本及び図書合計292冊）を行いました。市内の特別支援学級へのおはなし会や団体貸出は、子どもへのサービスの一環として児童担当が行っています。

布の絵本・遊具 所蔵数・貸出数 (点)

年度	所蔵数	貸出数
15	145	240
16	160	188
17	178	126
18	182	218
19	192	229

録音図書・大活字本・布の絵本の目録



(7) 広報活動

毎年、録音図書目録の改訂を行い、ハンディキャップサービス登録者には「録音図書目録」を送付しています。利用の拡大を目指し、障害福祉課と協力して市内在住の1・2・3級の視覚障がい者の方にも毎年広報を行っています。平成19年度は、利用案内と「オカリナ通信」「録音図書目録」などの一部を編集したデモンストレーションテープを送付しました。

また、声のお知らせ「オカリナ通信」を毎月利用者に送付しています。ここに掲載している新聞書評による新刊図書紹介や、「東京都公立図書館新作情報」（都内の公立図書館で新たに作られた録音・点訳図書の紹介）などからリクエストが寄せられています。

お知らせはDAISY版（デジタル版）も作成し、利用が増えています。図書館のホームページにも掲載しています。

平成19年度 広報活動

事業名	内容	備考
録音図書目録	調布市立図書館所蔵の録音図書、寄贈テープの目録（送付対象は、ハンディキャップサービス登録者）	音声版 77世帯 墨字版 29世帯 点字版・データ版 4世帯
利用案内の送付	ハンディキャップサービス未登録で市内在住の1・2・3級の視覚障がい者へ、利用案内・録音図書目録デモンストレーションテープの送付	音声版 120世帯
オカリナ通信	図書館からのお知らせ、新刊図書の紹介、新しい録音図書のお知らせ	音声版 58人 毎月発行
新着図書案内	調布市立図書館に新しく入った本の紹介	オカリナ通信に同封 音声版 毎月発行
図書館だより	図書館発行の広報	オカリナ通信に同封 音声版 年4回発行
東京都公立図書館新作情報	都内公立図書館で新たに作成した録音・点訳図書の紹介	音声・墨字版 隔月発行

(8) その他

4月には音訳者・点訳者・布の絵本製作者懇談会、10月には利用者懇談会を開催し、このサービスに対する意見を伺いました。また、次の講座を行いました。

平成19年度 音訳者・点訳者・布の絵本製作者向け講座・講習会

講座名	期日・会場・参加人数	講師及び内容
音訳者養成講座	平成19年11月14日、28日 13時半～16時 対象：調布市立図書館登録の音訳者 会場：文化会館たづくり会議室 参加者：延べ47人	講師：恵美 三紀子氏 (日本リハビリテーション協会研究員) 内容：校正について
点訳講習会	平成19年12月12日、平成20年1月23日 10時～12時 対象：調布市立図書館登録の点訳者 会場：文化会館たづくり会議室 参加者：延べ23人	講師：尾崎 優子氏 (日本点字図書館職員) 内容：図表点訳について
布の絵本講習会	平成19年7月18日、11月21日、 平成20年2月20日 13時半～15時半 対象：調布市立図書館布の絵本製作者 会場：文化会館たづくり会議室 参加者：延べ35人	講師：野口 光世氏 (グループもこもこ顧問) 内容：『さいころどうぶつ』 『デコレーションケーキ』 等の製作の技術指導

平成19年度 音訳者・点訳者・布の絵本製作者による自主勉強グループの活動

グループ名	定例日・会員数・会場	内 容
水曜会 (音訳)	第2水曜日 36人 文化会館たづくり会議室	作成途中の録音図書の互評と音訳技術研鑽のための学習
DAISY勉強会 (音訳)	第4金曜日 17人 文化会館たづくり会議室	DAISY編集作業
調布プライユ (点訳)	第2・4木曜日 4人 文化会館たづくり会議室	「市議会だより」、「ふくしの窓」等の点訳 その他点訳作業の打合せと点訳資料の校正
くすのき (点訳)	第2・4水曜日 16人 文化会館たづくり会議室	「市報ちょうふ」(月2回)、行政資料等の点訳 その他点訳作業の打合せ
ふかふか屋 (布の絵本製作)	第1・3水曜日 16人 文化会館たづくり会議室	布の絵本製作

6 分館におけるサービス

調布市立図書館は、中央図書館を中心に10の分館が図書館網を形成し、全体を一つのシステムとして運営しています。

平成7年の現中央図書館開館時は、分館利用の激減が懸念されましたが、平成16年度から分館全体の個人貸出冊数は、中央図書館の貸出冊数を上回り、特に高齢者や子どもたちにとって、歩いて行ける分館は、生活を豊かにする場として貴重な施設となっています。また、全館がオンライン化され、借りた資料をどの館でも返却でき、インターネットによって予約受付や貸出しの延長ができるなどの利便性の向上により、分館は図書館の窓口として、地域の方に大変よく利用されています。

(1) 具体的なサービス

分館は、図書館の全域サービスを支える地域の拠点として、職員2人と嘱託員数人により、貸出し・返却等のカウンター業務を中心に、次のようなサービスにも積極的に取り組んでいます。

ア 子どもへのサービス

全分館に子ども室を置き、基本的な図書を中心に約1万冊をそろえ、提供しています。

- ・ 乳幼児から小学生までを対象とする定例おはなし会の実施
- ・ サービス地域内の保育園、児童館などへの働きかけ(おはなし会・団体貸出)
- ・ 各小学校の3年生に対する図書館利用ガイダンスと各学年・各クラスへの団体貸出
- ・ 子どもの読書に関する出前講座などの講演活動
- ・ 地域で子どもの読書に関わるPTA等の市民への援助
- ・ 教員、学校図書館司書の調べ学習や学習資料調査への協力と資料提供
- ・ 中学生の職場体験の受入れ

イ レファレンス・サービス

日常的にカウンターで気軽に本の相談を受け、さらに必要なものは、中央図書館や都立図書館等の協力を得て、地域住民の調査・研究活動を支援しています。

ウ ボランティアの協力による宅配サービスの実施

エ 図書館と市内の各大学との相互協力の窓口(若葉分館、緑ヶ丘分館)

オ 地域の他の施設との連携

- ・ 各サービス地域内の病院、老人福祉施設等へのサービス
- ・ ビジネス・仕事支援サービス(平成19年度まで 国領分館)

(2) 分館の課題

図書館は、市の「第2次調布市行財政改革アクションプラン」に伴う公共施設の配置見直しに当たり、図書館協議会や利用者懇談会等で市民の意見を伺いました。その結果、「公共施設見直し計画 第2次計画」において10分館の存続が確認されました。

分館の多くは、築30年以上を経過して建物の老朽化が進んでいます。施設のバリアフリー化や資料の充実に努め、地域の方の交流の場を実現するとともに、電子機器の導入に向けて、施設の整備・拡充が今後の課題となっています。

(3) 分館の活動報告

ア 国領分館 昭和44年開館

国領地域に関わる資料を「国領町丸ごと街調べ」のシールを貼付して一箇所にまとめました。保育園などの周辺の児童施設へのおはなし会や団体貸出等の協力事業が盛んです。主な展示：一般向け「地図を広げよう」、子ども向け「ねずみの本」

イ 調和分館 平成14年開館

前身は昭和45年に開館したつつじヶ丘分館です。平成14年9月、新たに調和小学校との併設で開館しました。貸出冊数は分館中一番多く、週末は1,000冊を超える時もあります。主な展示：一般向け「命に直結 食の安全」、子ども向け「おとうさんこのほんよんで」

ウ 深大寺分館 昭和46年開館

地域の方に深大寺分館を知っていただくため、シニア向けの利用案内を作成・配布しました。主な展示：一般向け「建築ウオッチング」、子ども向け「魔女の本」

エ 神代分館 昭和46年開館

集会室は読書サークルや地域のマンション自治会等によく使用されています。週末は予約本の受け取りに来館される社会人の利用が目立ちます。主な展示：一般向け「水の惑星・地球」、子ども向け「お月さまのしたでおやすみなさい」

オ 宮の下分館 昭和47年開館

地域に大型マンションが新築され、乳幼児を伴っての家族の利用が増加しています。主な展示：一般向け「心に残った言葉」、子ども向け「人形あつまれ」

カ 緑ヶ丘分館 昭和49年開館

仙川・緑ヶ丘地域の情報のスクラップファイルを始めました。子どもの本の選び方・与え方についての座談会も開きました。主な展示：一般向け「いじめのないまちづくり宣言」、子ども向け「神沢利子さんの本」

キ 富士見分館 昭和49年開館

小説や実用書を中心に、一般書を刷新しました。主な展示：一般向け「イタリアの本」、子ども向け「たまごのはなし」

ク 若葉分館 昭和50年開館

11月に行った利用者懇談会では地域の俳人尾崎花穂氏に「90歳『句集とほきこだま』を出版して」と題して講演をしていただきました。主な展示：一般向け「私がすすめるミステリー」、子ども向け「石井桃子さんが100歳になりました」

ケ 染地分館 昭和55年開館

書架の表示を新しくし、地域資料の展示・新着コーナーを設けました。主な展示：一般向け「秋の夜長にミステリーを！」では、利用者の方におすすめの本を紹介していただきました。子ども向け「きょうだいのはなし」

コ 佐須分館 昭和57年開館

平成15年度に改修。周囲に住宅ができ利用が増えています。1階が児童館なので子どもたちで賑わっています。中学生の職場体験受入れも行いました。主な展示：一般向け「フィンランド」(北部公民館行事とタイアップ)、子ども向け「リンドグレーンさんの本」

7 事業

(1) 広報活動

図書館では潜在的な利用者や日常の利用者に向けて、生活や仕事に図書館を有効に活用してほしいという観点からさまざまな広報活動を行っています。広報紙による案内だけでなく、図書館ホームページを使ったインターネット上の広報にも力を入れています。

ア 「市報ちょうふ」 (月2回)

図書館のページに講演会等の行事案内や、図書館としてお知らせしたいトピックを掲載しています。

イ 「図書館だより」 発行 (年4回)

特集記事と図書館情報、日本民俗学会々員中島恵子氏の「子どものための調布のむかしばなし」の連載記事(2008春号、No.207で連載終了)で構成しています。漫画家水木しげる氏の表紙絵をNo.128号から使用しています。発行部数は各号1,600部です。

平成19年度 図書館だより特集記事内容

巻号	No.	特 集	内 容	発行日
2007夏	204	視聴覚資料室が開設しました	新たに図書館に開設した視聴覚資料室の紹介・利用案内	平成19年 6月25日
2007秋	205	ハンディキャップサービス～布の絵本をご存知ですか?	布の絵本を中心にしたハンディキャップサービスの紹介	9月25日
2007冬	206	私のすすめるこの一冊	市民から公募したおすすめの本を紹介	12月25日
2008春	207	調布市立図書館の児童サービス	子どもの本の選定、子ども読書活動推進事業について紹介	平成20年 3月26日

ウ 「新着図書案内」 発行 (毎月)

新しく受け入れた図書の一部を紹介した新着ブックリストです。ペーパー情報として有益なものになっており、刊行を楽しみにしている利用者も多くいます。

エ テーマ別図書展示

図書館では、時事や季節に関連した図書の展示をしています。日頃は目にふれない図書に出会えると好評をいただいています。

オ 図書館ホームページ

利用案内、蔵書検索、開催事業のお知らせのほか、子ども室、一般室、参考図書室、映画資料室、ハンディキャップサービス、ビジネス・仕事支援コーナーの各種展示案内や、レファレンス回答事例集(調布関係・映画関係)、読書推進室「アカデミー愛とびあ」等を掲載しています。年間100万件以上のアクセスが確認されています。ホームページ上の一部のリストからは直接書誌情報へリンクし、資料情報の確認が容易にできるようになっています。

カ 調布FMへの情報提供

「あなたと図書館を結ぶブックメール」(毎週日曜日午後3時10分から3時20分まで放送)で、図書館情報を対談または取材形式で発信しました。内容は、4月「布の絵本」、5月「調査支援」、6月「ボランティア発表会」、7月「視聴覚資料室」、8月「夏休みにすすめる本」、9月「図書館ツアー」、10月「絵本の読み聞かせ講座」、11月「利用者懇談会」、12月「子どもの本に親しむ会」、1月「ベストリーダー・ベストオーダー」、2月「蔵書点検」、3月「映画の図書展」です。そのほか「あなたへのブックメール〜図書館からの耳より情報」(毎週水曜日・日曜日、40秒のスポットCM)で、お知らせやお願い等を放送しました。

キ 図書館カレンダー発行

名刺サイズとB6版の2008年度のカレンダーを発行しました。今年度も有料広告掲載の希望を募り、2社から協力を得ることができました。

ク その他

年2回発行の「ちょうふの教育」(調布市教育委員会)に、「視聴覚資料室を開設しました」(No.55)と「京王線沿線七市図書館連携事業がはじまります」(No.56)を掲載しました。

【調布市立図書館のホームページ】

平成13年10月の開始から、平成20年3月末までに約480万件のアクセスがありました。調布市のホームページからも入ることができます。

調布市立図書館
042(441)6181 最終更新日 2008年5月16日
あなたは**4840850**人目のお客様です(2001年10月10日よりカウント開始)
※午前中、メンテナンスのため分ほど接続できないことがあります。

トピックス
●5月12日(月)〜16日(金)は蔵書点検のため、国語・算数・理科・社会・音楽・図書の6分野閉鎖します。
●京王線沿線七市図書館連携
●予約のメールが届かないというケースが増えてきました。
●分館は、4月から9月までの間、普通水曜日と金曜日は午後6時まで閉鎖します。
●国語の児童館併設のための図書館開館分館の臨時休館について
●図書ボランティアを募集します。

調布の四季 国語館の蔵
モードで使える携帯電話からも利用できます <http://www.lib.city.chofu.tokyo.jp/>

利用案内 カレンダー 蔵書検索(予約受付) 新着資料検索(予約受付) 雑誌目録

蔵書検索・予約 お知らせ 利用案内 資料検索

調布市立図書館を所蔵している図書や雑誌の検索予約

新着情報(蔵書・お知らせ) (5月16日更新)

市民の手による まちの資料情報 (11月22日更新)

検索パソコン「ひゅー太」の講習をしています

利用者メニュー

利用案内
視聴覚資料利用案内
開館時間と休館日
カレンダー
所在地案内
自動貸出機

蔵書検索(予約受付)
新着資料検索(予約受付)
視聴覚資料検索(予約受付)
雑誌目録
新聞目録
マンガ資料

(2) 読書啓発事業

市民の読書活動を支援し、図書館の集会・行事活動を促進するために、平成13年度には調布市文化会館たづくり10階に「読書推進室」を設置しました。生涯学習団体アカデミー愛とびあとの協力を得ながら、分館の集会室や地域の集会施設で市民の読書・文化活動を推進しています。

事業内容は、時事問題や多くの人々が関心をもつ文学作品等をテーマにした「講演会」、作家からお話を伺う「著者を囲む会」等です。

2月には36回目となる「樟(くすのき)まつり」(旧図書館まつり)を開催し、文化講演会、文芸対談、時局講演会、朗読の会、著者を囲む会、名画鑑賞会など11の催しを開催しました。

平成19年度 事業一覧

事業名	実施日・場所ほか	内容・講師	参加人数
講演会	6月21日(木) 文化会館たづくり 大会議場	「人間・城山三郎」 評論家 佐高 信氏	200人
	7月10日(火) 文化会館たづくり 大会議場	「六十五歳からが人生」 お茶の水女子大学名誉教授 外山 滋比古氏	200人
	8月29日(水) 文化会館たづくり 大会議場	「戦後を開いた玉音放送」 元昭和女子大学教授 竹山 昭子氏	165人
	9月22日(土) 文化会館たづくり 大会議場	「『源氏物語』に隠された天気の世界」 前気象予報士会会長 石井 和子氏	175人
文芸講演会	10月30日(火) 文化会館たづくり 大会議場	「人間・深沢七郎と小説」 山梨県立塩山高校校長 福岡 哲司氏	120人
著者を囲む会	10月31日(水) 文化会館たづくり 1001学習室	『「仲みどり」をさがす旅』 社会教育指導員 青木 笙子氏	40人
講演会	11月29日(木) 文化会館たづくり 大会議場	「明治から平成まで、大名はこう生き抜いた!」 歴史紀行作家 中山 良昭氏	185人
新春座談会	1月16日(水) 文化会館たづくり 大会議場	「新年に思う、去年今年」 前気象予報士会会長 石井 和子氏	95人
講演会	3月22日(土) 文化会館たづくり 大会議場	「地域に根ざした食農教育」 山形県二井宿小学校校長 伊澤 良治氏	70人

読書会等	初心者読書会 (全9回)	5月11日(金) ～3月14日(金) 文化会館たづくり 601・602会議室	『祖国とは国語』『鳥が教えてくれた 空』ほか 社会教育指導員 青木 笙子氏	延べ 98人
	公開読書会 (全10回)	6月28日(木) ～3月4日(火) 文化会館たづくり 601会議室ほか	『しろばんば』『ヒロシマの歌』『か きつばた』ほか 社会教育指導員 青木 笙子氏	延べ 71人
	文学散歩 (年間9回)	4月6日(金) ～3月5日(水)	哲学堂、臼井吉見文学館ほか 伊藤 栄洪氏ほか	延べ 364人
樟まつり	文化講演会	2月1日(金) 文化会館たづくり 大会議場	「自分らしく生きる」 作家・日本ペンクラブ会長 阿刀田 高氏	200人
	著者を囲む会	2月4日(月) 文化会館たづくり 大会議場	「小説の思い『朝の波』を中心に」 作家・文芸評論家 青木 健氏 作家・法政大学教授 司 修氏	90人
	朗読の会	2月7日(木) グリーンホール 小ホール	演目：『壇の浦』作・田辺聖子 『山月記』作・中島敦 俳優 八木 光生氏	230人
	講演会	2月10日(日) 文化会館たづくり 大会議場	「第二の人生、どう暮らしますか」 高齢問題ジャーナリスト 佐橋 慶女氏	200人
	時局講演会	2月13日(水) 文化会館たづくり 大会議場	「私にできること」 明治学院大学教授 辻 信一氏	145人
	講演会	2月16日(土) グリーンホール 小ホール	「被爆者は今」 笹森 恵子氏	105人
	第35回 市民歌会	2月17日(日) 文化会館たづくり 映像シアター	選者・講評 来嶋 靖生氏 小島 ゆかり氏 宮地 伸一氏	90人
	文芸対談	2月19日(火) 文化会館たづくり 大会議場	「人生の贈りもの 南風洋子 女優 として、母として」 脚本家 山田 太一氏 女優 若杉 民氏	200人
	第36回 市民句会	2月21日(木) グリーンホール 小ホール	選者・講評 青柳 志解樹氏 黒田 杏子氏 茂 恵一郎氏 棚山 波朗氏 坊城 俊樹氏 星野 麥丘氏 水原 春郎氏	200人
	名画鑑賞会	2月27日(水) グリーンホール 大ホール	「武士の一分」 監督・山田 洋次	700人

作品展示	2月12日(火) ～21日(木) 文化会館たづくり 2階南ギャラリー	俳句12団体・短歌4団体・ 日本画1団体・淡彩画1団体	延べ 2,160 人
------	---	--------------------------------	------------------

※ アカデミー愛とびあ

アカデミー愛とびあは、昭和48年に発足した調布ブッククラブを母体とする生涯学習団体です。図書館開設の翌年(昭和42年)に、図書館の働きかけにより地域に誕生した読書会や、俳句・短歌・随筆・小説等の創作サークル、一つのテーマを深く学習する研究会等約28サークルから出発したものです。

平成7年の調布市文化会館たづくりの開館を機に、図書館と中央公民館の生涯学習関係の集会・行事や市民活動支援等は、(財)調布市文化・コミュニティ振興財団に統括され、アカデミー愛とびあも、その活動拠点を調布市文化会館たづくりに移しました。

その後、市民の読書活動支援の見直しが行われ、平成13年度に、改めて、図書館が市民の読書活動推進事業を実施することになり、その協力連携団体として、現在は図書館を拠点に活動が続けています。平成19年度は読書会ほか51サークル、登録会員645人です。

(3) 図書館ボランティア活動

ア 図書館ボランティア導入の開始

近年、社会状況の変化に伴い行政の在り方が変化し、行政と市民との協働が求められるようになりました。こうした背景のなか、図書館ではハンディキャップサービスの分野で、音訳や点訳、宅配ボランティア等に市民の協力をいただけてきましたが、平成16年2月から新たな活動として、館内でのボランティア活動を開始しました。19年度も5月22日に第4回の「図書館ボランティア説明会」を開催しました。この説明会で新たに希望者を募り、面談を経て6人が登録しました。継続の方と合わせて52人が活動しました。

イ 図書館ボランティアの活動内容

宅配ボランティアは、図書館に直接来館することが困難な方へ、図書を届ける活動です。館内ボランティアは、ひとり週1回2時間を基準として書架整理を中心に図書の修理、小物製作、映画資料の整理作業等の活動をしています。

また、市民活動支援センターを通じ、夏休み期間中にボランティア活動を希望する学生（高校生・大学生）の受入れも行っています。

図書館ボランティアに図書館への理解を深めていただき、図書館職員とボランティア相互のコミュニケーションを図るため、ボランティアミーティングを開催しました。（合計4回、延べ43人参加）

現在、中央図書館が主な活動場所となっていますが、分館での活動も広がっています。それぞれの経験・知識などに応じて活動内容の幅を広げていくために、図書館職員がコーディネーターとしての役割をどのように果たしていくのかが今後の課題となっています。

図書館ボランティアの活動内容と活動者数

年度 活動内容	16年度	17年度	18年度	19年度
宅配ボランティア	44 (33)	43 (35)	52 (38)	60 (44)
館内ボランティア	28 (1)	31 (2)	57 (9)	52 (14)
夏季ボランティア	高校生 11 大学生他 1	高校生 3 大学生他 2	高校生 3	高校生 3

※ () 内は分館で活動しているボランティアの人数

(4) 図書館における地域情報化事業

調布市地域情報化基本計画（平成15年度）、調布市地域情報化基本計画推進委員会報告（平成16年度）に基づき、図書館における地域情報化事業を実施しました。

文部科学省の地域振興施策の一つである「社会教育活性化21世紀プラン」は、「社会教育施設を中核とした地域の課題解決のための事業を実施するとともに、モデルプログラムの開発等を行い、社会教育の全国的な活性化を図る」ことを目的に、平成16・17年度の2年次計画として実施されました。平成18年度からは市費事業となり、継続して以下の事業を実施しました。

ア 調布市立図書館地域情報化推進連絡会

「文部科学省平成17年度社会教育活性化21世紀プラン」事業を推進するため調布市立図書館地域情報化推進連絡会を設置しました。平成16年度に実施した図書館セミナーを受講した市民、図書館職員、総務部情報管理課職員、図書館協議会委員から委員を依頼しました。平成19年度は2回開催し、事業計画について提言をいただきました。

イ 地域情報の収集事業

地域にある歴史、文化、経済活動等の情報を収集し市民に提供するため、市民の協力を得て、テーマ別に地域の情報収集を行いました。

(ア) 「市民の手によるまちの資料情報館」協力者打合せ会

平成17年度に募集し、活動を始めた市民協力員（ボランティア）の打合せを平成19年度は12回実施しました。

(イ) 収集活動

調布市内に点在する情報を、カメラ等を活用しながら、市民協力員に収集していただきました。

ウ 地域情報の提供

「地域情報の収集事業」により収集した歴史、文化、経済活動等の地域情報を整理し、「市民の手によるまちの資料情報館」として図書館のホームページから発信しました。現在、次の10のテーマ

- (ア) 「映画のまち調布」
- (イ) 「調布の文学」
- (ウ) 「子どもの読書環境」
- (エ) 「調布の石仏・野仏」
- (オ) 「調布の戦争遺跡」
- (カ) 「ちょうふ人間模様」
- (キ) 「調布の蔵」
- (ク) 「まち角の不思議」
- (ケ) 「調布の交通」
- (コ) 「調布人・大活躍」

【調布市立図書館のホームページ】から



(5) 京王線沿線七市図書館連携事業

ア 連携事業実施検討の経過

平成18年11月27日の東京都市長会で「広域連携」の事例の一つとして「多様な図書館連携(相互利用の拡大、蔵書の特色化、古蔵書の共同保管)」を進めていく方向の政策提言がありました。

これを受けて、京王線沿線七市(八王子市、府中市、調布市、町田市、日野市、多摩市及び稲城市)の図書館連携協議会が発足し、連携した場合の利用傾向を推計するため、平成19年10月に七市一斉に事前アンケート調査(図書館来館者ー13歳以上の市民各市250人、及びインターネットによる調査ー15歳以上の市民各市650人)を実施しました。

その結果、「職場・学校に近い」「自宅・駅に近い」等、日常生活の延長線にある他市の図書館を利用したいという希望が多数を占めました。調布市民が利用を希望する他市の図書館の割合は、府中市(70.1パーセント)、多摩市(9.2パーセント)、稲城市(9.2パーセント)、八王子市(5.7パーセント)、町田市(4.6パーセント)、日野市(2.3パーセント)で、調布市の図書館を利用したい他市の市民の割合は、稲城市(67.3パーセント)、府中市(62.2パーセント)、多摩市(44.4パーセント)、八王子市(16.4パーセント)、町田市(11.1パーセント)、日野市(9.1パーセント)でした。また連携後、調布市立図書館は利用者数、貸出冊数とも現在より約10パーセント増加が見込まれる結果になりました。

上記のアンケート調査結果を踏まえて、図書館連携協議会は、この連携事業を平成20年4月1日から開始することに決定しました。

イ 調布市の連携事業の内容

- (ア) 現在書架にある図書・雑誌を5冊まで貸出
- (イ) 視聴覚資料は貸出不可
- (ウ) 貸出期間は2週間
- (エ) 借りた館に返却
- (オ) 資料の予約・リクエストは不可

※ 連携事業の内容は、それぞれ市によって異なります。

ウ 利用方法

利用したい市のいずれかの図書館へ、住所等本人確認ができるもの(運転免許証・健康保険証等)を持参し、登録して利用カードの発行を受けます。

エ 実施後の検証

連携事業実施後も利用状況、利用者の意見、管理運営状況等を七市図書館職員等で検証を行い、必要があれば対応を検討していきます。

(6) 市民からの意見

ア 図書館利用者懇談会

図書館の運営に、より多くの市民、利用者の声が反映できるよう、平成13年度から各図書館で、年1回の利用者懇談会を開催しています。

平成19年度は職員による講座「絵本の読み聞かせについて」、地域の俳人尾崎花穂氏による講演「90歳『句集とほきこたま』を出版して」、消防署職員による講習「とっさの時の応急処置」などの事業を組み合わせた懇談会を実施した分館もあり、好評でした。

そのほか、図書館活動全般についても活発な意見交換が行われました。意見・要望については、平成20年度の事業に反映していくよう検討します。

各懇談会の詳しい内容は、図書館ホームページに掲載しました。主な意見は以下のとおりです。

- (ア) 視聴覚資料が少ない。早く市民に提供できるように整理を急いでほしい。
- (イ) 大活字本をもっと利用したい。また、活字の大きさがいろいろあるので、利用者が探しやすいように、本の背や目録に字のポイント数を表示してほしい。
- (ウ) 分館の建物が古いので建て替えや手直しをして、使いやすくしてもらいたい。階段のある分館は車椅子が利用しにくい。分館の集会室は整理され、職員も対応がよく、気持ちよく利用している。
- (エ) 調べものや読書について、いつも職員が相談にのってくれるので助かる。
- (オ) 本の汚破損が目立つ、館内で居眠りしている人があるなど、利用マナーが低下している。注意を促してほしい。
- (カ) 調布市の音訳者のレベルは高い。ハンディキャップサービスも充実している。
- (キ) ガイドブックなど生活に密着した資料は、新しい本を揃えてほしい。
- (ク) 古い資料を保存して利用できる書庫があることは、大変ありがたい。

平成19年度 各館利用者懇談会開催状況

(総参加人数：100人)

開催館	開催日	内 容	参加人数(人)
中 央	10月18日(木)	懇談会	12
ハンディキャップサービス	10月31日(水)	懇談会	26
国 領	11月22日(木)	AED(自動体外式除細動器)説明会	3
調 和	10月27日(土)	おとうさん このほんよんで	0
深 大 寺	11月 9日(金)	国の史跡指定 深大寺城跡 分館における地域資料について	5
神 代	11月16日(金)	私のすすめるこの一冊	5
宮 の 下	11月30日(金)	懇談会	2
緑 ケ 丘	10月20日(土)	子どもの本の選び方・読み聞かせのコツ	0
富 士 見	11月 6日(火)	絵本の読み聞かせについて	12
若 葉	11月16日(金)	90歳『句集とほきこたま』を出版して 著者尾崎幸子(花穂)氏を囲む会	7
染 地	11月27日(火)	AED(自動体外式除細動器)説明会	19
佐 須	3月 8日(土)	懇談会	9

イ そのほかに寄せられた意見

いただいた意見は図書館の管理運営にいかすとともに、意見提出者が分かる場合には直接本人に回答しています。

平成19年度 要望等の件数

(件)

内 容	受付方法							前年度 合 計
	投書箱	Eメール	市長への はがき	来館	電話	手紙等	合計	
要望	蔵書への要望	8	4	1	5	1	19	29
	予約・リクエスト	1	6		2	3	12	6
	電算システムの要望	4	6	1	4		15	31
	登録地域の拡大の要望	4			2		6	2
	貸出・返却	1	3		1	2	7	3
	開館時間・休館	2	1		2		5	4
	視聴覚資料	1	1		2	7	11	6
	施設の改善	9	1		3	1	14	22
	その他の要望		3		3		6	9
小 計		30	25	2	24	14	95	112
苦情	カウンター対応の苦情	3	1		13	10	27	21
	貸出手続確認装置						0	2
	電話対応の苦情				2	1	3	2
	自習室管理 要望・苦情						0	4
	弁償への不満・質問				3		3	2
	利用者のマナー	4	2		6	2	14	25
	予約・貸出・返却		7		6	2	15	15
	施設	1	4		3	1	9	1
	コピー機の使用				1	2	3	2
	その他の苦情	2	1	1	8	2	14	13
小 計		10	15	1	42	20	88	87
質問	インターネット利用		3				3	8
	資料の寄贈		3			1	4	5
	その他の質問		16		2	1	19	41
小 計			22		2	1	26	54
その他	感謝・お礼	5			2		7	7
	その他						0	14
小 計		5			2		7	21
合 計		45	62	3	70	35	216	274
割 合		20.8%	28.7%	1.4%	32.4%	16.2%	0.5%	100.0%
前年度割合		17.9%	52.2%	11.7%	10.2%	5.8%	2.2%	100.0%

※ 自習室は平成19年1月から学習室として財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団が運営しています。

8 蔵書の状況

(1) 資料選定・収集体制

調布市立図書館では「資料の収集・保存・除籍に関する方針」(平成元年7月1日)に基づいて、中央図書館と分館を一つのシステムとして資料の収集・選定を行っています。

平成19年度も、例年通り、図書館職員全員が人文・自然・社会・文学・児童の各分野を分担し、新刊見計らい図書を中心に選定を行いました。特に利用が多い文学分野は、全館で何冊所蔵するかという視点にたった全館選定をしています。

児童書は、以前から担当者が新刊を読み合い評価をし、購入する図書を決定しています。また、上記の分野のほかに外国語資料・地域資料・映画資料・マンガ資料・視聴覚資料も担当制をとって、それぞれの収集方針に沿って選定・収集をしています。

平成19年度からは新たに視聴覚資料の収集も開始しました。

資料の保存は下記の方針に基づき、中央図書館地下書庫、高架下資料保存庫、佐須書庫で分担して行っています。

収集方針一覧

「資料の収集・保存・除籍に関する方針」(平成元年7月作成)

「児童資料収集方針・児童資料保存方針」(平成2年12月作成)

「新中央図書館用一般書収集に関する基本的方針」(平成4年7月作成)

「新中央図書館用外国語一般書収集に関する基本的方針」(平成5年3月作成)

「地域資料収集方針」(平成7年1月作成)

「映画資料収集方針」(平成5年9月作成)

「マンガ資料収集に関する基本的方針」(平成16年3月作成)

「視聴覚資料選定基準」(平成20年3月作成)

(2) 所蔵資料

ア 図書

中央図書館は、図書館網のセンターとしての役割を果たすために参考図書や専門図書にも留意し、子どもの本を含むすべての分野にわたって積極的に収集しています。外国語資料は成人資料約4,200冊・児童資料約2,600冊、地域資料は調布市・東京都に関する資料を中心に約33,000冊、映画資料は約21,000冊所蔵しています。マンガ資料は平成12年度から別枠で予算を設け、マンガセットを含めた収集を開始しました。

分館は、成人資料は文学・社会科学・歴史・地理・家庭など比較的使用の多い分野に重点を置き、高齢者にも配慮した魅力的な蔵書を心がけています。児童資料は子ども時代にぜひ出会って欲しい基本図書を複本でそろえ、調べ学習にも対応できる資料を収集しています。また、その地域に関する専門図書館として地域資料の収集も行っています。

平成19年度は全館で69,513冊(購入62,371冊、寄贈7,142冊)受入れし、37,002冊除籍しました。

イ 新聞・雑誌

新聞は、全国紙を始め外国語紙・児童向け新聞を含め全館で48種類、雑誌は全館で約660種類収集しています。

館別 分類別蔵書数

分 類		館 名	中 央	国 領	調 和	深 大 寺	神 代	宮 の 下
成人図書	0	総 記	27,035	837	743	682	787	865
	1	哲 学 ・ 宗 教	22,472	1,078	652	789	919	685
	2	歴 史 ・ 地 理	51,843	4,032	3,534	3,534	3,849	3,440
	3	社 会 科 学	91,628	3,648	2,550	2,737	3,543	3,045
	4	自 然 科 学	31,646	2,506	1,884	2,102	2,166	2,285
	5	工 業 ・ 家 庭	33,565	3,062	3,107	2,961	2,871	3,240
	6	産 業 ・ 交 通	17,333	1,132	892	899	1,086	954
	7	芸 術 ・ スポ ー ツ	60,294	3,205	2,845	3,170	3,053	3,263
	8	語 学	10,628	890	747	760	709	856
	9	文 学	169,023	15,982	12,929	13,303	12,183	11,242
児童図書	外 国 語 図 書		4,201	13	1	1	5	1
	小 計		519,668	36,385	29,884	30,938	31,171	29,876
児童図書	児 童 図 書		122,149	12,702	14,791	11,455	11,492	12,754
	外 国 語 児 童		2,338	28	30	25	24	22
小 計			124,487	12,730	14,821	11,480	11,516	12,776
地 域 資 料			32,765	2,019	1,767	1,590	1,787	1,754
映 画 資 料			21,463	0	0	0	0	0
視 聴 覚 資 料			16,875	0	0	0	0	0
合 計			715,258	51,134	46,472	44,008	44,474	44,406

※ 視聴覚資料内訳 CD 6,102, ビデオテープ 6,150, DVD 931,

新 聞 (購 入 紙 数)	45	6	7	7	6	7
雑 誌 (購 入 誌 数)	538	73	75	75	70	78

平成20年3月31日現在 (冊)

緑ヶ丘	富士見	若 葉	染 地	佐 須	分館小計	合 計
799	754	1,519	1,056	1,084	9,126	36,161
785	751	1,166	965	772	8,562	31,034
3,503	3,829	4,183	4,189	4,262	38,355	90,198
3,232	2,945	3,964	3,543	3,365	32,572	124,200
2,050	2,144	2,711	2,277	2,369	22,494	54,140
3,124	3,331	2,985	3,332	3,720	31,733	65,298
969	921	921	896	998	9,668	27,001
3,234	3,465	4,210	3,753	3,750	33,948	94,242
781	727	945	827	961	8,203	18,831
14,738	14,043	14,076	15,555	13,632	137,683	306,706
1	13	13	4	4	56	4,257
33,216	32,923	36,693	36,397	34,917	332,400	852,068
11,785	13,142	12,690	14,402	13,502	128,715	250,864
23	25	28	26	25	256	2,594
11,808	13,167	12,718	14,428	13,527	128,971	253,458
1,683	1,759	2,369	1,865	2,079	18,672	51,437
0	0	0	0	0	0	21,463
0	0	0	0	0	0	16,875
46,707	47,849	51,780	52,690	50,523	480,043	1,195,301

カセットテープ 1,795, LD 1,897

6	7	6	9	7
68	70	73	76	79

※ 新聞種数:48紙(寄贈含む。)
雑誌種数:約660誌

(3) 蔵書管理・蔵書点検

利用者からの問合せや予約受付に的確にこたえていくためには、蔵書がきちんと管理されていなければなりません。そのため、日常的に書架整理や本の移動作業を行っています。

平成19年度は、中央図書館は4・5・6階の開架フロア部分の蔵書点検を行いました。分館は、全館で一斉に休館することがないよう市内を二つのグループに分け、前期・後期に時期をずらして平日に休館して蔵書点検を実施しました。

ア 中央図書館蔵書点検(4・5階成人資料・ハンディキャップサービス資料・視聴覚資料)
点検期間 平成20年2月22日(金)～2月26日(火)

中央図書館蔵書点検 亡失・不明資料数

項目 館名	点検対象数	亡失	不明	内 訳			不明率
				成人資料(冊)	H S 資料(冊)	視聴覚資料(点)	
中 央	234,041	392	590	578	1	11	0.25%

※ 亡失は前回の蔵書点検での不明資料で、今回も不明であった資料

イ 分館蔵書点検

点検期間 前 期 平成19年6月19日(火)～6月22日(金)

実施館 深大寺分館 神代分館 富士見分館

後 期 平成19年6月26日(火)～6月29日(金)

実施館 緑ヶ丘分館 佐須分館

分館蔵書点検実施館 亡失・不明資料数

(冊)

項目 館名	点検対象数	亡失	不明	内 訳			不明率
				成人資料	児童資料	地域資料	
深大寺	44,016	117	141	123	10	8	0.32%
神 代	43,649	191	167	152	15	0	0.38%
緑ヶ丘	46,324	264	143	122	19	2	0.30%
富士見	47,483	154	115	99	16	0	0.24%
佐 須	49,072	121	137	125	11	1	0.27%

ウ 中央図書館定期休館作業

期 間 平成19年9月26日(水)～9月27日(木)

作業内容 地下書庫大型本書架コード設定 高架下保存庫・佐須書庫へ資料移送
地域資料整理 4・5階地下書庫の配架変更 視聴覚資料装備作業等

(4) 寄贈・リサイクル

市民からの寄贈図書は、調布市に關係する地域資料、映画資料、予約多数の新刊書を中心に受入れをしています。それ以外の寄贈図書及び図書館として不要となり除籍した図書・

全館の寄贈・リサイクル冊数

(冊)

項目 年度	寄贈冊数	リサイクル冊数
1 6	10,691	32,700
1 7	8,157	29,718
1 8	7,278	36,006
1 9	8,285	26,489

雑誌で有効利用ができるものを市民リサイクルとして再活用しています。平成19年度は市内の保育園、学童保育所等の施設にもリサイクル資料を提供しました。

9 研修

図書館の研修は、「調布市立図書館研修実施要領」に基づき、職員・嘱託員全員を対象に、基本的・専門的知識の習得とその向上を図ることを目的に実施します。

研修は対象別に、新任研修、現任研修、専門研修、館外研修、嘱託員研修等を行いました。これらの研修を通して、利用者に対する確かなサービスを提供できるよう努めています。

(1) 職員研修

図書館に採用された、あるいは異動した職員・嘱託員は始めに新任研修を受け、組織や事務分掌を知ったうえで電算による業務の処理方法を習得し、仕事に慣れた後、初級研修で調布市立図書館の業務全般に関する講習を受け、図書館の仕事の全体像を理解します。平成19年度は職員・嘱託員に向けた研修を5回実施しました。ほかに分館に配属されたことのない職員を対象に分館勤務研修を、最近2年間に採用された嘱託員には自己点検表による研修を実施しました。

平成19年度 研修実施表

日時	名称	講師	内容	対象
5月23日 9時～16時	初級研修	図書館職員 各担当	図書館各業務について担当から説明	職員・嘱託員
5月29日 10時～12時	映像資料と著作権	岡田 奈奈美氏	視聴覚資料室開室にあたり映像資料の著作権の留意点について	職員・嘱託員
6月26日 9時～12時	データベース・CD-ROM研修	図書館職員	参考図書室にあるデータベース・CD-ROMの使い方の説明	職 員
7月24日 10時～12時	接遇・クレーム対応研修	原 加賀子氏	接遇の基本からクレームに対する応じ方について	職員・嘱託員
11月27日 9時半～12時	救急救命講習	調布消防署 職員	AEDの操作方法と救急救命について	職 員

(2) 実習生の受入れ

司書を養成している大学等の機関では、司書資格を修得するに当たり図書館実習を単位の中に組み込んでいます。調布市立図書館では、実習を希望する機関からの要請に対してこれまで実習生の受入れをしてきました。

平成19年度は、4年制大学から4人の実習生を受け入れました。調布市立図書館の概略を説明した後、電算研修を行い貸出・返却・資料検索等のカウンター実習、選定会への参加等の研修を実施しました。

調布市立図書館は、次代を担う若い図書館司書の育成のために、今後も一定の条件のもとで実習生の受入れを続けていきます。

V 統計

1 図書館活動10年間の推移

区分 年度	人 口 (人)	蔵書数 (冊)	年間 受入数 (冊)	貸 出 冊 数 D		登 録 者 E'			登 録 率 (%) E/
				個 人 (冊)	団 体 (冊)	個 人(人)		団 体	
						市 内	市 外		
10	198,034	877,292	51,612	1,628,183	36,367	80,314	10,693	233	40.6
11	199,334	909,871	56,264	1,882,068	34,834	82,523	12,255	252	41.4
12	201,938	946,308	59,137	2,042,809	30,010	83,125	11,997	265	41.2
13	203,639	984,800	70,203	2,089,258	30,118	83,188	12,841	265	40.9
14	205,865	1,021,652	77,014	2,425,137	32,366	93,907	15,606	311	45.6
15	208,708	1,053,567	70,461	2,598,100	34,649	92,931	16,123	325	44.5
16	211,752	1,084,475	71,179	2,603,036	32,225	90,429	16,046	377	42.7
17	213,311	1,111,221	68,962	2,607,625	35,554	81,845	14,528	367	38.4
18	214,480	1,145,873	77,171	2,597,173	40,221	84,134	14,677	372	39.2
19	217,105	1,195,301	86,388	2,781,304	35,953	83,545	14,361	394	38.5

※ 職員数の「その他」とは、協力員・嘱託員・社会教育指導員です。
※ 職員数の()内は、再任用職員数です。
※ 平成19年度から、資料数には視聴覚資料が含まれます。

各年度3月31日現在

登録者 1人当たり		蔵書 回転率	職員数(人)		職員1人当たり		図書費 (千円)	人口1人当たり				延べ 開館 日数 (日)
貸出 数 (冊)	年間受 入数 (冊)		職 員	そ の 他	人 口 (人)	貸出 数 (冊)		貸出 数 (冊)	蔵書数 (冊)	年間受 入数 (冊)	図書費 (円)	
D/E'	C/E'	D/B	F		A/F	D/F	G	D/A	B/A	C/A	G/A	
18.2	0.57	1.9	56	111	3,536	29,724	89,998	8.41	4.43	0.26	454	2,992
20.2	0.59	2.1	56	120	3,560	34,230	80,000	9.62	4.56	0.28	401	3,095
21.7	0.62	2.2	56	136	3,606	37,015	100,000	10.26	4.69	0.29	495	3,194
22.0	0.73	2.2	56	155	3,636	37,846	100,000	10.41	4.84	0.34	491	3,042
22.4	0.70	2.4	56	146	3,676	43,884	95,000	11.94	4.96	0.37	461	3,182
24.1	0.64	2.5	57	147	3,662	46,189	90,000	12.61	5.05	0.34	431	3,042
24.7	0.67	2.4	57	159	3,715	46,233	90,000	12.45	5.12	0.34	425	3,180
27.3	0.71	2.4	57	159	3,742	46,372	90,000	12.39	5.21	0.32	422	3,228
26.6	0.78	2.3	59 (1)	152	3,635	44,702	92,000	12.30	5.34	0.36	429	3,227
28.7	0.88	2.4	59 (1)	158	3,680	47,750	85,000	12.98	5.50	0.40	392	3,255

2 年度別・町別有効登録者数

各年度3月31日現在 (人)

年度 町名	15	16	17	18	19
飛田給	3,084	2,986	2,631	2,691	2,656
上石原	4,115	4,172	3,932	4,083	4,107
富士見町	4,613	4,371	3,944	3,999	3,902
下石原	3,857	3,660	3,258	3,292	3,163
小島町	5,705	5,420	4,759	4,831	4,754
布田	6,837	6,691	5,915	6,013	5,894
国領町	9,806	9,606	8,939	9,258	9,191
染地	7,434	7,291	6,619	6,919	6,891
多摩川	5,902	5,785	5,242	5,378	5,427
佐須町	2,223	2,221	2,042	2,150	2,149
柴崎	3,781	3,594	3,217	3,322	3,308
菊野台	3,173	3,110	2,870	2,974	3,174
東つつじヶ丘	2,087	2,013	1,788	1,798	1,731
西つつじヶ丘	5,733	5,619	5,211	5,387	5,322
入間町	2,527	2,431	2,139	2,210	2,176
仙川町	1,875	1,799	1,605	1,625	1,627
緑ヶ丘	3,187	3,061	2,700	2,735	2,651
野水	8	8	8	7	8
西町	6	5	5	5	1
若葉町	2,810	2,730	2,468	2,522	2,442
調布ヶ丘	4,695	4,677	4,314	4,445	4,468
深大寺元町	1,783	1,712	1,492	1,531	1,497
深大寺北町	2,303	2,268	2,053	2,134	2,165
深大寺東町	2,986	2,840	2,534	2,577	2,550
深大寺南町	1,198	1,230	1,147	1,206	1,235
八雲台	1,203	1,129	1,013	1,042	1,056
市内小計	92,931	90,429	81,845	84,134	83,545
調布市外	16,123	16,046	14,528	14,677	14,361
合 計	109,054	106,475	96,373	98,811	97,906

※ 登録資格は調布市内在住・在学・在勤、または近隣市区特定地域に在住。
(特定地域：世田谷区給田1・3～5丁目、上祖師谷4・5・7丁目、府中市
押立町1～5丁目)

※ 平成13年4月から三鷹市との相互利用を開始しました。
※ 平成14年4月から狛江市との相互利用を開始しました。

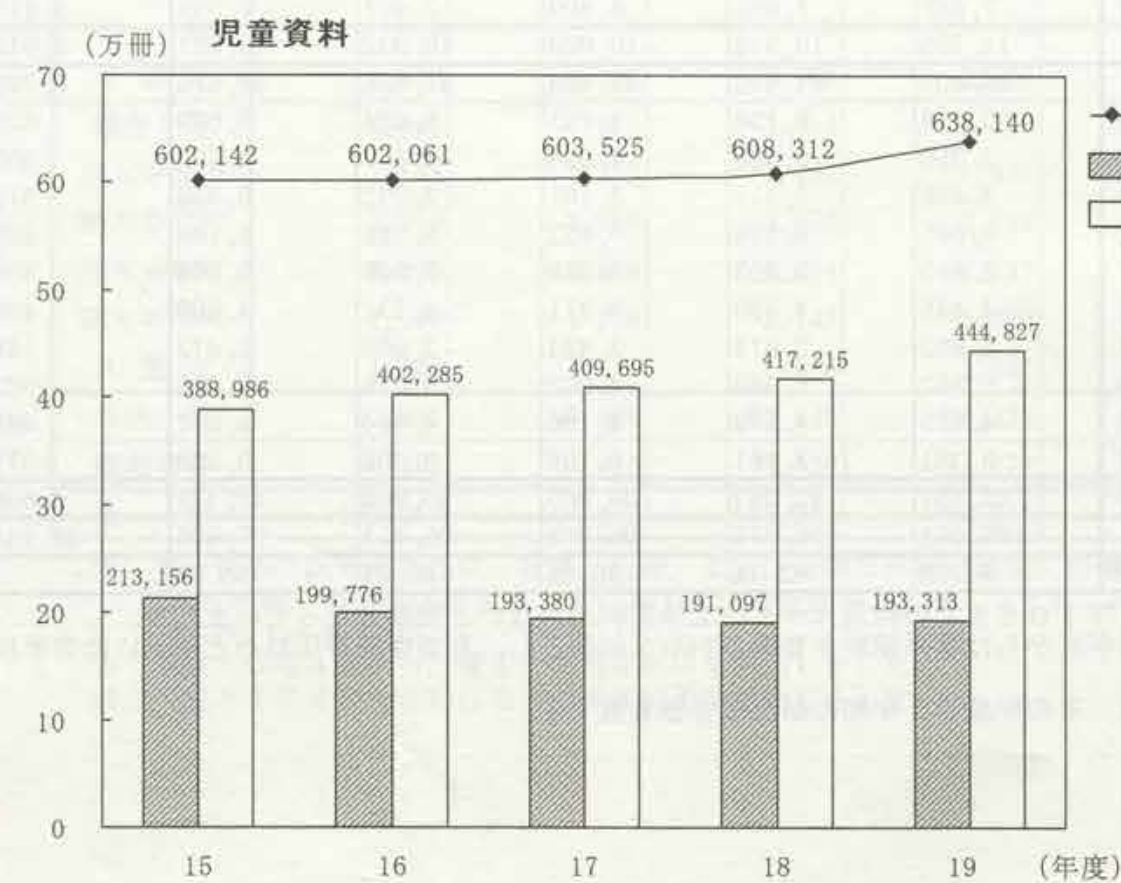
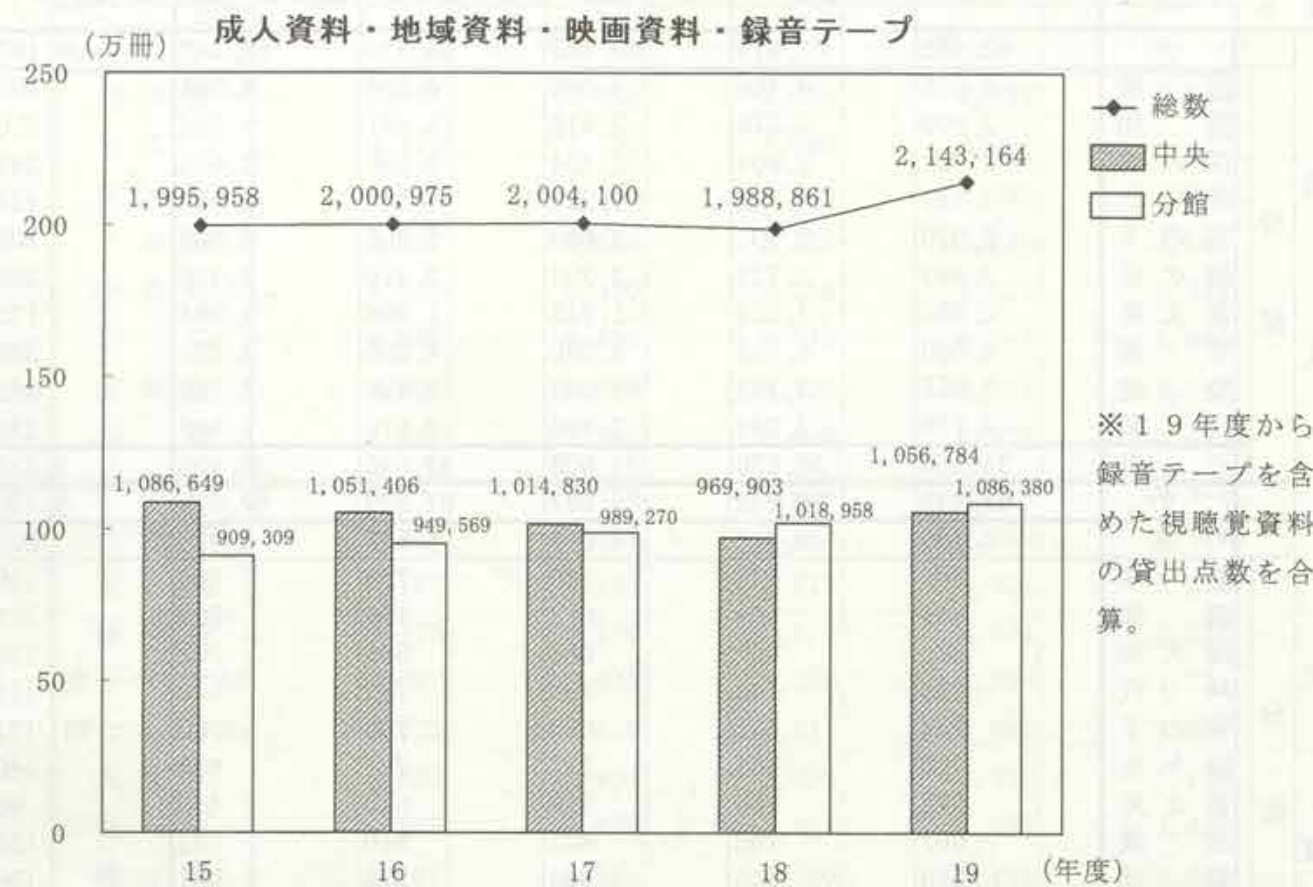
3 年度別・館別有効登録者数

各年度3月31日現在 (人)

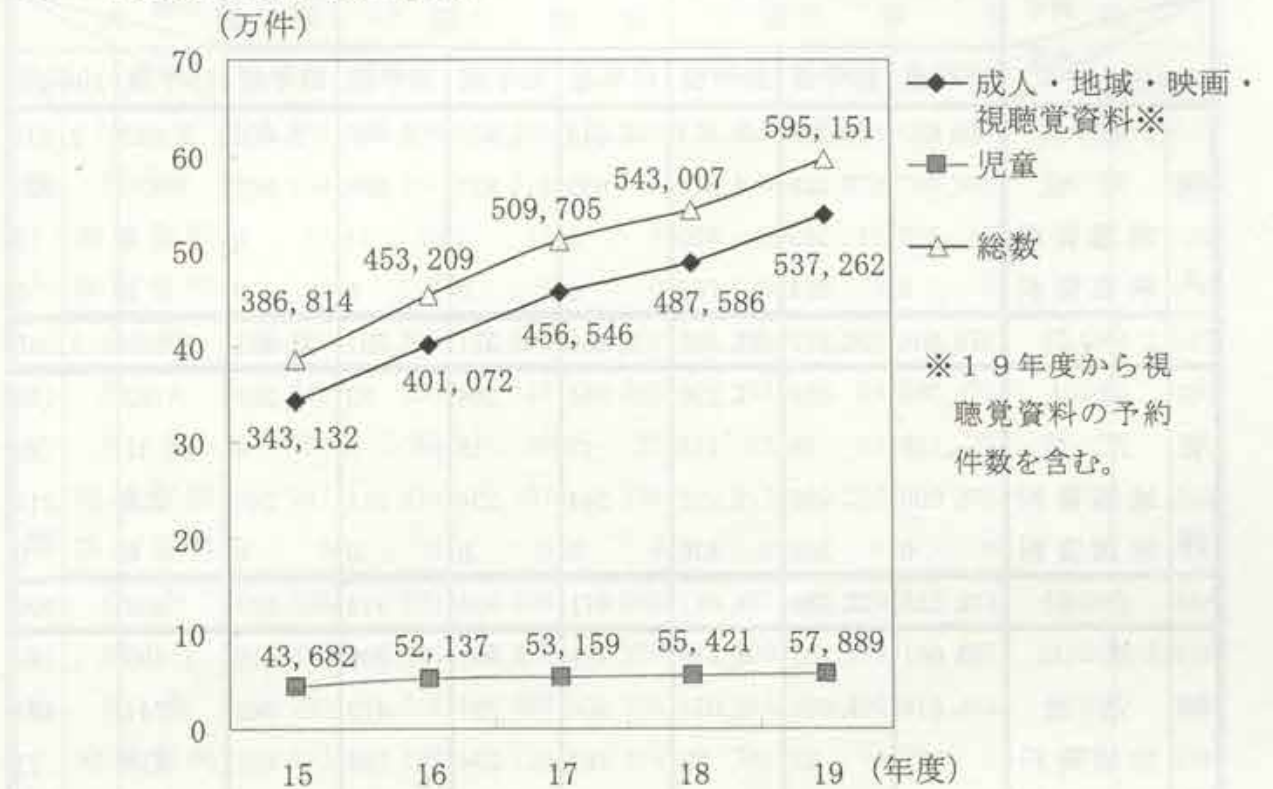
館名	年度	15	16	17	18	19	19(新規)
成人	中 央	62,483	61,019	53,789	54,333	53,147	6,167
	国 領	4,505	4,480	4,045	4,260	4,324	469
	調 和	2,809	3,316	3,412	3,601	3,784	510
	深 大	2,754	2,804	2,434	2,596	2,634	245
	神 代	4,767	4,784	4,225	4,443	4,440	428
	宮 の 下	2,929	2,991	2,669	2,805	2,802	205
	緑 ケ 丘	3,693	3,729	3,254	3,410	3,416	356
	富 士 見	2,260	2,220	1,915	1,998	1,984	123
	若 葉	4,800	4,703	4,080	4,268	4,223	389
	染 地	3,655	3,763	3,288	3,488	3,520	269
児童	佐 須	2,778	2,840	2,486	2,677	2,805	239
	小 計	34,950	35,630	31,808	33,546	33,932	3,233
	合 計	97,433	96,649	85,597	87,879	87,079	9,400
	中 央	4,120	3,417	3,619	3,525	3,428	631
	国 領	768	648	738	774	765	159
	調 和	541	564	682	756	809	183
	深 大	721	607	667	696	702	129
	神 代	898	740	797	783	746	121
	宮 の 下	754	612	690	700	700	131
	緑 ケ 丘	752	661	717	721	683	140
合計	富 士 見	542	454	519	510	488	69
	若 葉	1,002	786	822	810	792	153
	染 地	920	816	908	976	991	196
	佐 須	603	521	617	681	723	132
	小 計	7,645	7,501	6,409	7,407	7,399	1,413
	合 計	11,765	10,918	10,028	10,932	10,827	2,044
	中 央	66,603	64,436	57,408	57,858	56,575	6,798
	国 領	5,273	5,128	4,783	5,034	5,089	628
	調 和	3,350	3,880	4,094	4,357	4,593	693
	深 大	3,475	3,411	3,101	3,292	3,336	374
市民登録率	神 代	5,665	5,524	5,022	5,226	5,186	549
	宮 の 下	3,683	3,603	3,359	3,505	3,502	336
	緑 ケ 丘	4,445	4,390	3,971	4,131	4,099	496
	富 士 見	2,802	2,674	2,434	2,508	2,472	192
	若 葉	5,802	5,489	4,902	5,078	5,015	542
	染 地	4,575	4,579	4,196	4,464	4,511	465
	佐 須	3,381	3,361	3,103	3,358	3,528	371
	小 計	42,451	42,039	38,965	40,953	41,331	4,646
	合 計	109,054	106,475	96,373	98,811	97,906	11,444
	市 民 登 録 率	44.5%	42.7%	38.4%	39.2%	38.5%	-

※ 平成13年10月までの利用カードは2年間利用がないと無効となっていました。
※ 平成15年度からは有効期間を登録日から2年間とし、有効期間が切れると統計には含まれません。
※ 新規とは、その年度の1年間の新たな登録者数です。

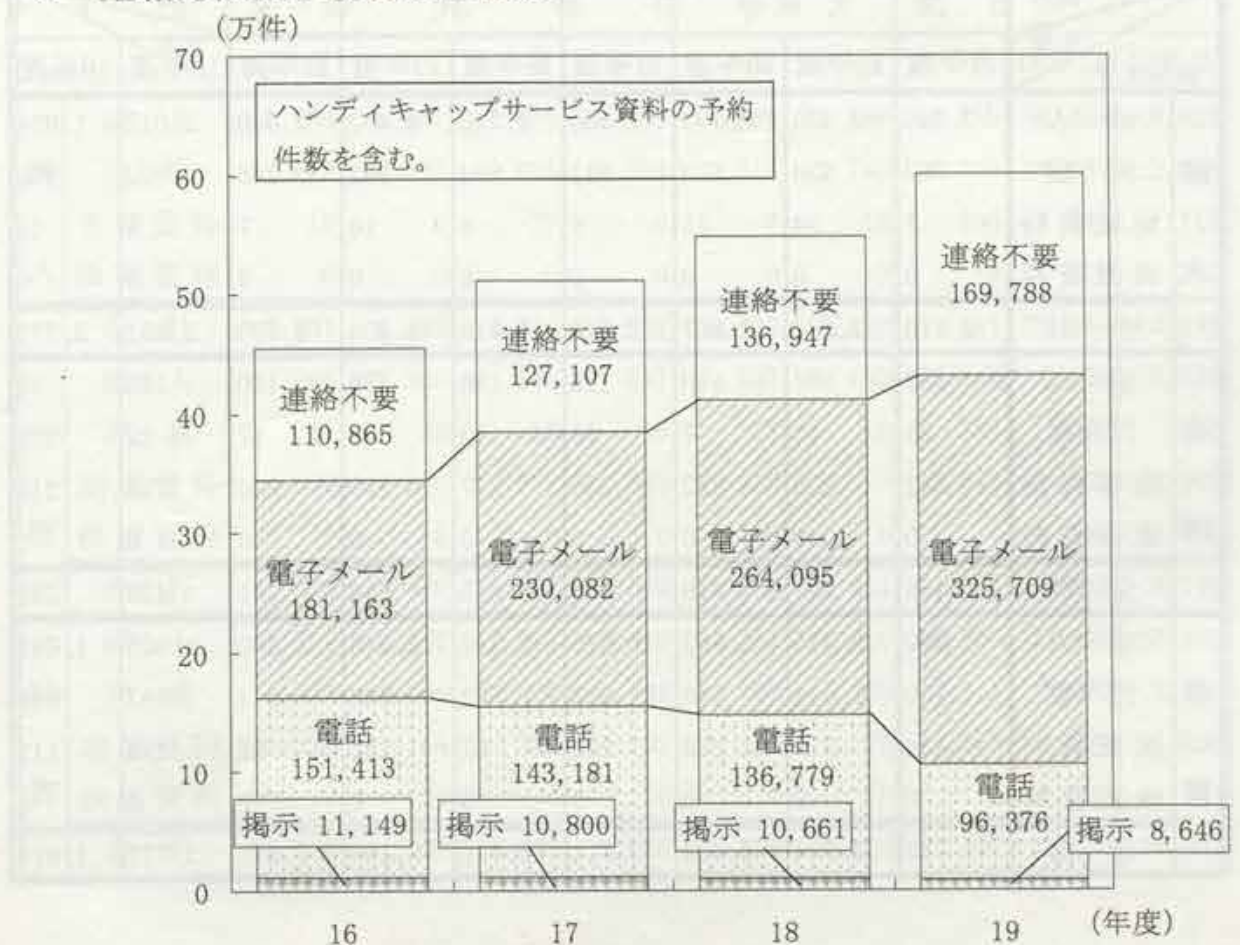
4 年度別個人貸出数の推移



5 年度別予約件数の推移



6 連絡方法別予約件数の推移



7 館別 受入冊数（購入・寄贈）・除籍冊数

資料区分	館名 年度	中 央			国 領			調 和		
		17年度	18年度	19年度	17年度	18年度	19年度	17年度	18年度	19年度
購入	成 人	26,682	28,398	26,414	2,215	2,510	2,089	2,666	2,632	2,431
	児 童	4,597	7,328	4,811	633	837	688	907	970	801
	地域資料	225	362	570	8	4	14	8	7	13
	映画資料	0	624	700	0	0	0	0	0	0
	合 計	31,504	36,712	32,495	2,856	3,351	2,791	3,581	3,609	3,245
寄贈	成 人	1,309	839	1,230	354	284	92	258	162	158
	児 童	128	78	113	13	18	9	9	31	22
	地域資料	1,098	995	1,232	244	234	213	240	215	216
	映画資料	0	368	436	0	0	0	0	0	0
	合 計	2,535	2,280	3,011	611	536	314	507	408	396
除籍	成 人	10,661	7,205	8,748	2,189	2,961	1,096	1,419	1,496	1,189
	児 童	1,518	1,032	1,074	350	797	473	762	747	423
	地域資料	67	35	22	167	134	138	125	214	21
	映画資料	0	8	40	0	0	0	0	0	0
	合 計	12,246	8,280	9,884	2,706	3,892	1,707	2,306	2,457	1,633

資料区分	館名 年度	深 大 寺			神 代			宮 の 下		
		17年度	18年度	19年度	17年度	18年度	19年度	17年度	18年度	19年度
購入	成 人	2,040	2,435	2,299	1,980	2,745	2,432	2,040	2,017	1,804
	児 童	763	838	553	931	864	762	746	829	950
	地域資料	7	14	15	8	4	10	7	5	19
	映画資料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	2,810	3,287	2,867	2,919	3,613	3,204	2,793	2,851	2,773
寄贈	成 人	192	152	190	139	186	276	130	195	72
	児 童	21	13	7	16	12	13	17	22	8
	地域資料	242	226	222	235	217	229	234	218	216
	映画資料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	455	391	419	390	415	518	381	435	296
除籍	成 人	890	2,395	2,563	2,575	2,147	2,346	1,280	2,905	1,053
	児 童	759	1,014	563	929	502	668	244	587	649
	地域資料	134	315	278	207	61	182	47	279	112
	映画資料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	1,783	3,724	3,404	3,711	2,710	3,196	1,571	3,771	1,814

※ 平成19年度受入れの視聴覚資料16,875点は除く (冊)

資料区分	館名 年度	緑 ケ 丘			富 士 見			若 葉		
		17年度	18年度	19年度	17年度	18年度	19年度	17年度	18年度	19年度
購入	成 人	2,507	2,508	2,130	2,329	2,155	2,644	2,090	2,308	2,213
	児 童	633	1,191	815	771	1,108	623	772	829	754
	地域資料	10	26	15	6	5	11	11	7	20
	映画資料	0	4	1	0	0	0	0	1	0
	合 計	3,150	3,729	2,961	3,106	3,268	3,278	2,873	3,145	2,987
寄贈	成 人	249	285	343	295	253	89	173	340	208
	児 童	50	64	28	37	17	13	35	87	32
	地域資料	247	210	237	236	211	207	235	271	249
	映画資料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	546	559	608	568	481	309	443	698	489
除籍	成 人	2,492	3,444	2,613	2,929	3,100	2,122	877	2,221	2,618
	児 童	1,293	1,018	992	434	994	490	102	799	756
	地域資料	173	122	130	375	241	78	1	76	298
	映画資料	0	4	1	0	0	0	0	1	0
	合 計	3,958	4,588	3,736	3,738	4,335	2,690	980	3,097	3,672

資料区分	館名 年度	染 地			佐 須			合 計		
		17年度	18年度	19年度	17年度	18年度	19年度	17年度	18年度	19年度
購入	成 人	2,109	2,387	2,405	2,168	2,309	1,766	48,826	52,404	48,627
	児 童	772	1,057	823	784	816	745	12,309	16,667	12,325
	地域資料	10	5	13	6	7	18	306	446	718
	映画資料	0	0	0	0	0	0	0	629	701
	合 計	2,891	3,449	3,241	2,958	3,132	2,529	61,441	70,146	62,371
寄贈	成 人	264	185	166	281	147	133	3,644	3,028	2,957
	児 童	23	39	23	36	17	18	385	398	286
	地域資料	239	216	232	242	218	210	3,492	3,231	3,463
	映画資料	0	0	0	0	0	0	0	368	436
	合 計	526	440	421	559	382	361	7,521	7,025	7,142
除籍	成 人	1,217	3,457	2,927	2,418	3,367	825	28,947	34,698	28,100
	児 童	473	1,000	805	448	462	333	7,312	8,952	7,226
	地域資料	70	164	300	192	129	76	1,558	1,770	1,635
	映画資料	0	0	0	0	0	0	0	13	41
	合 計	1,760	4,621	4,032	3,058	3,958	1,234	37,817	45,433	37,002

VI 資料

1 平成19年度のあゆみ

平成19年

- 4/1 調査支援係 設置
 - 4/4 電気通信大学前期留学生への図書館利用ガイダンス実施
(国際交流協会主催事業)
 - 4/10 視聴覚資料室開室 9:00~17:00
 - 4/25 視聴覚資料室 夜間開室開始, インターネット予約受付
開始
 - 5/23 中央図書館 午後6時以降留守番電話対応開始
 - 6/6 福岡県大野城市まどかぴあ図書館視察のため来館
 - 6/15 新宿区立戸山図書館視察のため来館
 - 6/19~22 国領・深大寺・神代・富士見・若葉・染地分館
蔵書点検休館
 - 6/27~29 調和・宮の下・緑ヶ丘・佐須分館 蔵書点検休館
 - 7/27 府中市立図書館視察のため来館
 - 7/31 フリーペーパー「182 (イチハチニ)」
(2007/8・9月 Vol. 23 7ページ) に紹介記事掲載
平成19年度事務事業側面調査において, 図書館分館での
資料の提供と読書活動への支援事業について評価を受ける
雑誌「東京生活」(2007 no. 27 50ページ)
特集: 調布三鷹 に紹介記事掲載
 - 8/15 市民のための中央図書館見学ツアー実施 (参加者: 15人)
 - 8/25 NHK番組「週刊こどもニュース 特集: 図書館を使い
こなそう」のコーナーで紹介
 - 9/24~27 中央図書館定期点検休館
 - 10/3 電気通信大学後期留学生への図書館利用ガイダンス実施
(国際交流協会主催事業)
 - 10/8 NHK「おはよう日本」文化庁の著作権の見直しに関連し
て, ハンディキャップサービス係職員にインタビュー
 - 10/9 愛媛県西条市行政視察のため来館
 - 10/18 愛媛県伊予市行政視察のため来館 (文教委員8人)
 - 10/16・21 京王線沿線七市図書館連携事業に係るアンケート調査実施
(場所: 中央図書館4・5階 時間: 10:00~19:00)
 - 10/23 国立市立図書館視察のため来館
- 平成20年
- 1/4 今年度から開館
 - 1/11 武蔵野大学司書課程学生4人見学のため来館
 - 1/19・20 市民のための中央図書館見学ツアー実施 (参加者: 5人)
 - 2/20 愛知県豊中市行政視察のため来館

- 2/22~26 中央図書館定期点検・蔵書点検休館
- 2/28 日野市「子どもの本を読む会」視察のため来館
- 2月下旬~3/9 京王線車内「京王紀行」に映画担当職員及び映画資料室
紹介記事掲載
- 3/5 山形県山形市立図書館視察のため来館
- 3/18 鳥取県立図書館視察のため来館
- 3/31 三多摩地域資料研究会会長市 担当期間終了
「調布市立図書館ひやりはっと事例集」「危機管理マニユ
アル」作成

2 平成19年度の工事・修繕関係の記録

(1) 工事

中央図書館電算室空調機交換工事

平成20年

- 1/25 契約, 着工
- 2/22 休館日に交換工事実施
- 3/10 竣工

(2) 主な修繕

平成19年

- 6/15 神代分館空調機修繕 (冷温水発生機ポンプ, センサー交換)
<施工者: ムサシノアロー>
- 8/1 宮の下分館階段修繕 (外階段及びバルコニーの防水補修)
<施工者: 正勝建設>
- 11/7 若葉分館玄関ドア修繕 (ドアヒンジの交換)
<施工者: 田邊工務店>
- 11/16 深大寺分館玄関屋根雨漏り修繕 (屋根穴塞ぎ・水返し取付)
<施工者: 日本産業>
- 12/14 深大寺分館入口案内板修繕 (劣化した案内板の板面交換)
<施工者: 大東標識>

平成20年

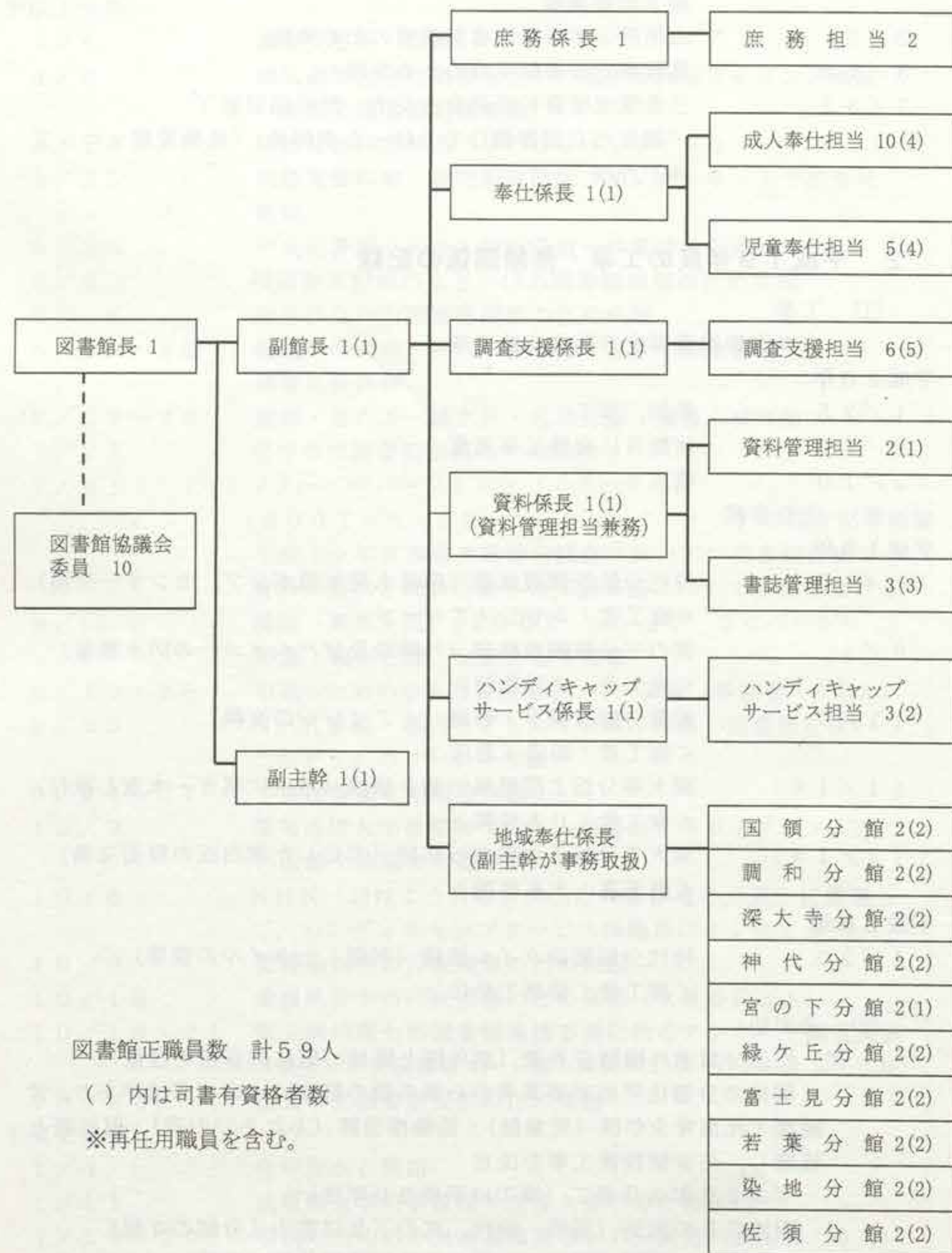
- 1/25 神代分館階段タイル修繕 (剥離したタイルの張替)
<施工者: 柴原工務店>

(3) その他

- ア 佐須分館室外機騒音対策 (室外機と隣地の間に防音壁を設置)
隣地の分譲住宅販売事業者から室外機の騒音について苦情があり, 営
繕課・児童青少年課 (児童館)・協働推進課 (ふれあいの家)・財政課と
協議し, 防音壁設置工事を決定
平成20年3月着工 (竣工は平成20年度)
- イ 耐震設計の実施 (国領, 神代, 宮の下及び富士見分館の4館)
- ウ 耐震診断の実施 (深大寺, 緑ヶ丘及び若葉分館の3館)

3 職員体制

(1) 組織図 (平成20年3月31日現在)



図書館正職員数 計59人

() 内は司書有資格者数

※再任用職員を含む。

(2) 平成19年度 業務スタッフ

(平成19年4月1日現在)

名 称	内 容	構 成 員
広 報	市, 教育部, 図書館発行物の編集・発行, 館内表示, 館内展示その他広報に関する事。	庶務係1人 奉仕係6人 調査支援係1人 資料係1人
図書館ホームページ	ホームページ作成に関する事。	奉仕係1人 資料係1人 調査支援係1人 地域奉仕係1人
研 修	図書館職員・嘱託員研修等の企画実施, 職員研修マニュアルの作成, 実習生の受入れ, その他図書館に係る研修に関する事。	奉仕係3人 資料係1人 調査支援係1人 地域奉仕係1人
統計調査	「事務報告書」「調布の教育」の統計作成, 「利用状況報告書」作成, その他図書館に係る統計調査に関する事。	庶務係1人 奉仕係2人 調査支援係1人 資料係1人 ハンディキャップサービス係1人
数字で見る図書館活動	「数字で見る図書館活動」の編集・発行に関する事。	庶務係1人 奉仕係1人 資料係2人 地域奉仕係1人
電 算	図書館電算システム改善等の企画及び運用に関する事。次期システム開発のための情報収集に関する事。	奉仕係3人 資料係1人 調査支援係1人 ハンディキャップサービス係1人
図書館ボランティア	図書館ボランティアに関する課題検討, 企画に関する事。	奉仕係1人 地域奉仕係1人 ハンディキャップサービス係1人
図書館地域情報化	地域情報化推進事業に関する事。	奉仕係1人 資料係1人 調査支援係1人
視聴覚資料室	視聴覚資料室の運営及び資料整理に関する事。	奉仕係1人 資料係1人 調査支援係1人 ハンディキャップサービス係1人
「このほんよんで!」 改訂・発行	「このほんよんで!」本編と追録版の合体による改訂版発行に関する事。平成21年度発行予定	奉仕係2人 地域奉仕係2人
危機管理マニュアル 作成	危機管理のマニュアル作成に関する事。	奉仕係1人 調査支援係1人 ハンディキャップサービス係1人 地域奉仕係1人

新・「子どものための調布市の歴史」発行準備 : 休止

4 年度別職員数の推移 () 内は司書有資格者数(各年度3月31日現在) (人)

年 度	館 長	館長を除く管理職	中央図書館職員			分館職員			合 計	そ の 他					合 計
			係長及び主査	その他	小計	係長及び主査	その他	小計		名誉館長	指導員	嘱託職員	専門嘱託員	小計	
S41	1			4(2)	4(2)				5(2)	1				1	6
42	1			6(2)	6(2)				7(2)	1				1	8
43	1		1	6(4)	7(4)				8(4)	1			1	2	10
44	1		2	6(4)	8(4)		2(2)	2(2)	11(6)	1			1	2	13
45	1		2	6(4)	8(4)		4(4)	4(4)	13(8)	1			1	2	15
46	1		1	6(4)	7(4)		8(8)	8(8)	16(12)	1			1	2	18
47	1		1	9(5)	10(5)		10(10)	10(10)	21(15)	1	1		1	3	24
48	1		1	10(6)	11(6)		10(10)	10(10)	22(16)	1	2		1	4	26
49	1		1	10(5)	11(5)		18(18)	18(18)	30(23)	1	2		3	6	36
50	1	1	1(1)	11(5)	12(6)		20(20)	20(20)	34(26)	1	2		5	8	42
51	1	1	1(1)	12(6)	13(7)		20(20)	20(20)	35(27)	1	2		4	7	42
52	1	1	2(1)	11(6)	13(7)		22(22)	22(22)	37(29)	1	2		3	6	43
53	1	1	2(1)	11(6)	13(7)		23(23)	23(23)	38(30)	1	2		5	8	46
54	1		2(1)	11(6)	13(7)		24(24)	24(24)	38(31)	1	2		5	8	46
55	1		2(1)	11(6)	13(7)		27(27)	27(27)	41(34)	1	2		5	8	49
56	1		2(1)	11(6)	13(7)		27(27)	27(27)	41(34)	1	2		4	7	48
57	1		3(2)	10(7)	13(9)		30(30)	30(30)	44(39)	1	2		4	7	51
58	1(1)		3(2)	10(7)	13(9)		31(31)	31(31)	45(41)	0	2	1	5	8	53
59	1(1)		3(2)	10(7)	13(9)		31(31)	31(31)	45(41)	0	2	1	5	8	53
60	1(1)		3(2)	11(8)	14(10)		31(31)	31(31)	46(42)	0	2	1	5	8	54
61	1(1)		3(2)	11(8)	14(10)		31(31)	31(31)	46(42)	0	2	1	5	8	54
62	1(1)	1	2(1)	11(8)	13(9)		31(31)	31(31)	46(41)	0	2	1	5	8	54
63	1(1)	1	2(1)	11(8)	12(9)		31(31)	31(31)	46(41)	0	2	1	6	9	55
H 1	1(1)	1	2(1)	11(8)	13(9)		31(31)	31(31)	46(41)	0	2	3	10	15	61
2	1(1)	1	2(1)	11(8)	13(9)		31(31)	31(31)	46(41)	0	2	3	10	15	61
3	1	1	5(4)	10(7)	15(11)	1(1)	30(30)	31(31)	48(42)	0	2	3	24	29	77
4	1	3(1)	4(4)	10(6)	14(10)	1(1)	29(29)	30(30)	48(41)	0	2	3	25	30	78
5	1	2(1)	5(5)	11(9)	16(14)	2(2)	28(28)	30(30)	49(45)	0	2	3	38	43	92

6	1	2(1)	5(4)	11(9)	16(13)	3(3)	28(28)	31(31)	50(45)	0	2	3	39	44	94
7	1	2(2)	7(6)	29(22)	36(28)	2(2)	14(14)	16(16)	55(46)	—	0	6	90	96	151
8	1	2(2)	8(7)	29(22)	37(29)	4(4)	12(12)	16(16)	56(47)	—	0	0	109	109	165
9	1	2(1)	8(8)	29(22)	37(30)	3(3)	13(13)	16(16)	56(47)	—	0	0	115	115	171
10	1	2	7(6)	29(21)	36(27)	5(5)	12(12)	17(17)	56(44)	—	0	0	110	110	166
11	1	2(1)	6(5)	27(18)	33(23)	5(5)	15(15)	20(20)	56(44)	—	0	0	120	120	176
12	1	1(1)	8(6)	25(17)	33(23)	6(6)	15(15)	21(21)	56(45)	—	0	0	138	138	194
13	1	1	7(5)	26(17)	33(22)	7(7)	14(14)	21(21)	56(43)	—	1	0	154	155	211
14	1(1)	2(1)	7(5)	25(16)	32(21)	8(8)	13(13)	21(21)	56(44)	—	1	0	145	146	202
15	1(1)	3(3)	7(4)	26(17)	33(21)	8(8)	12(12)	20(20)	57(45)	—	1	0	146	147	204
16	1	2(2)	7(4)	27(17)	34(21)	10(10)	10(10)	20(20)	57(44)	—	2	0	157	159	216
17	1	2(2)	8(6)	26(17)	34(23)	10(10)	10(10)	20(20)	57(45)	—	2	0	146	148	205
18	1	2(2)	9(7)	27(18)	36(25)	10(9)	10(10)	20(19)	59(46)	—	2	0	160	162	221
19	1	2(2)	8(6)	28(17)	36(23)	11(10)	9(9)	20(19)	59(44)	—	2	0	164	166	225

- ※ 指導員は、社会教育課から派遣された社会教育指導員のことです。
 ※ 専門嘱託員は平成7年度までは協力員、平成8年度から制度の変更により教育委員会専門嘱託員となりました。
 ※ 職員数には平成18年度から再任用職員を含みます。

5 開館日数と開館時間

(1) 平成19年度 開館日数

館名	月	4	5	6	7	8	9	10	11
中央図書館		28	29	28	29	29	26	29	28
分館	国領	25	25	21	25	26	25	25	25
	調和	25	25	22	25	26	25	25	25
	深大寺	25	25	21	25	26	25	25	25
	神代	25	25	21	25	26	25	25	25
	宮の下	25	25	22	25	26	25	25	25
	緑ヶ丘	25	25	22	25	26	25	25	25
	富士見	25	25	21	25	26	25	25	25
	若葉	25	25	21	25	26	25	25	25
	染地	25	25	21	25	26	25	25	25
	佐須	25	25	22	25	26	25	25	25
	分館小計	250	250	214	250	260	250	250	250
	合計	278	279	242	279	289	276	279	278

(2) 平成19年度 開館時間

館名	月	4	5	6	7	8	9	10	11
中央図書館		322.0	333.5	322.0	333.5	333.5	299.0	333.5	322.0
分館	国領	208.0	209.0	175.0	208.0	218.0	208.0	200.0	200.0
	調和	208.0	209.0	183.0	208.0	218.0	208.0	200.0	200.0
	深大寺	208.0	209.0	175.0	208.0	218.0	208.0	200.0	200.0
	神代	208.0	209.0	175.0	208.0	218.0	208.0	200.0	200.0
	宮の下	208.0	209.0	183.0	208.0	218.0	208.0	200.0	200.0
	緑ヶ丘	208.0	209.0	183.0	208.0	218.0	208.0	200.0	200.0
	富士見	208.0	209.0	175.0	208.0	218.0	208.0	200.0	200.0
	若葉	208.0	209.0	175.0	208.0	218.0	208.0	200.0	200.0
	染地	208.0	209.0	175.0	208.0	218.0	208.0	200.0	200.0
	佐須	208.0	209.0	183.0	208.0	218.0	208.0	200.0	200.0
	分館小計	2,080.0	2,090.0	1,782.0	2,080.0	2,180.0	2,080.0	2,000.0	2,000.0
	合計	2,402.0	2,423.5	2,104.0	2,413.5	2,513.5	2,379.0	2,333.5	2,322.0

(日)

<平成19年4月1日～20年3月31日>

12	1	2	3	合計
26	26	24	29	331
23	23	24	25	292
23	23	24	25	293
23	23	24	25	292
23	23	24	25	292
23	23	24	25	293
23	23	24	25	293
23	23	24	25	292
23	23	24	25	292
23	23	24	25	292
230	230	240	250	2,924
256	256	264	279	3,255

(時間)

12	1	2	3	
299.0	299.0	276.0	333.5	3,806.5
184.0	184.0	192.0	200.0	2,386.0
184.0	184.0	192.0	200.0	2,394.0
184.0	184.0	192.0	200.0	2,386.0
184.0	184.0	192.0	200.0	2,386.0
184.0	184.0	192.0	200.0	2,394.0
184.0	184.0	192.0	200.0	2,394.0
184.0	184.0	192.0	200.0	2,386.0
184.0	184.0	192.0	200.0	2,386.0
184.0	184.0	192.0	200.0	2,394.0
1,840.0	1,840.0	1,920.0	2,000.0	23,892.0
2,139.0	2,139.0	2,196.0	2,333.5	27,698.5

中央図書館	開館時間	一般室・子ども室・参考図書室 (4階・5階) 視聴覚資料室(6階) 9時00分～20時30分 ハンディキャップサービス(6階) 9時00分～17時00分
	休館日	第4月曜日とその翌日※ 年末年始(12/29～1/3) 文化会館たづくり保守点検期間 (9/24～9/27及び2/22～2/26)
分館	開館時間	火～日曜日 9時00分～17時00分 ただし、4月～9月の 水曜日、金曜日は 9時00分～18時00分
	休館日	月曜日及び毎月第4月曜日の翌日 (ただし、第4月曜日を除く月曜 日が祝日や振替休日等のときは 開館となるため、その翌日)※ 年末年始(12/29～1/3) 蔵書点検期間 (6/19～6/22) 国領・深大寺・神代・富士見 ・若葉・染地 (6/27～6/29) 調和・宮の下・緑ヶ丘・佐須

※ 第4月曜日とその翌日のいずれかの日
が祝日と重なるときは開館日となり、
その前後の週の月曜日とその翌日が休
館日となります。

(3) 開館時間の主な変遷

中央図書館	昭和41年	6月	日	10:30～17:30
			火～土	12:00～17:30
		7月	日	10:30～17:30
			月・木・金	12:00～17:30
	昭和48年	4月	火・土	12:00～19:00
			日	10:30～17:30
			水～金	12:00～17:30
			火・土	12:00～19:00
	平成元年	4月	日・水～金	10:30～17:30
			火・土	10:30～19:00
	平成5年	11月	日・水～金	10:00～17:30
			火・土	10:00～19:00
分館	平成7年	6月～9月	新中央図書館へ移転のため休館	
		10月	日～土	9:00～20:30 ハンディキャップサービス 9:00～17:00
	平成19年	4月	視聴覚資料室開室	(4/10～4/24) 9:00～17:00
				(4/25～) 9:00～20:30

分館	昭和44年	8月	日～火・木～土	13:00～17:00	館・時期により変遷あり
	昭和50年	4月	日・火～土	〃	若葉分館のみ 10:30～17:00
	平成3年	4月	土・日のみ	10:30～17:00	つつじヶ丘分館のみ 13:00～17:00
	平成5年	11月	日・火～土	10:00～17:00	つつじヶ丘分館のみ 13:00～17:00
	平成11年	6月	〃	〃	全館
		10月	〃	〃	第3日、祝日も開館
	平成12年	4月	〃	10:00～17:00	水曜日のみ 10:00～18:00
		10月	〃	9:00～17:00	水曜日のみ 9:00～18:00
		11月	〃	9:00～17:00	
	平成13年	4月	〃	9:00～17:00	4月～9月の水曜日のみ 9:00～18:00
	平成14年	4月	〃	9:00～17:00	4月～9月の水・金曜日 9:00～18:00

6 条例・規則等

平成20年4月1日時点で有効な条文です。

○ 調布市立図書館条例

平成17年9月21日
条例第19号

改正 平成18年12月20日条例第51号

調布市立図書館条例（平成7年調布市条例第4号）の全部を改正する。

（設置）

第1条 市民の学習及び多様な文化活動に資するため、図書館法（昭和25年法律第118号。以下「法」という。）第10条の規定により、調布市立図書館（以下「図書館」という。）を設置する。

（名称及び位置）

第2条 図書館は、本館及び分館をもって構成するものとし、その名称及び位置は、次の表に定めるところによる。

区分	名称	位置
本館	調布市立中央図書館	調布市小島町2丁目33番地1
分館	調布市立図書館国領分館	調布市国領町3丁目12番地1
	調布市立図書館深大寺分館	調布市深大寺北町5丁目6番地1
	調布市立図書館神代分館	調布市西つつじヶ丘1丁目40番地5
	調布市立図書館宮の下分館	調布市上石原3丁目34番地10
	調布市立図書館緑ヶ丘分館	調布市緑ヶ丘2丁目25番地
	調布市立図書館富士見分館	調布市富士見町2丁目3番地26
	調布市立図書館若葉分館	調布市若葉町3丁目16番地13
	調布市立図書館染地分館	調布市染地3丁目3番地1
	調布市立図書館佐須分館	調布市佐須町4丁目42番地2
	調布市立図書館調和分館	調布市西つつじヶ丘4丁目22番地6

（管理）

第3条 図書館は、調布市教育委員会（以下「委員会」という。）が管理する。

（事業）

第4条 図書館は、第1条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 図書、記録、電子資料、郷土資料、行政資料その他必要な資料（以下「図書館資料」という。）を収集し、利用に供すること。
- (2) 読書案内、読書相談その他図書館資料を利用するための相談に関すること。
- (3) 図書の展示、講演会等の読書啓発に関すること。
- (4) 市民の読書会、文庫活動等の読書活動の援助及び育成に関すること。
- (5) 学校、公民館、博物館等との連携及び協力に関すること。
- (6) 他の図書館との相互協力に関すること。
- (7) 集会室等の利用に関すること。
- (8) 前各号に掲げるもののほか、委員会が必要と認める事業

(休館日)

第5条 図書館の休館日は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定めるところによる。ただし、委員会が特に必要があると認めたときは、これを変更し、又は臨時に休館日を定めることができる。

(1) 本館 次に掲げる日

ア 1月1日から同月3日まで

イ 12月29日から同月31日まで

ウ 毎月第4月曜日及びその翌日。ただし、そのいずれかの日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下「休日」という。)に当たるときは、次に掲げる日のいずれかの日とする。

(ア) 第3月曜日及びその翌日(いずれの日も休日に当たらないときに限る。)

(イ) 第5月曜日及びその翌日(いずれの日も休日に当たらず、かつ、(ア)の規定により休館することがないときに限る。)

(ウ) 第4月曜日後においてその日に最も近い休日でない連続した日((ア)及び(イ)の規定により休館することがないときに限る。)

(2) 分館 次に掲げる日

ア 月曜日。ただし、その日が休日に当たるときは、その日後においてその日に最も近い休日でない日とする。

イ 1月1日から同月3日まで

ウ 12月29日から同月31日まで

エ 毎月第4月曜日の翌日。ただし、その日が休日に当たるとき、又はアただし書の規定に該当するときは、次に掲げる日のいずれかの日とする。

(ア) 第3月曜日の翌日(その日が休日及びアただし書の規定による休館日に当たらないときに限る。)

(イ) 第5月曜日の翌日(その日が休日及びアただし書の規定による休館日に当たらず、かつ、(ア)の規定により休館することがないときに限る。)

(ウ) 第4月曜日の翌日後においてその日に最も近い休日及びアただし書の規定による休館日でない日((ア)及び(イ)の規定により休館することがないときに限る。)

(開館時間等)

第6条 図書館(集会室等を除く。)の開館時間は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定めるところによる。ただし、委員会が特に必要があると認めたときは、これを変更することができる。

(1) 本館 午前9時から午後8時30分まで

(2) 分館 午前9時から午後5時(4月から9月までの水曜日及び金曜日は午後6時)まで

2 集会室等の利用時間については、調布市教育委員会規則(以下「委員会規則」という。)で定める。

(利用等)

第7条 図書館(集会室等を除く。)を利用することができるものは、図書館資料の閲覧をし、又は貸出しを受けようとするものとする。

2 図書館資料の貸出しを受けようとするものは、貸出登録をしなければならない。

3 集会室等を利用することができるものは、委員会規則で定める。

(利用の制限)

第8条 委員会は、前条の規定により図書館を利用するものが、次の各号のいずれかに該当すると認めたときは、その利用を制限し、若しくは禁止し、又は退館させることができる。

(1) 所定の場所以外に貸出手続をしていない図書館資料を持ち出したとき。

(2) 図書館内において静粛を乱し、又は他人に迷惑をかけたとき。

(3) 図書館内で喫煙し、又は飲食したとき。

(4) 施設、附帯設備、図書館資料等を損傷するおそれがあるとき。

(5) 前各号に掲げるもののほか、委員会が利用を不相当と認めたとき。

(調布市立図書館協議会)

第9条 市民参加による図書館運営を図るため、法第14条の規定により、調布市立図書館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

2 協議会は、委員会が委嘱する委員15人以内をもって組織する。

3 協議会の委員の任期は、2年とし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。ただし、再任を妨げない。

(委任)

第10条 この条例の施行について必要な事項は、委員会規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成18年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の際、現にこの条例の規定による貸出登録、貸出しその他の手続に相当する手続を行っているものは、この条例の規定による貸出登録、貸出しその他の手続を行ったものとみなす。

3 この条例の施行の際、現にこの条例による改正前の調布市立図書館条例(以下「改正前の条例」という。)第3条第2項の規定により調布市立図書館協議会の委員を委嘱された者は、第9条第2項の規定により協議会の委員を委嘱された者とみなす。

4 前項の規定により委員とみなされる者の任期は、第9条第3項の規定にかかわらず、改正前の条例の規定により委嘱された委員としての任期と同一の期間とする。

附 則(平成18年12月20日条例第51号)

この条例は、公布の日から施行する。ただし、第5条第1号ア及び第2号イの改正規定は平成20年1月1日から、同条第1号ウ及び第2号エの改正規定は平成20年2月1日から施行する。

○ 調布市立図書館条例施行規則

平成18年2月24日
教育委員会規則第11号

改正 平成18年12月20日教委規則 平成19年2月23日教委規則第1号
第21号
平成19年7月27日教委規則第 平成20年2月22日教委規則第1号
11号

調布市立図書館条例施行規則（平成元年調布市教育委員会規則第5号）の全部を改正する。

（趣旨）

第1条 この規則は、調布市立図書館条例（平成17年調布市条例第19号。以下「条例」という。）の施行について必要な事項を定めるものとする。

（図書館資料の貸出し）

第2条 調布市立図書館（以下「図書館」という。）は、条例第4条第1号に規定する図書館資料を個人又は団体に貸し出すことができる。

（登録申請）

第3条 図書館資料の貸出しを受けようとするものは、あらかじめ貸出登録申請書（第1号様式）を調布市立図書館長（以下「館長」という。）に提出しなければならない。

（個人の貸出登録）

第4条 個人の貸出登録をすることができる者は、次の各号のいずれかに該当するものとする。

（1） 市内に住所を有し、又は通勤若しくは通学する者並びに三鷹市及び狛江市に住所を有する者並びに世田谷区内の館長が認める地域に住所を有する者

（2） 八王子市、府中市、町田市、日野市、多摩市及び稲城市に住所を有する者

2 前項の登録をしようとする者は、前条に規定する申請の際、前項の事実を証する書類等を提示しなければならない。

3 前2項の登録の有効期間は、登録の日から2年間とする。

4 前項の有効期間満了後も継続して登録しようとする者は、当該有効期間が満了する2月前から、第1項に規定する要件に該当することを証する書類等を提示することにより、登録を更新することができる。

（団体の貸出登録）

第5条 団体の貸出登録をすることができるものは、市内に所在する社会教育関係団体、官公署、学校、その他地域文庫等公共的な活動を行っている団体とする。ただし、館長が特に必要があると認めたときは、この限りでない。

2 前項の登録の有効期間は、登録の日から登録の日の属する年度の末日までの間とする。（利用カード）

第6条 館長は、条例第7条第2項の規定により貸出登録をしたものに、調布市立図書館利用カード（第2号様式。以下「利用カード」という。）を交付する。

2 利用カードは、図書館資料の貸出しを受けようとする際に、これを提示しなければならない。ただし、館長が適当と認めた場合は、この限りでない。

3 利用カードは、これを他人に貸与し、又は譲渡してはならない。

4 利用カードの交付を受けたものは、利用カードを紛失したとき、又は貸出登録の内容に変更があったときは、館長にその旨を届け出なければならない。

5 館長は、前2項の規定に違反したものに対して、貸出登録の効力を一時停止することができる。

（貸出しの資料数及び期間）

第7条 貸出しをすることができる図書館資料の資料数及び期間は、館長がやむを得ない理由があると認めた場合を除き、別表第1に定めるところによる。

（館外利用を禁止する図書館資料）

第8条 図書館資料のうち、館長が指定するものは、館外での利用を禁止する。ただし、館長が特に必要があると認めた場合は、この限りでない。

（未返却者等に対する処置）

第9条 館長は、図書館資料を閲覧し、又は貸出しを受けているものが、当該資料の返却を怠り、又は督促をしても返却しない場合には、その利用を制限することができる。

（損害賠償の義務）

第10条 図書館を利用するもの又は図書館資料の貸出しを受けているものは、施設、付帯設備又は図書館資料に損害を生ぜしめた場合は、館長が相当と認める損害額を賠償しなければならない。ただし、館長がやむを得ない理由があると認めたときは、その額を減額し、又は免除することができる。

（図書館資料の複製）

第11条 図書館は、図書館を利用する者の求めに応じ、図書館資料（館長が指定するものを除く。）の複製物を提供することができる。

2 前項の複製物の提供を受けようとする者は、図書館資料複製申請書（第3号様式）により申請し、館長の承認を受けなければならない。

（視聴覚教材等の貸出し）

第12条 図書館は、視聴覚教育に係る教材及び機材（以下「視聴覚教材等」という。）を市内の団体に貸し出すことができる。

2 視聴覚教材等の貸出しの手続等については、別に定める。

（集会室等の利用）

第13条 条例第6条第2項及び条例第7条第3項に規定する集会室等の利用については、別表第2に定めるところによる。ただし、館長が必要と認めたときは、これを変更することができる。

2 集会室等を利用しようとするものは、館長の承認を受けなければならない。

3 館長は、集会室等を利用しようとするものに対して、利用時間の区分を指定して利用させることができる。

（調布市立図書館協議会の委員）

第14条 条例第9条第2項の規定により調布市教育委員会が委嘱する調布市立図書館協議会（以下「協議会」という。）の委員の内訳は、次の各号に掲げるところによるものとする。

（1） 学校教育の関係者 4人以内

(2) 社会教育の関係者 4人以内

(3) 学識経験者 7人以内

(協議会の委員長及び副委員長)

第15条 協議会に委員長及び副委員長を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員が互選し、その任期は、1年とする。ただし、再任を妨げない。

3 委員長は、協議会を代表し、会務を総理する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(協議会の招集)

第16条 協議会は、委員長が招集する。

(協議会の定足数及び表決数)

第17条 協議会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。

2 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

(意見の聴取等)

第18条 委員長は、協議会の運営上必要があると認めるときは、委員以外の者を協議会に出席させ、その意見を聴き、又は委員以外の者から資料の提出を求めることができる。

(会議の公開)

第19条 会議は、公開とする。ただし、委員長が公開を不相当と認めたときは、この限りでない。

2 委員長は、あらかじめ設けた傍聴席が満席になったとき、その他必要があるときは、傍聴を制限することができる。

3 委員長は、会議の進行上支障があると認めたときは、傍聴人に対し、退場を命ずることができる。

(雑則)

第20条 この規則に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、平成18年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行の際、現にこの規則の規定による貸出登録、貸出しその他の手続に相当する手続を行っているものは、この規則の規定による貸出登録、貸出しその他の手続を行ったものとみなす。

3 この規則による改正後の調布市立図書館条例施行規則第4条第3項及び第4項、第5条第2項、第7条並びに第12条の規定は、この規則の施行の日以後の利用に係るものについて適用し、同日前の利用に係るものについては、なお従前の例による。

4 この規則による改正前の調布市立図書館条例施行規則の様式は、その残品の存する間、所要の修正を加え、なお使用することができる。

附 則 (平成18年12月20日教委規則第21号)

この規則は、平成19年1月1日から施行する。

附 則 (平成19年2月23日教委規則第1号)

(施行期日)

1 この規則は、平成19年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則による改正前の調布市立図書館条例施行規則の様式は、その残品の存する間、所要の修正を加え、なお使用することができる。

(調布市視聴覚ライブラリー運営規則の廃止)

3 調布市視聴覚ライブラリー運営規則(平成元年調布市教育委員会規則第4号)は廃止する。

附 則 (平成19年7月27日教委規則第11号)

この規則は、平成19年9月1日から施行する。

附 則 (平成20年2月22日教委規則第1号)

(施行期日)

1 この規則は、平成20年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行の際、現にこの規則による改正前の調布市立図書館条例施行規則の規定により貸出しを受けている者の貸出しの資料数及び期間については、なお従前の例による。

3 この規則による改正前の調布市立図書館条例施行規則の様式は、その残品の存する間、所要の修正を加え、なお使用することができる。

別表第1 (第7条関係)

区分		資料数	期間
個人の貸出登録をした第4条第1項第1号に該当する者	図書及び逐次刊行物	20冊	14日
	視聴覚資料	3点	7日
個人の貸出登録をした第4条第1項第2号に該当する者	図書及び逐次刊行物	5冊	14日
	団体の貸出登録をしたもの	100冊	1月

別表第2 (第13条関係)

区分	利用時間	利用することができるもの
集会室	午前9時から午後9時まで	館長が適当と認める市民の利用団体
参考図書室内の指定設備	午前9時から午後8時30分まで	調査研究を目的として、当該室内の図書館資料を利用する者
視聴覚資料室内の指定設備	午前9時から午後8時30分まで	当該室内の視聴覚資料を視聴する者(第4条第1項第1号に該当する個人の貸出登録をした者に限る。)

備考 調布市立図書館神代分館集会室及び調布市立図書館若葉分館集会室については、利用時間を午前9時から午後5時までとする。

○ 調布市立図書館処務規程

平成元年3月8日
教育委員会訓令第3号

改正平成5年3月29日教委訓令第3号 平成6年1月24日教委訓令第1号
平成7年3月29日教委訓令第3号 平成11年8月23日教委訓令第5号
平成12年3月27日教委訓令第2号 平成13年3月27日教委訓令第2号
平成14年3月27日教委訓令第2号 平成15年3月27日教委訓令第1号
平成18年2月24日教委訓令第2号 平成19年3月20日教委訓令第3号
調布市立図書館処務規程（昭和41年調布市教育委員会規程第1号）の全部を改正する。

（趣旨）

第1条 この規程は、調布市立図書館条例（平成17年調布市条例第19号）第2条に規定する調布市立図書館の本館及び分館（以下「図書館」という。）の事務処理について必要な事項を定めるものとする。

（係の設置等）

第2条 図書館に庶務係、奉仕係、調査支援係、資料係、ハンディキャップサービス係及び地域奉仕係を置く。

2 図書館の職員は、司書及び司書となる資格を有する者その他必要な職員をもって充てるものとする。

（分掌事務）

第3条 図書館の主な分掌事務は、次の表に定めるところによる。

係	分掌事務
庶務係	1 公印の保管に関する事。 2 図書館の文書の収受及び発送に関する事。 3 図書館の施設及び設備の維持管理に関する事。 4 関係機関との連絡に関する事。 5 図書館協議会に関する事。 6 図書館の庶務に関する事。
奉仕係	1 図書館資料の利用等に関する事。 2 読書啓発、読書案内及び読書相談に関する事。 3 市民の読書会、文庫活動等の援助及び育成に関する事。 4 時事に関する情報の紹介及び提供に関する事。 5 視聴覚資料室に関する事。 6 視聴覚教材等に関する事。 7 本館内の施設及び附帯設備の利用に関する事。 8 図書館資料の相互貸借に関する事。 9 企画、運営、統計及び調査に関する事。 10 その他図書館活動に関する事。
調査支援係	1 図書館資料に関する相談及び調査に関する事。 2 参考資料、地域資料及び映画資料の紹介並びに提供に関する事。 3 参考図書室に関する事。
資料係	1 図書館資料の収集等に関する事。

	2 図書館資料の選定及び収集並びに発注等の総括に関する事。 3 図書館資料の受入及び装備に関する事。 4 図書館資料の整理及び管理に関する事。
ハンディキャップサービス係	1 図書館ハンディキャップサービス資料の収集、整理、利用、情報提供等に関する事。 2 点訳、音訳及び布の絵本製作並びに点訳者、音訳者及び布の絵本製作者の養成に関する事。 3 図書館資料の宅配及び郵送に関する事。 4 図書館ハンディキャップサービス資料の相互貸借に関する事。
地域奉仕係	1 分館の図書館資料の収集、整理、管理、利用等に関する事。 2 分館における読書啓発、読書案内及び読書相談その他の図書館活動に関する事。 3 分館における企画及び運営に関する事。 4 分館内の施設及び附帯設備の利用に関する事。

（職の設置）

第4条 図書館に次の各号に掲げる職を置く。

- (1) 館長
- (2) 副館長
- (3) 係長
- (4) 主事

2 前項に規定するもののほか、必要があると認められるときは、主幹、副主幹、主査、主任その他の職を置くことができる。

（職務）

第5条 館長は、上司の命を受け、図書館の事業を掌理し、所属職員を指揮監督するほか、図書館相互の連携を図り、常に組織全体の経済性を考慮し、すべて一体として図書館機能を発揮するように努めなければならない。

2 副館長は、上司の命を受け、館長の職務を補佐する。

3 係長は、上司の命を受け、係の事務を掌理し、係の事務について絶えず研究改善に努め、また職員の提案を積極的に求め、その実施を援助する。

4 主任は、上司の命を受け、分掌事務の処理計画の推進に伴う事務を処理し、また事務処理をととして職員の実務研修に当たるとともに、職員相互間の協調に努める。

5 主事は、上司の命を受け、事務を処理する。

6 前条第2項に規定する職の職務については、調布市教育委員会教育長（以下「教育長」という。）が別に定める。

（事業計画）

第6条 館長は、毎年度において実施する事業の計画を、前年度末日までに調布市教育委員会（以下「委員会」という。）に提出し、その承認を受けなければならない。

（報告）

第7条 館長は、毎年度4月、7月、10月及び1月に、それぞれ前月までの分の図書館の利用状況を作成し、委員会に報告しなければならない。

- 2 館長は、毎年度終了後、速やかに、事業の実施状況を委員会に報告しなければならない。

(決裁事案)

第8条 教育長、部長及び館長が決裁すべき事案、指定合議先及び通知先（以下「決裁事案等」という。）は、次の表に定めるところによる。

項目	決裁権者			指定合議先	通知先
	館長	部長	教育長		
(1) 年間の事業計画を企画立案すること。			○	社会教育課長	
(2) 社会教育関係施設との総合調整に関すること。		○		社会教育課長	
(3) 本館及び分館の施設及び付帯設備の使用を承認すること。	○				
(4) 図書館事業を実施すること。	○				
(5) 図書館資料を廃棄すること。	○				
(6) 貸出登録を承認すること。	○				

- 2 前項に定めるもののほか、決裁事案等については、調布市教育委員会事務局処務規則（昭和56年調布市教育委員会規則第2号）及び調布市教育委員会事務局事案決裁規程（昭和44年調布市教育委員会規則第2号）の規定を準用する。この場合において、これらの規定中「課長」とあるのは「館長」と、「課長補佐」とあるのは「副館長」と読み替えるものとする。

(雑則)

第9条 この規程に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。

附 則

この訓令は、平成元年4月1日から施行し、同日以後の決裁に係るものから適用する。ただし、昭和63年度予算の執行に係るものは、なお従前の例による。

附 則（平成5年3月29日教委訓令第3号）

- 1 この訓令は、平成5年4月1日から施行する。
- 2 この訓令による改正後の（中略）調布市立図書館処務規程第7条第1項（中略）の規定は、平成5年4月以後の月分の使用状況の報告に係るものについて適用し、平成5年3月以前の月分の使用状況に係るものについては、なお従前の例による。

附 則（平成6年1月24日教委訓令第1号）

- 1 この訓令は、平成6年1月25日から施行する。
- 2 この訓令による改正後の調布市立図書館処務規程第2条第2項の規定は、平成6年4月1日以後に新たに図書係に配属されることとなる職員について適用する。

附 則（平成7年3月29日教委訓令第3号）

- 1 この訓令は、平成7年4月1日から施行する。

- 2 この訓令による改正後（中略）調布市立図書館処務規程（中略）の規定は、平成7年度以後の事案に係るものについて適用し、同年度前までの事案に係るものについては、なお従前の例による。

附 則（平成11年8月23日教委訓令第5号）

この訓令は、平成11年10月1日から施行する。

附 則（平成12年3月27日教委訓令第2号）

この訓令は、平成12年4月1日から施行する。

附 則（平成13年3月27日教委訓令第2号抄）

(施行期日)

- 1 この訓令は、平成13年4月1日から施行し、この訓令による改正後の調布市教育委員会事務局事案決裁規程の規定は、平成13年度以降の事案に係るものについて適用し、同年度前までの事案に係るものについては、なお従前の例による。

附 則（平成14年3月27日教委訓令第2号）

この訓令は、平成14年4月1日から施行する。

附 則（平成15年3月27日教委訓令第1号）

この訓令は、平成15年4月1日から施行する。

附 則（平成18年2月24日教委訓令第2号）

この訓令は、平成18年4月1日から施行する。

附 則（平成19年3月20日教委訓令第3号）

この訓令は、平成19年4月1日から施行する。

○ 資料の収集・保存・除籍に関する方針

平成元年7月1日 調布市立図書館

1 目的

知る自由と学ぶ権利は、市民の基本的権利である。図書館は、図書及びその他の資料を収集・提供することによって、これを保障する役割をになっている。

調布市立図書館は、この役割を果たすため、資料の収集・保存・除籍に関する方針を定めるものである。

2 収集・保存・除籍の検討及び決定

資料の収集・保存・除籍の検討は、当館司書の合議に基づいて、行う。

図書館長は、この検討をうけて、資料の最終的な決定に関して責任を負う。

3 収集

(1) 基本方針

ア 国民の知る自由を保障する図書館の任務を確認した「図書館の自由に関する宣言」(日本図書館協会)の精神に基づいて、資料収集の自由を実践するため、次のことを尊重して収集を行う。

(ア) 多様な、対立する意見のある問題については、それぞれの観点に立つ資料を幅広く収集する。

(イ) 著者の思想的・宗教的・党派的立場にとらわれて、その著作を排除することはしない。

(ウ) 図書館員の個人的な関心や好みによって選択をしない。

(エ) 個人・組織・団体からの圧力や干渉によって収集の自由を放棄したり、紛糾をおそれて自己規制したりはしない。なお、図書館の収集した資料がどのような思想や主張をもっていようと、それを図書館及び図書館員が支持することを意味するものではない。

イ 変動する社会の状況をとらえ、市民の要求・関心にこたえた蔵書構成をめざし以下の資料を収集する。

(ア) 人類の歩んできた歴史を明らかにし、現在を問いなおせる資料。

(イ) 現代の情勢、傾向、論議を反映する資料。現在の関心事というだけでなく、将来においても何らかの意味をもつ、種々の異なった見解を代表する最新の資料。

(ウ) 自然界のあらゆる事象の基本原則(真理)を探究し、自分の生きている世界を理解するのに役立つ資料。

(エ) 有意義な芸術的経験を与え、想像力を刺激し、創造に対する個人の可能性を伸ばす資料。

(オ) 生きる力と慰めを与え、個人が人生を楽しむのに役立つ資料。

(カ) 職業に関連した情報を得、また職業人としての役割を助ける資料。

(キ) 日常生活をする上で役に立つ実用的な資料。

(ク) 学校教育を補い、自学自習を助け励ます資料。

(ケ) 子ども達に永続的な楽しみを与える資料。さまざまな事柄への興味・好奇心を満たし、自身の可能性を伸ばす助けとなる資料。

ウ 市民の図書館資料全般に対する希望、批判は積極的にうけとめて検討し、収集の参考とする。市民が購入を希望する個々の資料については、その資料の図書館での利用状況を充分予測し、資料別収集方針や当該年度の収集計画とも照し合わせた上で、購入を判断する。

エ 中央館と分館は、中央館を中心とし、一体となってそれぞれの役割に応じた収集を行う。

オ 資料の収集は購入を原則とするが、寄贈・寄託・他機関との交換等による入手資料も活用することとし、その受け入れは当方針に基づいて、当館が判断する。

(2) 資料別方針

ア 一般図書

図書館資料の中核をなす図書は、別に定める選定基準に照らして、個々の内容や利価値を充分考慮し、収集する。

分館は、気軽に利用できる身近な図書館として、各分野の基本図書を備えるほか、新刊書を中心に、小説、実用書、学習の助けとなる入門書、時事問題を扱った図書を重視したタイムリーな収集をする。

中央館は、市民の直接の利用に応えるとともに、分館のバックアップをする資料センターとして、参考文献にあげられることの多い基礎的な図書から、各分野の資料相談に応じられる参考図書、専門書まで、幅広く収集する。

イ 児童図書

年齢も個性も様々な子ども達の興味に合った、しかもできる限り質の高い児童図書を、別に定める選定基準に照らして収集する。

分館では、普遍的な価値のある本と新刊書を中心に収集する。

中央館は、それに加えて、より多様で幅広い図書及び子どもの本に関心のある大人に向けて、児童図書研究書も併せて収集する。

なお、図書を始めとする児童資料の収集に関する詳しい方針は、別に定める。

ウ 新聞

日々の幅広い情報を伝える新聞は、全館で主要全国紙を中心に購入する。中央館では業界紙、機関紙、英字新聞なども購入する。

なお、情報をいつでもくり返し読むことができ過去にさかのぼって調べられるという特性を活かすため、主要紙については縮刷版やマイクロフィルム等本紙と異なる形態のものも収集する。

エ 雑誌

雑誌は、図書では得られない速報性と多用性に富み、新主題についての記事がのるなど重要な情報源なので、幅広く収集する。

専門誌なども、他のルートにのらない情報が得られるので、中央館では広い視野に立ち、収集を検討する。

オ 地域資料

調布に関するあらゆる資料の収集について、調布市立図書館は最終的な責任を持つ。

(7) 郷土資料

調布を理解し、その文化を次の代に継承するため、調布の歴史・自然・産業などの記録、調布にゆかりのある市民の著作やそれら市民の業績を記した資料などを、様々な入手方法を講じて、網羅的に収集することを目指す。必要であれば特殊な形態の資料も収集し、切抜きなど自館で作成した資料も準備する。

三多摩・東京及び歴史的に調布と関係の深い地域の資料も、積極的に収集する。上記地域内の各区市町村の資料は基本的なものを収集する。

但し、分館においては一般に市販されているものや、調布市で発行されたものなど、利用の多いものを中心に収集する。

(イ) 地方行政資料

市民が市政を知り、市政に積極的に参加する助けとなるように、また身近な生活情報を得られるように、市の刊行物は、全て収集する。東京都の資料は、必要とされる基本的な資料を系統的に収集する。

但し、分館においては現在の動向と将来計画に関わるものを中心に収集する。

カ 視聴覚資料

情報メディアの多様化にともない、あらゆる形の視聴覚資料をできる限り選択収集していくが、当面はカセットテープ、CD、ビデオカセットを中心に、中央館が収集する。紙芝居も収集に含める。

キ ハンディキャップサービス資料

図書館サービスを受ける際、普通の出版物のままでは利用できない市民に対して、そのハンディキャップに応じた適切な形態の資料、例えば点訳本、朗読テープ、大型活字本、さわる絵本、布の絵本などを、中央館がセンターとなり、収集作成する。

ク その他

地図や外国語図書その他ア～キに含まれない資料であっても、特色があり、当館にとって必要と判断される資料は収集する。

4 保存

資料の将来にわたる利用に備えるため、必要な資料を共同保存庫で保存する。

保存の対象資料は、歴史的価値が高い資料、類書が少なく出版頻度が低い資料、品切れ・絶版で入手が難しい資料とする。

また、新聞、雑誌については、保存期間を別に定める。

5 除籍

市民の読書意欲をさそう魅力的な蔵書を保つために、資料の更新を行う。

除籍の対象資料は、頻繁な利用により汚れや傷みがはげしい資料、資料的価値がうすれて利用がなくなった資料などとする。

このほかに、所在不明資料、回収不能な資料も除籍し、必要な資料は補充する。

登 録 番 号
(刊行物番号)
2008-90

数字で見る図書館活動（平成19年度版）

平成20年8月発行

発 行 調布市立図書館

〒182-0026 調布市小島町2-33-1

TEL 042-441-6181

印 刷 庁 内 印 刷



古紙パルプ配合率70%再生紙を使用しています